

とっとり キャンパスライフ2016

平成28年度 鳥取大学学生生活実態調査報告書

とっとりキャンパスライフ2016
平成28年度鳥取大学学生生活実態調査報告書



鳥
取
大
学

とっとりキャンパスライフ2016

—平成28年度 鳥取大学学生生活実態調査報告書—

発行 鳥取大学学生部生活支援課
〒680-8550
鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地

電話 0857-31-5058

編集 鳥取大学学生生活支援委員会
学生生活実態調査専門委員会

2017年3月発行

※本報告書利用上の注意
本報告書に掲載されている本学独自の調査データを、引用・転載・コピーして二次利用されることは自由ですが、利用された場合は上記編集委員会(事務担当は発行者欄に記載)宛に利用内容をご報告願います。

はじめに

このたび、平成28年9月から10月にかけて実施した学生生活実態調査の結果を取りまとめ、報告書として刊行しました。

この学生生活実態調査は本学では2年ごとに実施しております。いくら時代が変わろうとも、今どきの学生は・・・という嘆きに近い発言を年配の方が口にされます。また、「今どきの学生の実態」と称して、ニュースや情報番組などメディアで取り上げられることもしばしばあります。その内容が果たして今どきの学生の実態を反映しているかどうか。ひとにぎりの特別な学生や大都市圏で暮らす学生のみ声を取り上げているのではないかと。私知っている鳥取大学の学生の多くは、まじめに1限目の授業に遅れることなく出席し、サークル活動にも活発に参加しています。また、学生だからという甘えが許されない時代の中で、誰でも簡単に写真や動画を公開でき、窮屈ながらも自由におおらかに学生生活を楽しんでいるように見えます。そんな鳥取大学の今どきの学生の実態がこの調査で見えてくると思います。

今回の調査に当たり、これまでと大きく変えたところがあります。それは、過去の紙媒体での調査をやめて、Webシステムによる調査にした点です。Web調査にすると回答率が極端に低下することは他大学や他の調査結果から予想されたので、正直当初は、実施には消極的でした。しかし、実施母体である学生生活実態調査専門委員会において、Web調査の方が今の学生には受け入れられるのではないかと、このような意見が大半を占めたため実施に踏み切りました。実施に当たり、過去の調査における設問の精査と、より回答しやすい選択肢の設定について検討を行いました。

その結果、6千人近くの全学生の4割を超える学生から住居、食生活などの生活実態、学業、課外活動、就職活動状況に関する貴重なデータや、自由記述による切実な生の声を収集することができました。

本調査は、本学学生の生活実態を把握することで、「教育及び福利厚生」の改善と充実を図ることも目的のひとつです。過去の調査を踏まえ、附属図書館の改修、開館時間の延長、体育施設の改修を始め、ハード、ソフト両面の改善を行っています。引き続き検討を要する事項もありますが、今回得られたデータや意見と併せて、今後の大学運営上の資料として有効に活用していきます。

最後になりましたが、本調査の実施に当たり、回答して下さった全ての学生の皆様、回答率向上のためご協力いただいた教員の皆様、調査の方向性の検討から報告書の編集までご協力いただいた学生生活実態調査専門委員の皆様、実施準備、アンケート実施に協力していただいた生活支援課及び学部教務係職員、そして専門委員会を支えていただいた中島理事(教育担当)を委員長とする学生生活支援委員会委員ほか、ご協力いただいたすべての教職員の皆様に感謝いたします。

平成29年3月
鳥取大学学生生活支援委員会
学生生活実態調査専門委員会委員長

山口武視

目次

はじめに	1
目次	2
調査・集計・編集の概要	3

1. 基本編

経済状況について	5
住居・通学方法について	11
アルバイトについて	13
授業以外での学習について	17
課外活動について	18
学生生活について	21
就職について	25

2. 学生支援体制編

経済支援体制について	27
学習支援体制について	30
カリキュラムについて	33
生活支援体制について	36
就職支援体制について	38
大学の施設について	40
意見・要望	41

3. 参考資料

アンケート調査票	51
----------	----

【学生生活実態調査専門委員会委員名簿】

委員長	山口武視 / 大学教育支援機構 学生支援センター長	(平成28.4.1～)
	多田憲一郎 / 地域学部教授	(平成28.4.1～)
	海藤俊行 / 医学部教授	(平成28.4.1～)
	横田孝義 / 工学研究科教授	(平成28.4.1～)
	緒方英彦 / 農学部教授	(平成28.4.1～)
	武田元有 / 大学教育支援機構(教育センター)准教授	(平成27.4.1～)
	森川修 / 大学教育支援機構(入学センター)准教授	(平成27.4.1～)
	長尾博暢 / 大学教育支援機構(キャリアセンター)准教授	(平成27.4.1～)
	井上菜穂 / 大学教育支援機構(学生支援センター)准教授	(平成28.4.1～)
	浜本扇代 / 保健管理センター保健師	(平成27.4.1～)
	大野賢一 / 大学評価室准教授	(平成28.4.1～)
	久保拓史 / 学生部生活支援課課長	(平成28.4.1～)
	竹内美保 / 学生部生活支援課副課長	(平成27.4.1～)
	有本雅弘 / 学生部生活支援課学生支援係長	(平成28.11.1～)
委員会事務担当	若谷香里 / 学生部生活支援課学生支援係	

調査・集計・編集の概要

調査の目的 本調査は、本学学生の生活実態を把握し、学生の教育及び福利厚生改善並びに充実のための基礎資料を得ることを目的とする。

調査期間 平成28年9月12日(月)～10月21日(金)

調査の対象 平成28年9月1日現在に在籍する学部と大学院学生を対象とした。
ただし、休学者、外国人留学生、連合獣医学研究科及び連合農学研究科他大学配置学生は除いた。

調査の方法 学生生活支援委員会学生生活実態調査専門委員会が、学部等の協力のもとWebシステムにより調査した。

集計の方法 所属、入学年度等の基本項目により、設問毎に統計的にデータの集計を行った。

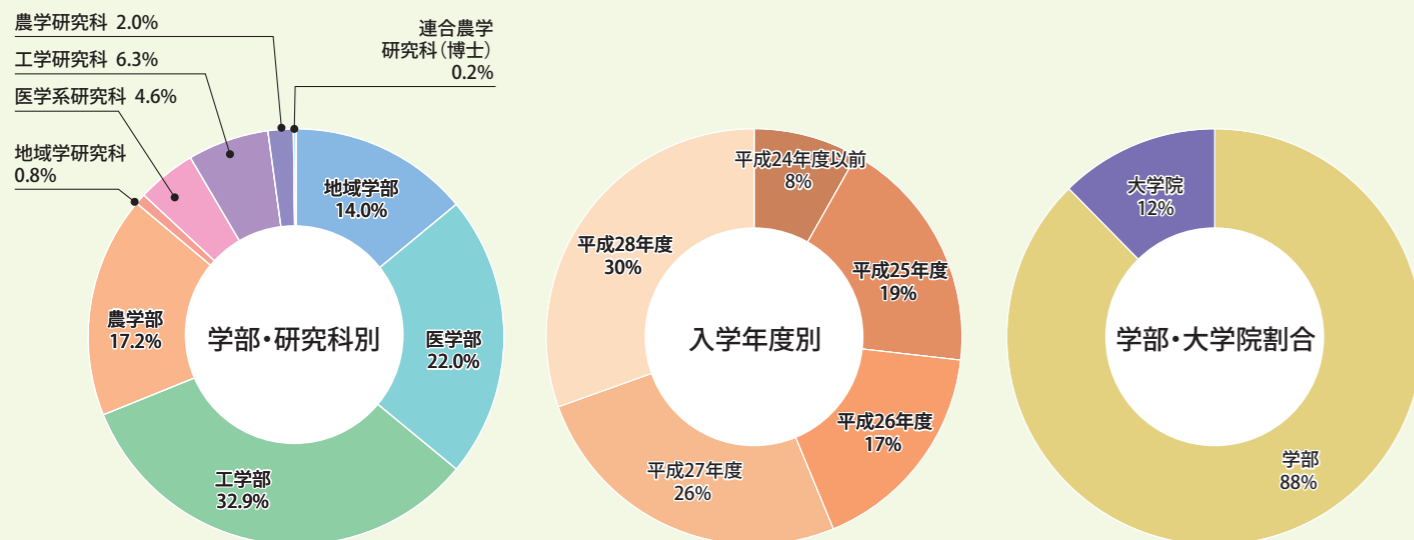
編集の方法

1. 調査データに基づき作成した各種グラフを基本に、学生生活実態調査専門委員会が分析を行った。
2. 構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても100%とならない。
3. 入学年度別データについては、解説の便宜上、「学年」の概念を用いて解説した。
4. 関係者の関心が特に高いと思われる調査項目は「ダイジェスト版」として抜粋し、リーフレットに要約編集した。

調査票の回収状況

学部・研究科	回収率(%)	対象者数(人)
地域学部	29.0	834
医学部	61.4	1,309
工学部	26.3	1,959
農学部	52.2	1,025
地域学研究科	22.0	50
医学系研究科	24.2	273
工学研究科	39.1	376
農学研究科	57.3	117
連合農学研究科	41.7	12
大学全体	40.2	5,955

調査に協力してくれた学生



TOTTORI CAMPUS LIFE!

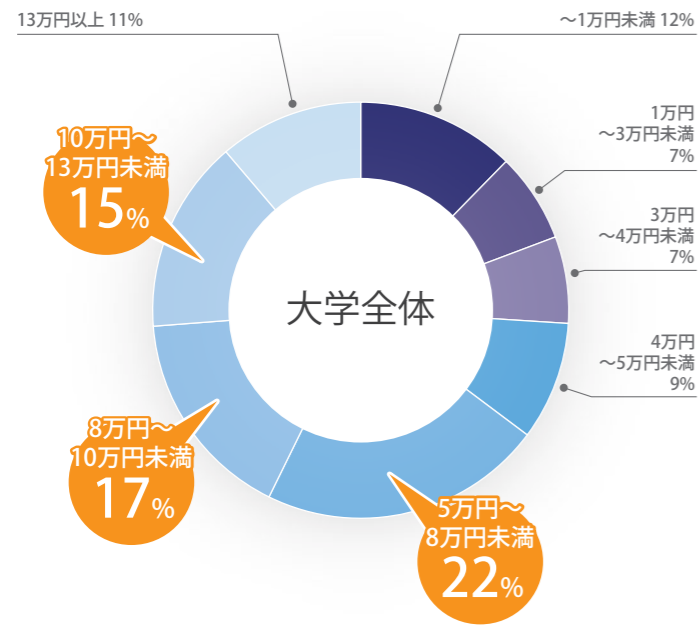


① 基本編

経済状況や住居、サークルなど、日常の学生生活について解答してもらいました。

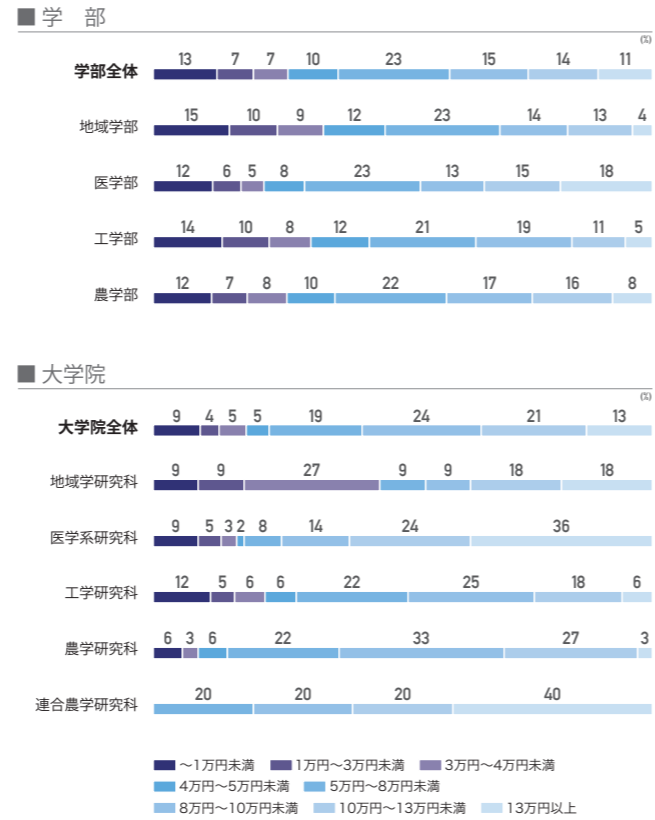
01-1

直近1年間における平均的な1ヶ月の収入はいくらですか。



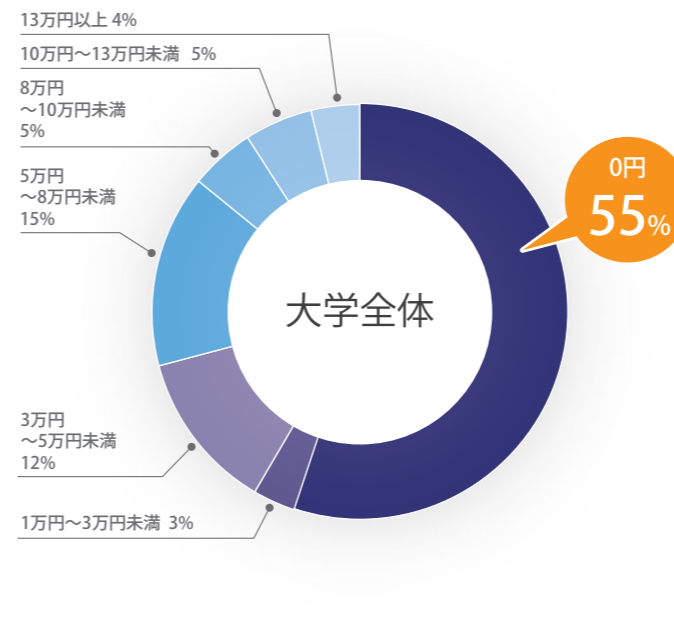
Comment

1ヶ月の平均収入は「5万円～8万円」が22%で前回の調査時の25%に比べるとやや割合が低下したものの他の区分と比べるとかなり多くなっています。また5万円以上の割合は合計65%と前回の62%と比べるとやや割合が上昇しています。研究科で比較すると医学系研究科、連合農学研究科の10万円以上の割合が60%となっていることが特筆できます。



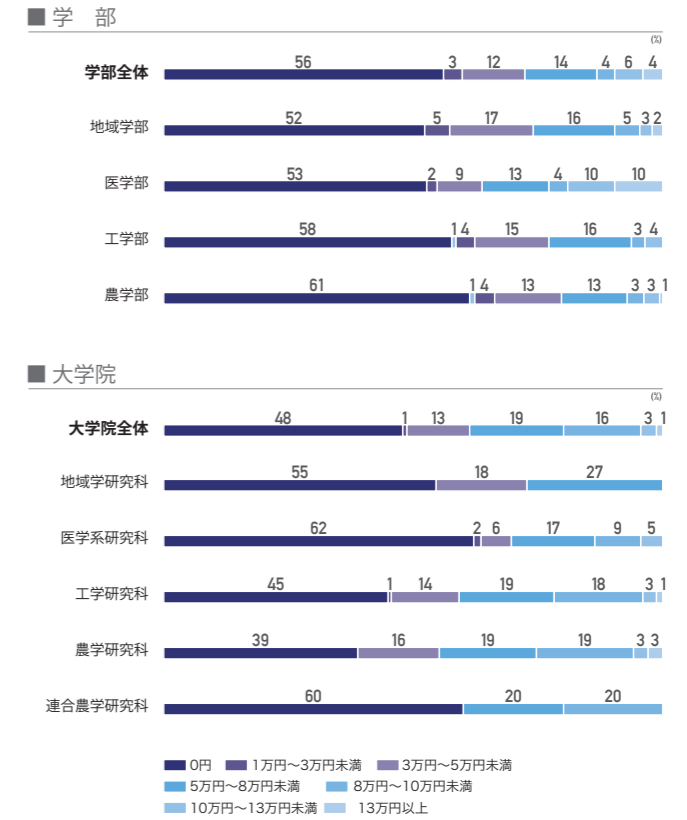
01-3

【収入内訳】奨学金



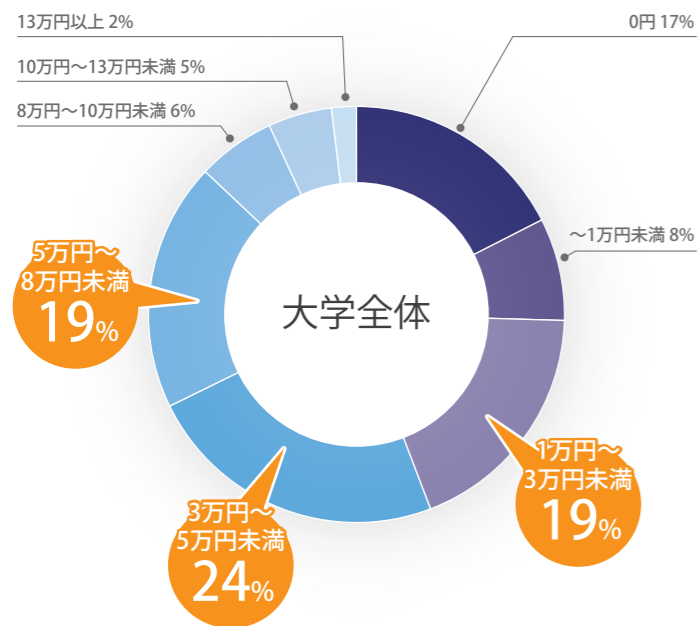
Comment

奨学金を受けている人は学部で43%、大学院で53%であることがわかります。これは前回の調査時に比べてやや割合が低下しています。(前回は学部50%、大学院62%)金額的には「5万円～8万円」が15%、「3万円～5万円」が12%の順になっています。



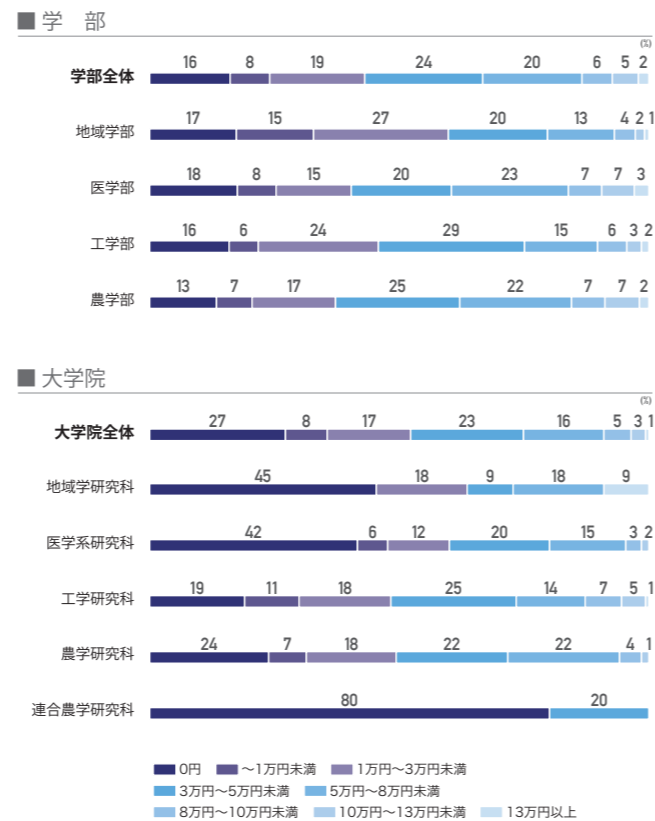
01-2

【収入内訳】家族等からの小遣いや仕送り



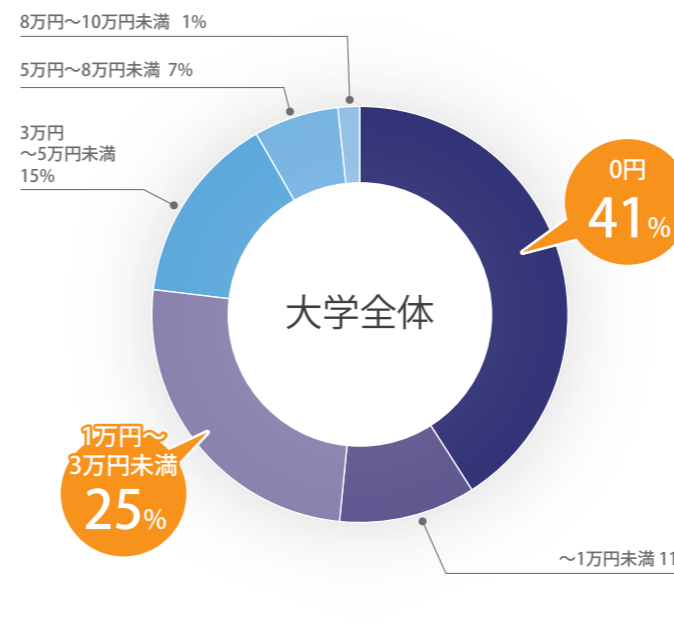
Comment

家族等からの仕送りは「3万円～5万円」が24%で他の区分に比べて多く、次いで「5万円～8万円」、「1万円～3万円」が19%となっています。5万円未満の仕送りと回答した人は68%と前回の70%とほぼ同様でした。また仕送りが「0円」が17%を占めることがわかります。



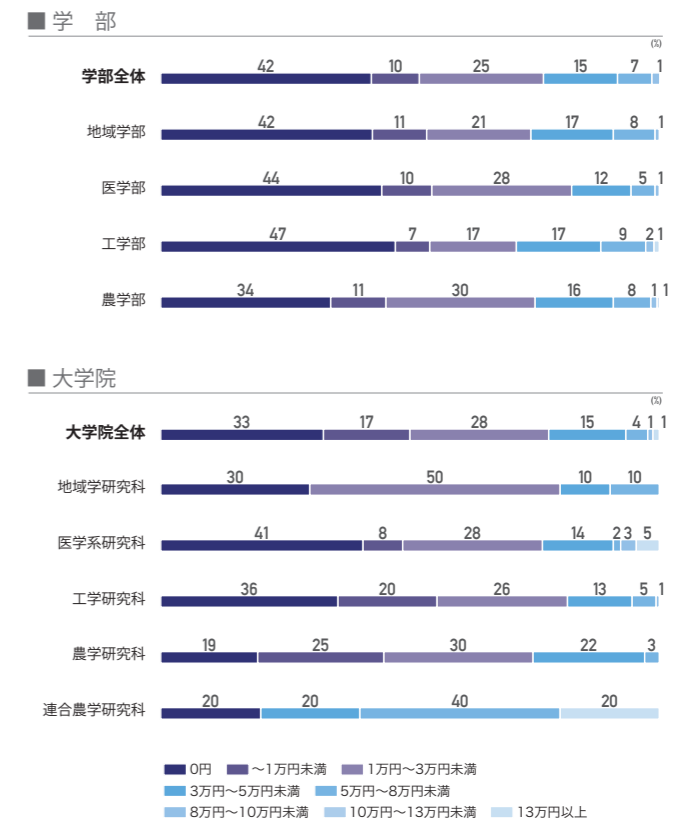
01-4

【収入内訳】アルバイト

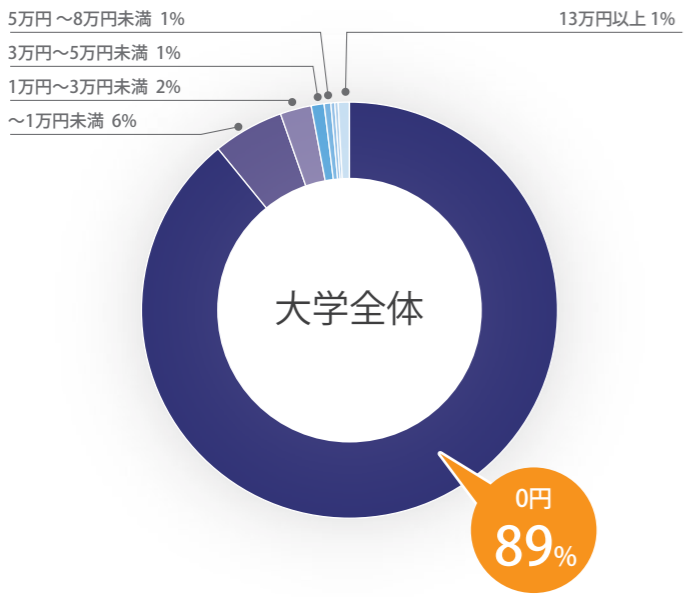


Comment

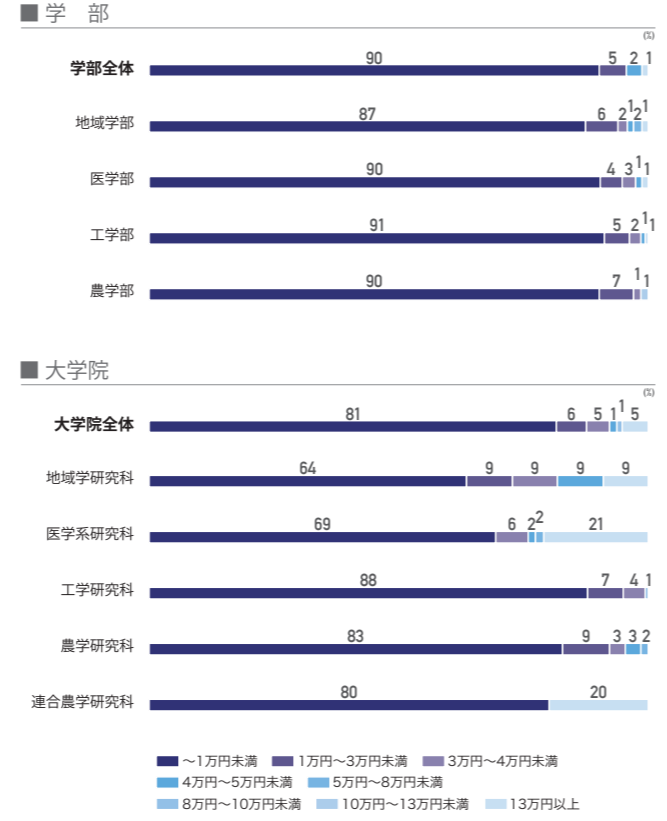
学部では58%、大学院では67%の人がアルバイトで収入を得ています。前回の調査時に比べ学部生のアルバイトで収入を得ている人の割合がやや増えています。(前回は学部56%、大学院73%)収入額では「1万円～3万円」の割合が25%と最も多くなっています。



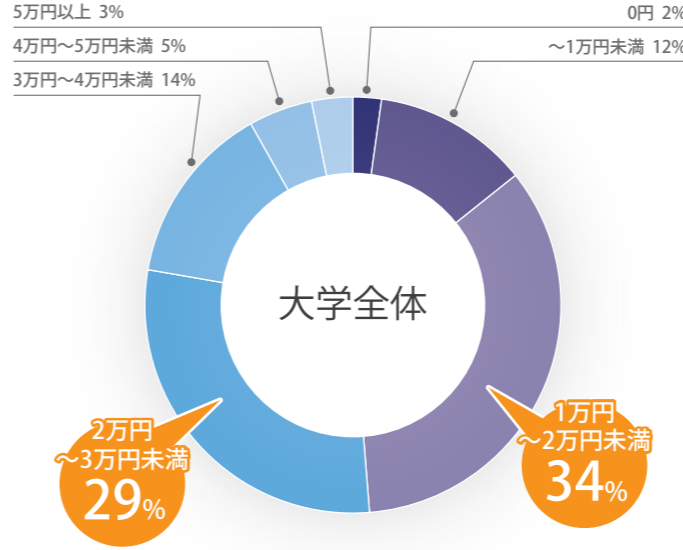
01-5 【収入内訳】その他



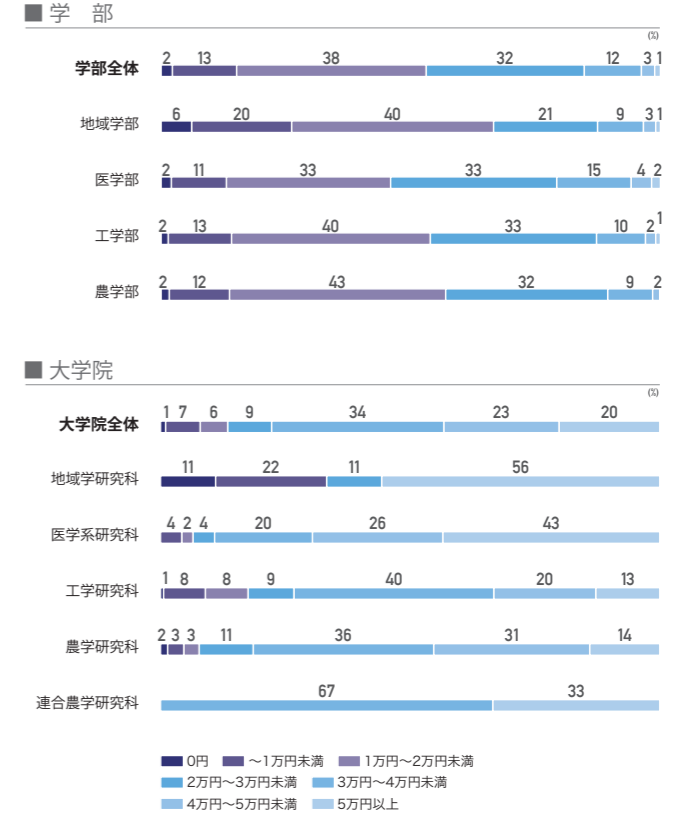
Comment
 その他の収入の主なものとしては社会人学生の給与収入が考えられます。学部学生では前回と大きな違いはみられません。大学院では18%の人が何らかのその他の収入があると回答しています。



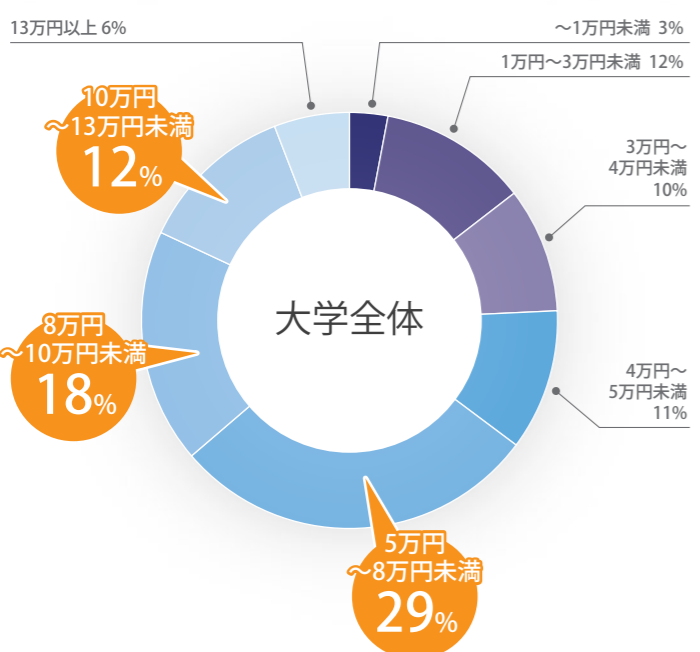
02-2 【支出内訳】食費



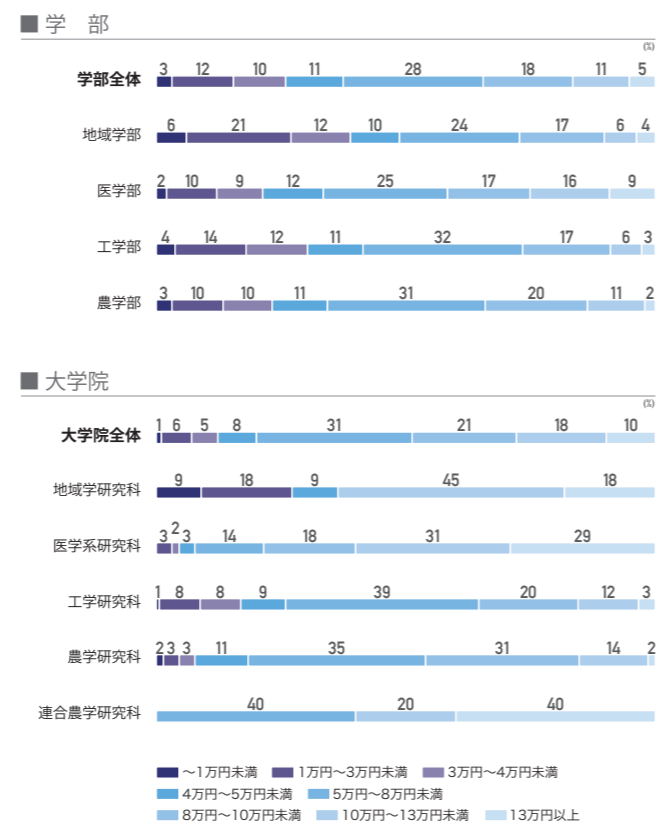
Comment
 食費は全体で「1万円～2万円未満」が34%（前回30%）で最も多く、次に「2万円～3万円未満」が29%（前回22%）であります。食費の支出は、学部学生と大学院生で傾向が大きく異なり、学部学生は3万円以下、大学院生は3万円以上の支出が多く、食生活の違いが示唆されます。



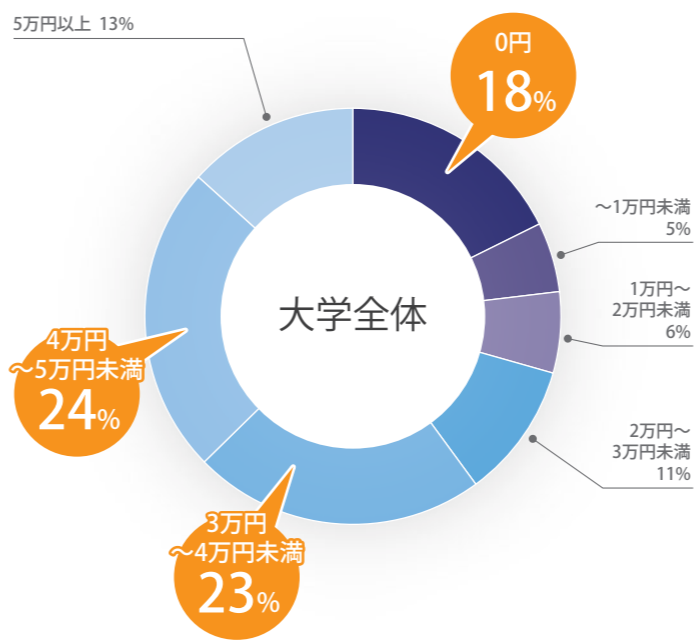
02-1 直近1年間における平均的な1ヶ月の支出はいくらですか。



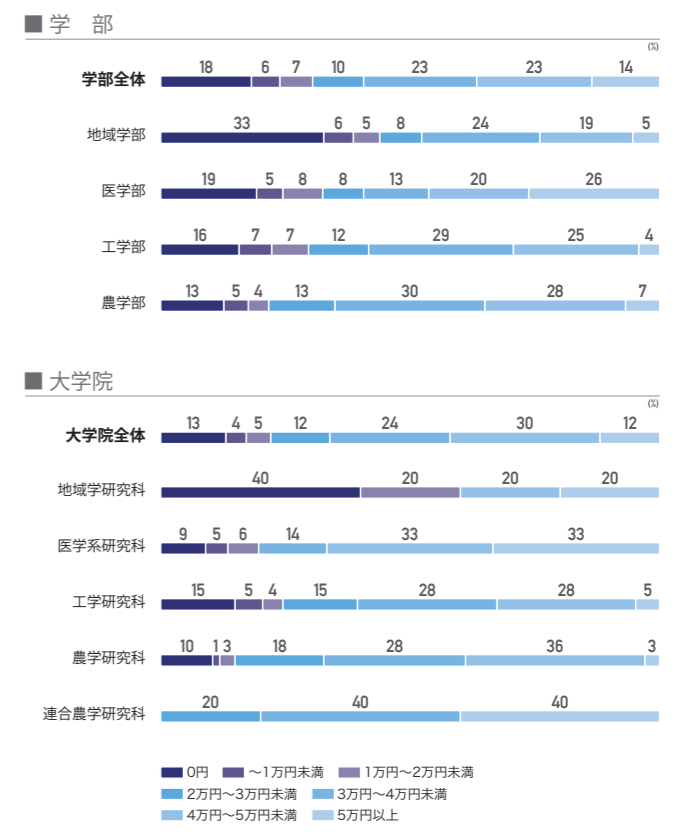
Comment
 支出合計は「5万円～8万円未満」が29%（前回29%）で最も多く、次に「8万円～10万円未満」が18%（前回13%）、「10万円以上」が18%（前回13%）になっています。5万円未満が36%（前回45%）と減少していることから、前回調査に比べて支出が増えていることが示唆されます。



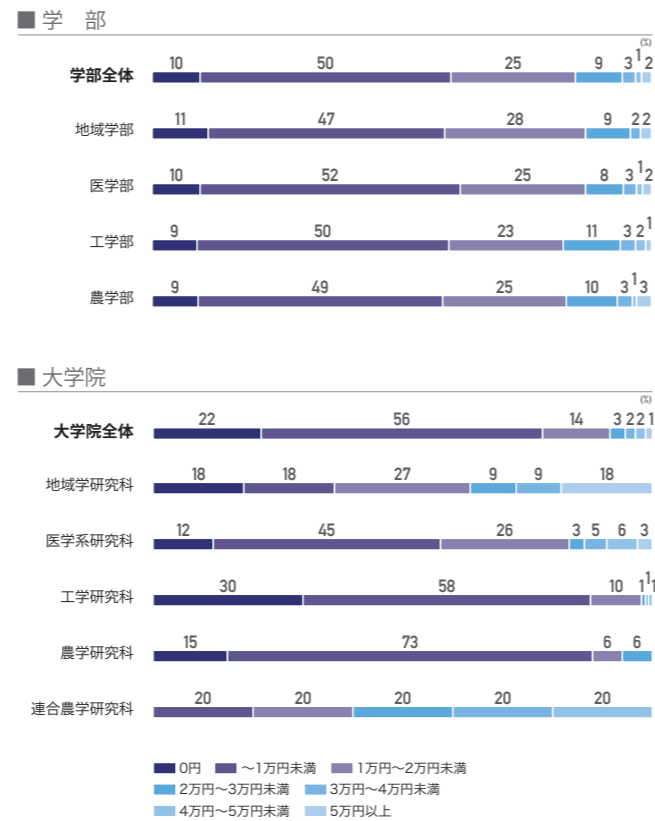
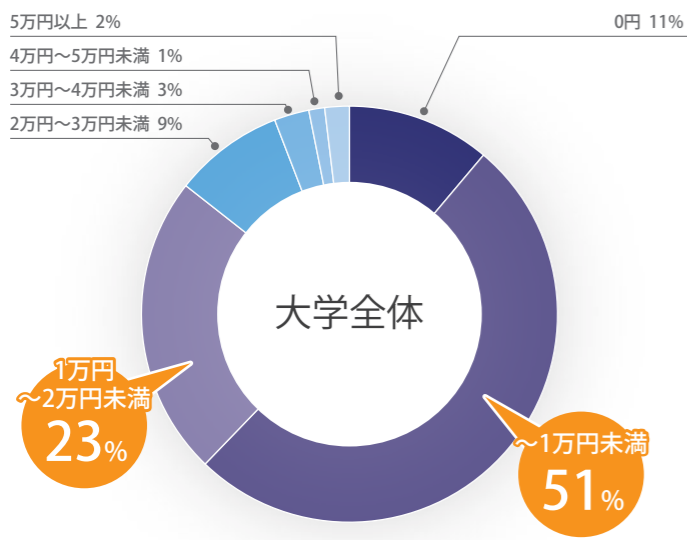
02-3 【支出内訳】住環境



Comment
 住居費は「3万円～5万円未満」が47%（前回37%）で最も多く、「5万円以上」が13%、「2万円～3万円未満」が11%、「2万円未満」が11%とほぼ同じ割合になっています。一方、「0円」が18%（前回18%）あり、自宅から通学している学生が一定の割合いることが分かります。

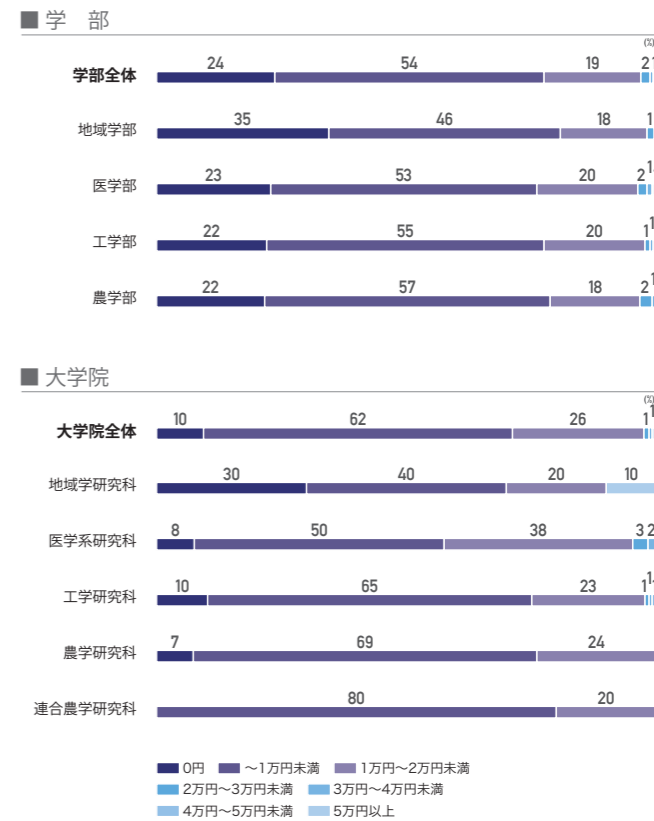
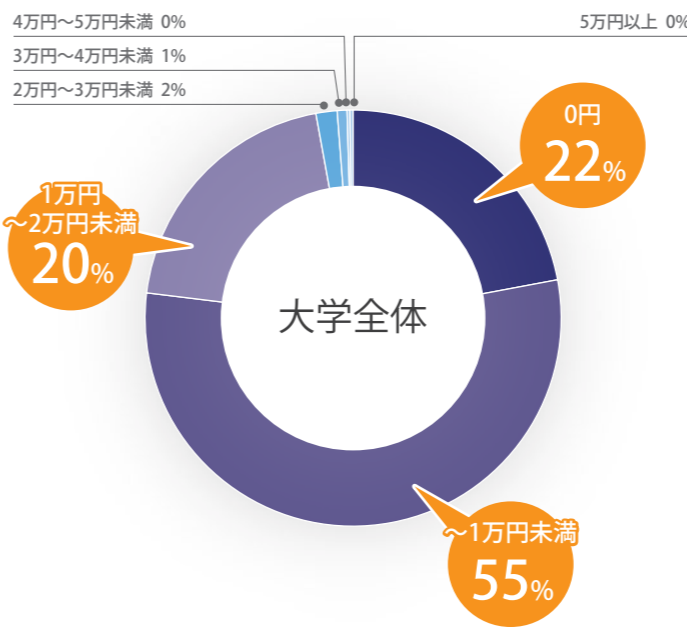


02-4 【支出内訳】修学費



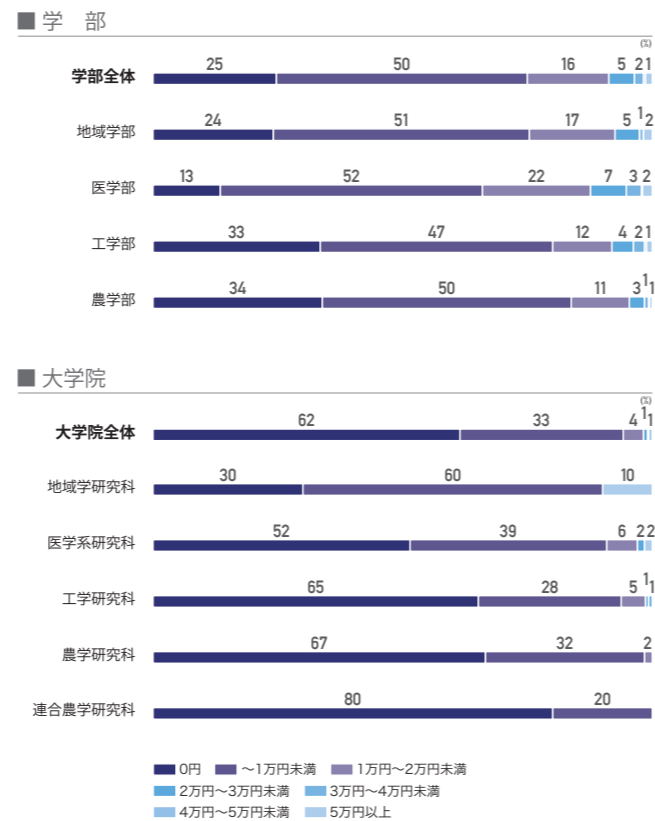
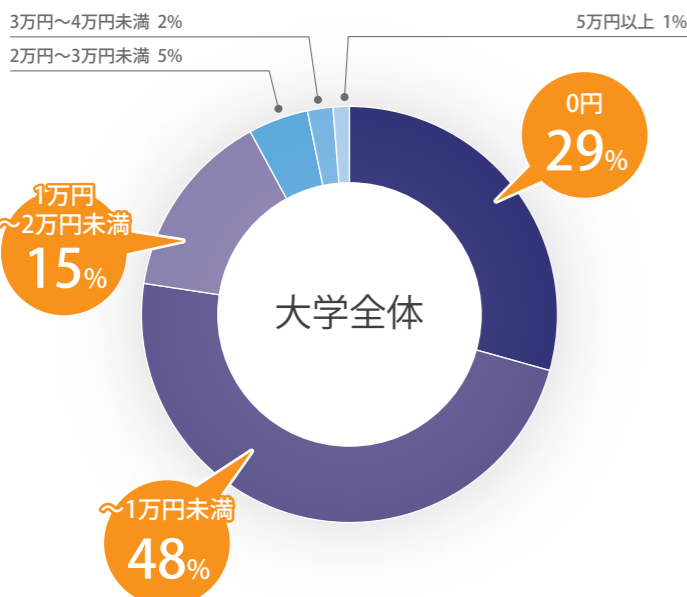
Comment
 修学費は「1万円未満」が51%で最も多く、この傾向は前回調査59%とほぼ変わりません。一方、「1万円～2万円未満」が23%と前回調査9%より大幅に増加、「0円」が11%と前回調査23%より大幅に減少しており、公務員講座費や参考書代に支出している学生が多いことが示唆されます。

02-6 【支出内訳】通信費



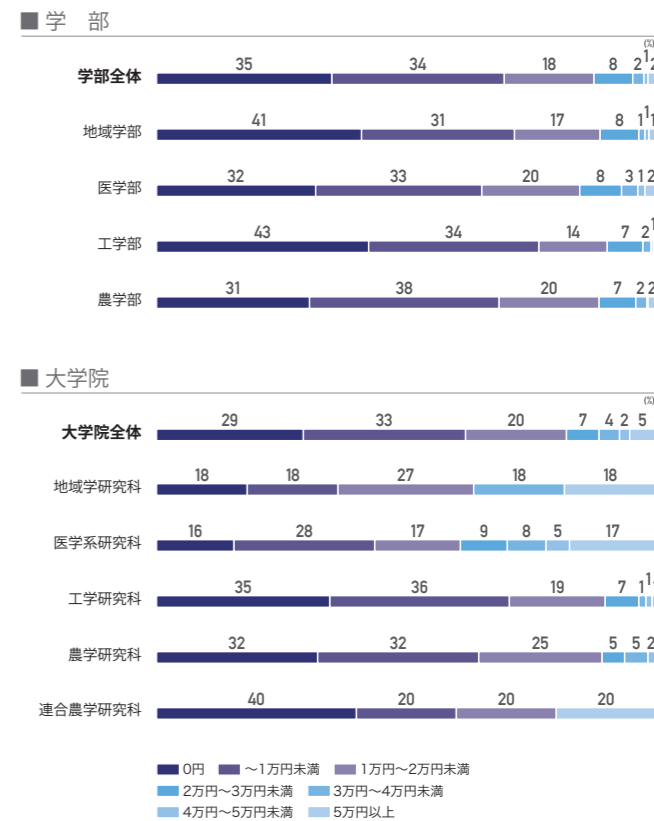
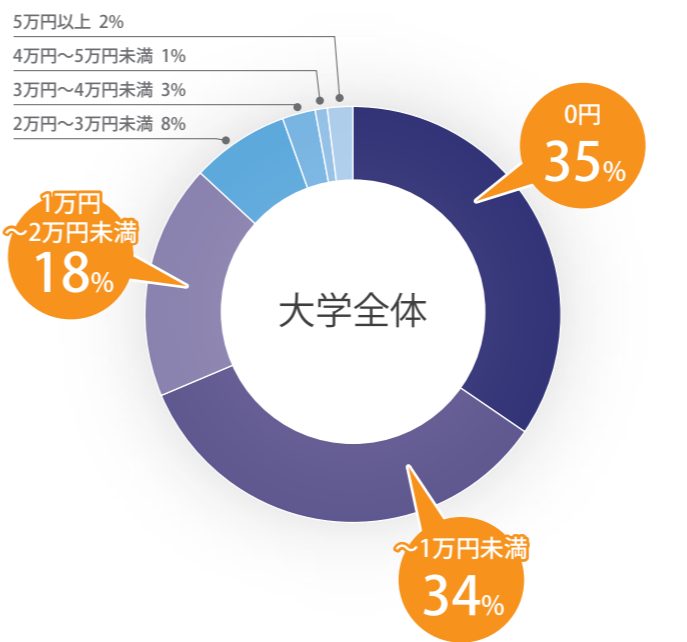
Comment
 通信費は「1万円未満」が55%（前回62%）で最も多く、次に「0円」が22%（前回22%）と前回調査とほぼ同じです。一方、「1万円～2万円未満」は20%（前回8%）と大幅に増加しており、有料アプリ等への支出が示唆されます。2万円以上を支出している学生は少ない傾向にあります。

02-5 【支出内訳】課外活動費



Comment
 課外活動費の支出は学部学生と大学院生で傾向が異なります。全体では「1万円未満」が48%（前回53%）で最も多く、「0円」は29%と前回調査38%よりも減少しています。一方、「1万円～2万円未満」は15%（前回5%）と増加しています。

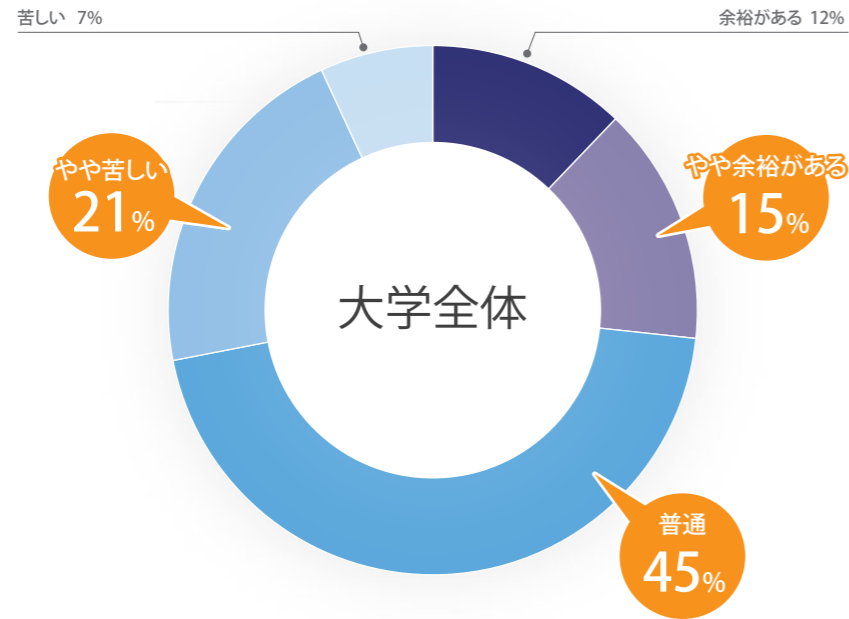
02-7 【支出内訳】その他



Comment
 その他は「0円」が35%（前回60%）と大幅に減少しており、「1万円～2万円未満」が18%（前回3%）と大幅に増加、「2万円～3万円未満」が8%（前回1%）と増加しています。「1万円未満」は34%（前回34%）と変わらず、その他に1万円以上支出している学生が多くなっています。

03

あなたは、現在の自分の経済状態をどのように感じていますか。

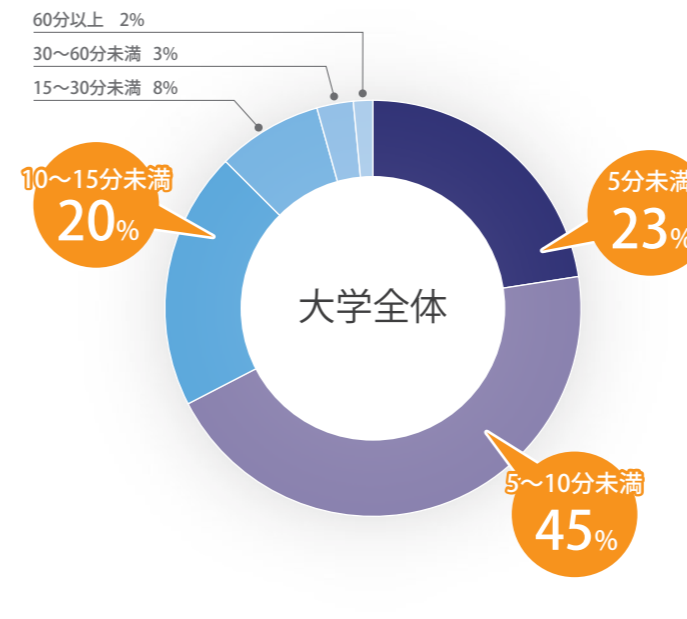


Comment

現在の経済状況については、余裕がある12%（前回13%）、やや余裕がある15%（前回同）、普通45%（前回46%）、やや苦しい21%（前回19%）、苦しい7%（前回同）となっており、ほぼ前回の調査と同じ数値です。本学は県外出身学生の割合が8割を超えていることから、支出に占める住居費や食費の割合が高くなっています。

06

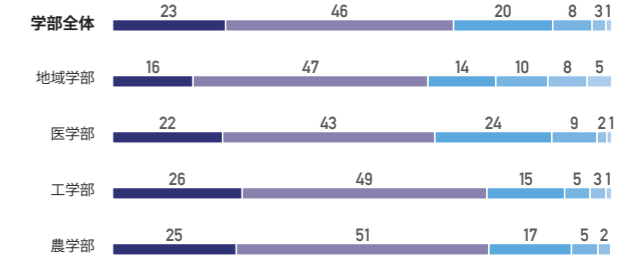
あなたの通学時間〔片道〕はどのくらいですか。



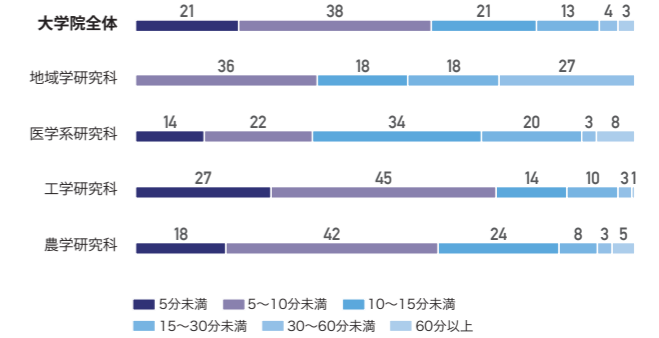
Comment

通学時間が「15分未満」までで、全体の88%を占めています。住居が実家の割合を考慮すると、ひとり暮らしをしている学生のほとんどは通学時間が15分未満と考えられます。このことは、大学周辺に豊富な賃貸物件があることを示しています。

学部



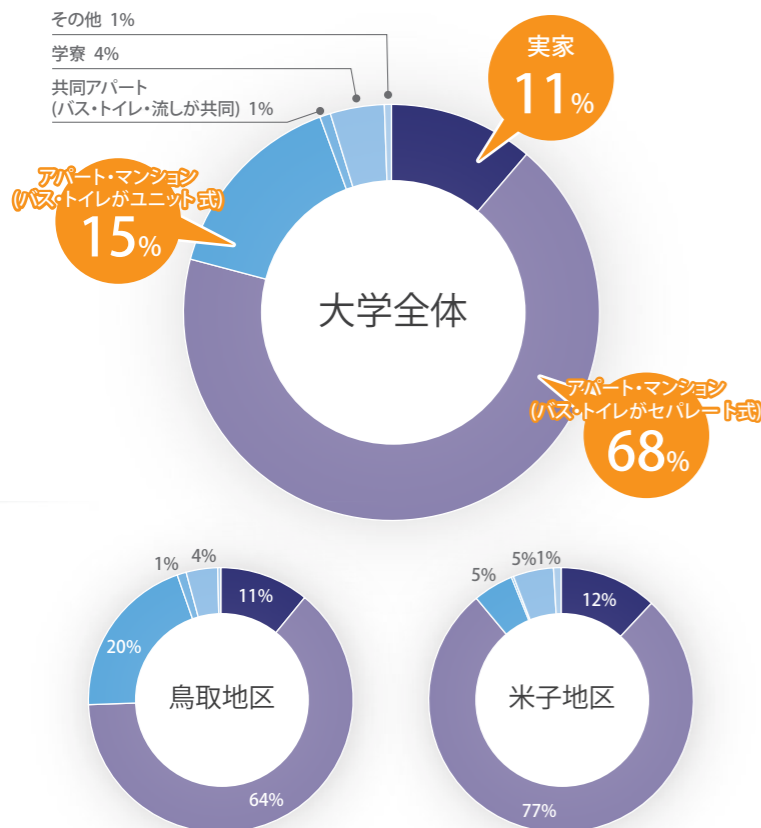
大学院



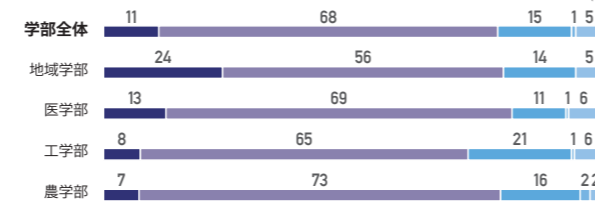
■ 5分未満 ■ 5~10分未満 ■ 10~15分未満
■ 15~30分未満 ■ 30~60分未満 ■ 60分以上

04

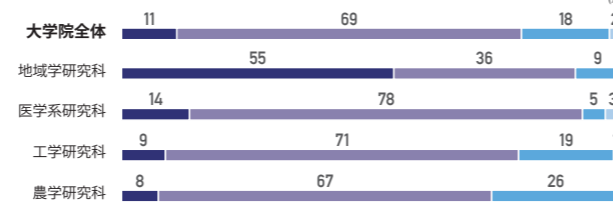
あなたの住居の種別はどれですか。



学部



大学院

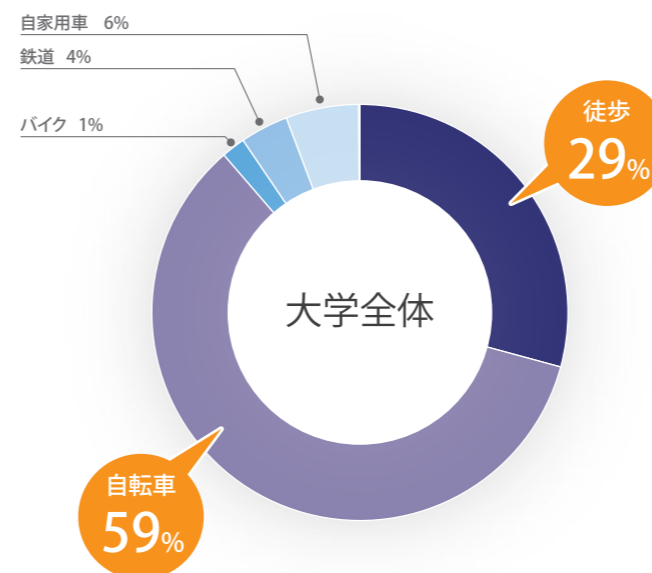


Comment

本学学生の83%が鳥取県外出身であるため、住居が実家の者は11%と少ないです。また、アパート・マンションで「バス・トイレがセパレート式」が大多数で、比較的価格の安い「ユニット式」にはあまり住んでいません。学部別では、鳥取県内出身者の割合が高い地域学部は、実家が多くなっています。

07

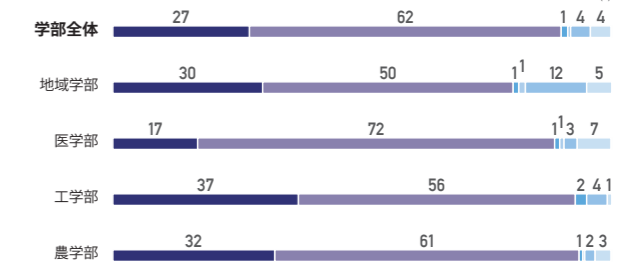
あなたの通学方法は何ですか。



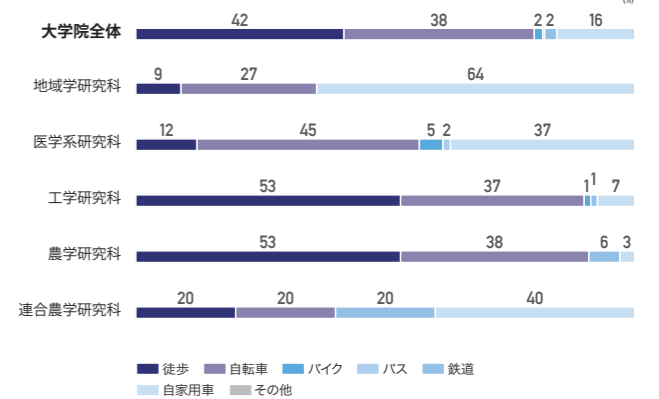
Comment

大学全体でみると88%の学生が徒歩又は自転車で通学しており、問4、問6と合わせて考えると、大学近辺のアパート等に住んでいる学生が殆どです。一方で、60分以上かけて、自宅から自家用車や鉄道で通学している学生も一定数おり、学部生への駐車場利用の緩和について検討が必要だと思われます。

学部



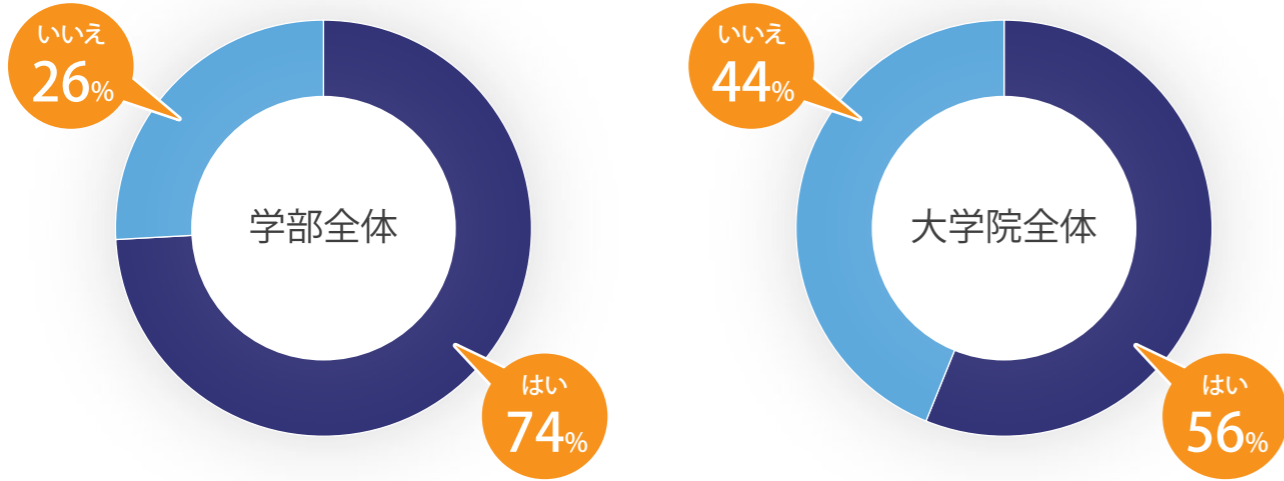
大学院



■ 徒歩 ■ 自転車 ■ バイク ■ バス ■ 鉄道
■ 自家用車 ■ その他

08

【問7で自転車と答えた人に尋ねます】
自転車の賠償保険に加入していますか。

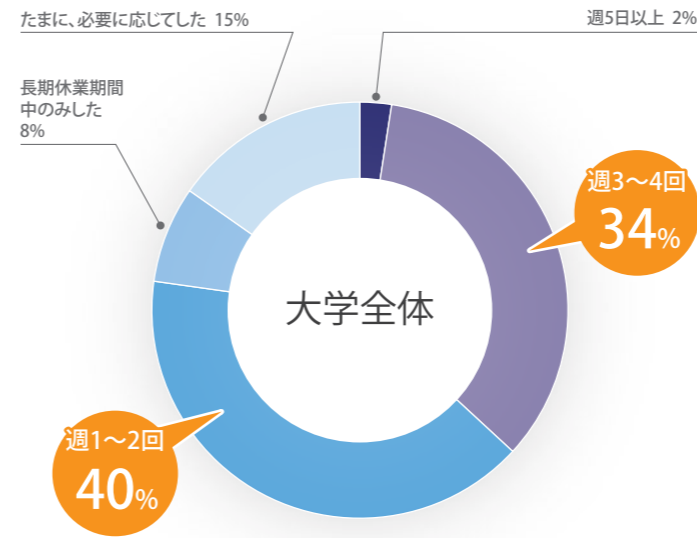


Comment

大学院生より学部生の方が保険に加入している割合が多いですが、全体で3割近くの学生が、未加入となっています。近年、自転車事故による高額な損害賠償が社会的問題となっており、何らかの対策が必要です。

10-1

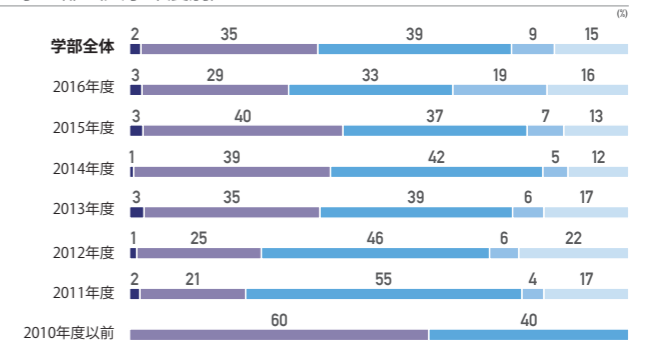
あなたは、直近1年間にどの程度アルバイトをしましたか。



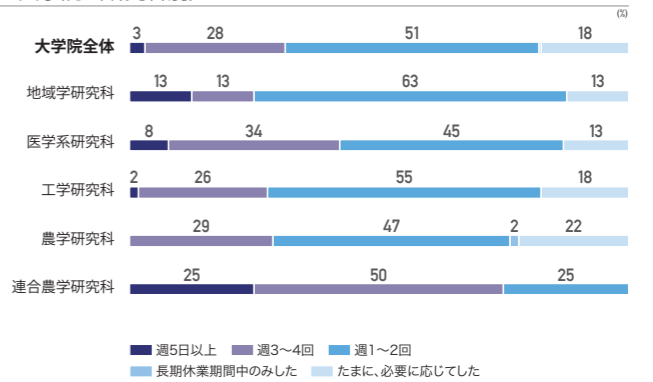
Comment

大学全体ではアルバイトの頻度は「週1~2回」が40%と最も多く、次いで「週3~4回」が34%となっています。少数(2%)ですが、「週5日以上」して授業に差し支えないか心配な学生も見られます。アルバイトをしている学生のうち週1回以上おそらく定期的に行っている者を合計すると76%を占めています。学部生を入学年度別に見ると、週1日以上している学生は入学1年目の「2016年度」ですでに65%いますが、入学2年目の「2015年度」には80%に増加しています。

■ 学部 (入学年度別)

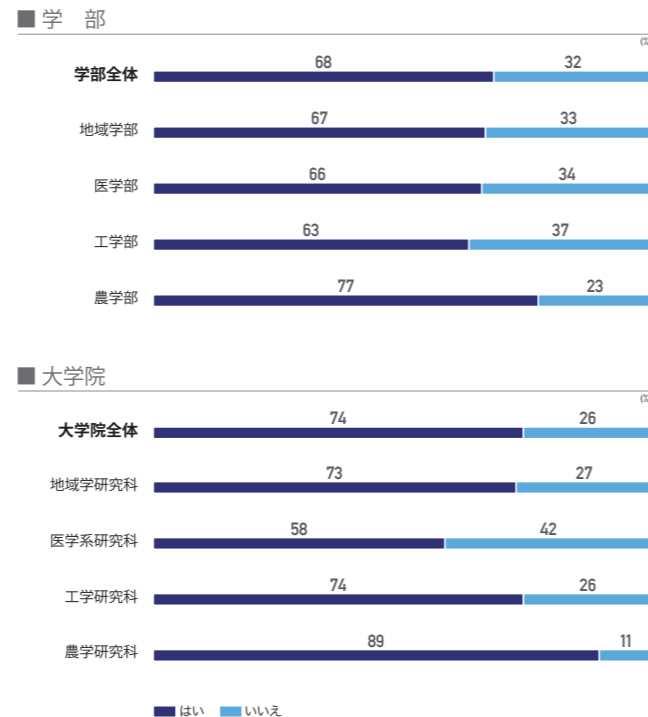
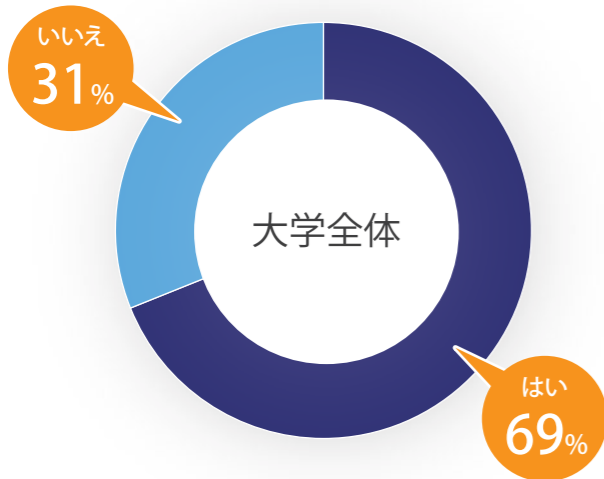


■ 大学院 (研究科別)



09

あなたは、直近1年間にアルバイトをしましたか。

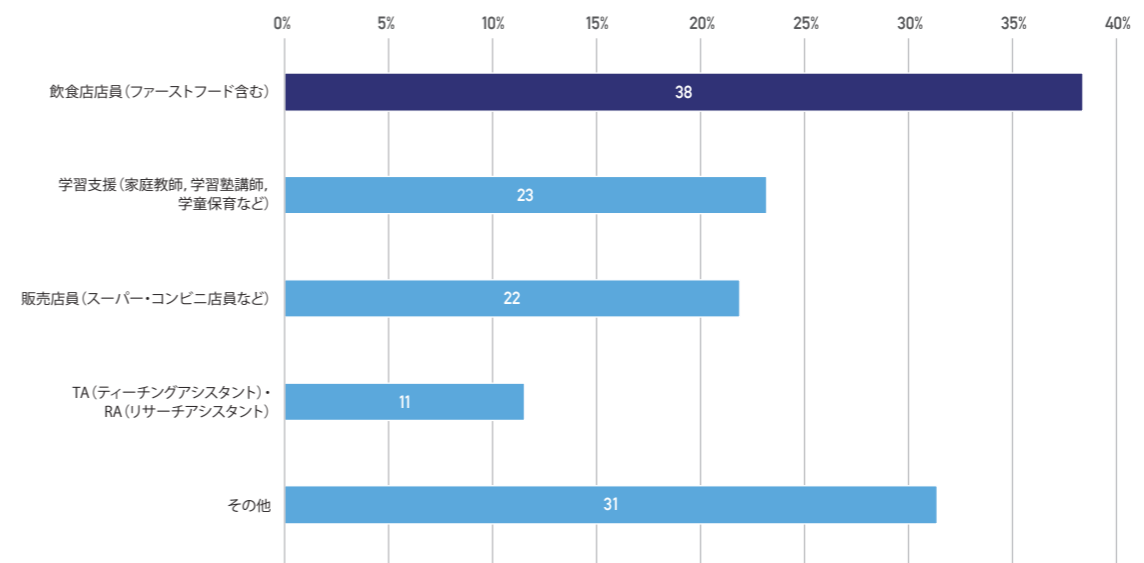


Comment

大学全体では約7割の学生がアルバイトをしています。学部別では農学部の学生が77%で他の学部より10ポイントほど高くなっています。大学院でも農学研究科が89%と他の研究科より高くなっています。

10-2

直近1年間に主にどんなアルバイトをしましたか。〔複数選択可能〕

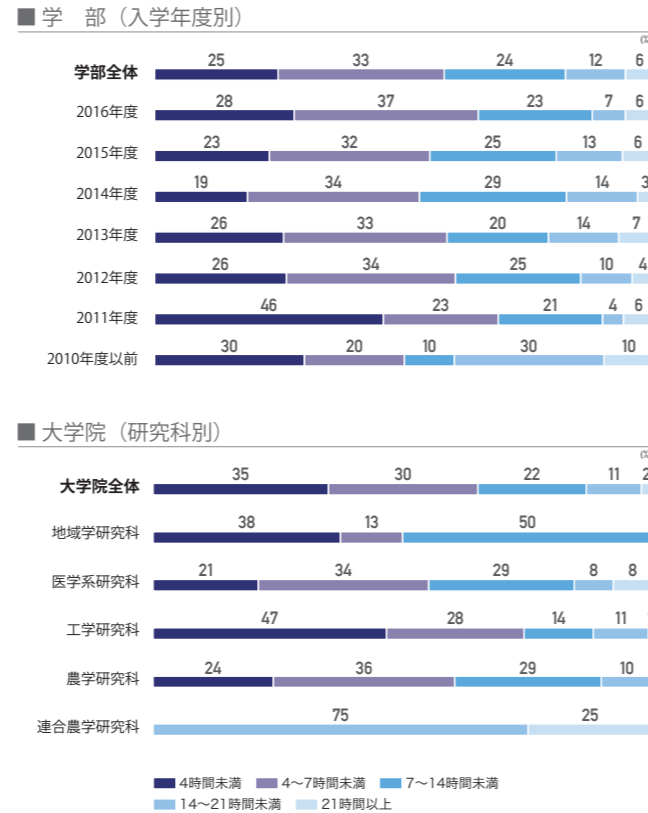
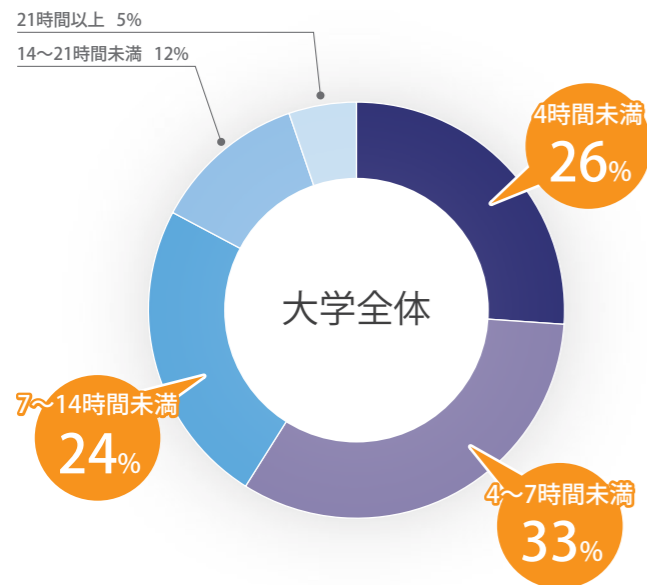


Comment

アルバイトの種類は「飲食店店員」が38%と最も多く、「学習支援」や「販売店員」も2割程度見られました。TAやRAとして大学の教育・研究を手伝って収入を得ている学生も1割ほどいます。

10-3

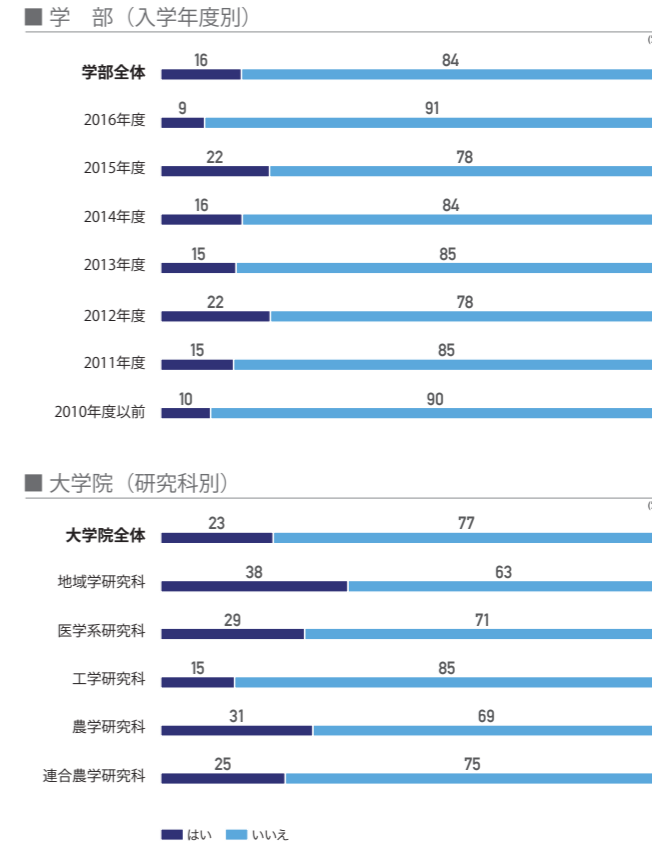
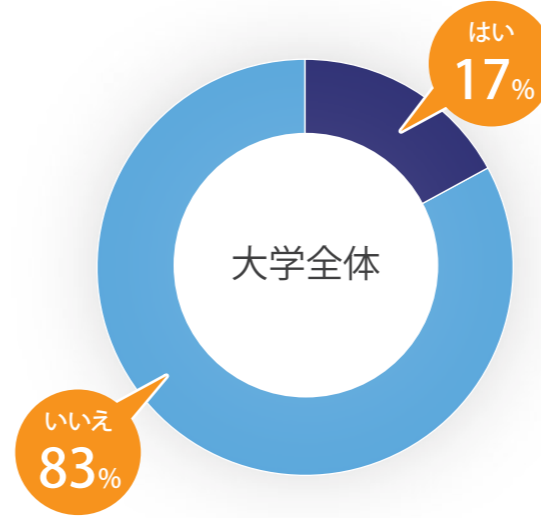
1週間平均何時間くらいアルバイトをしましたか。



Comment
長時間のアルバイトは学業に差し支えないか心配ですが、週に「14~21時間未満」が12%、さらに21時間を超える学生も5%います。学部生を入学年度別に見ると、週14時間以上している学生は入学1年目の「2016年度」は13%ですが、入学2年目の「2015年度」では19%に増加しています。

10-5

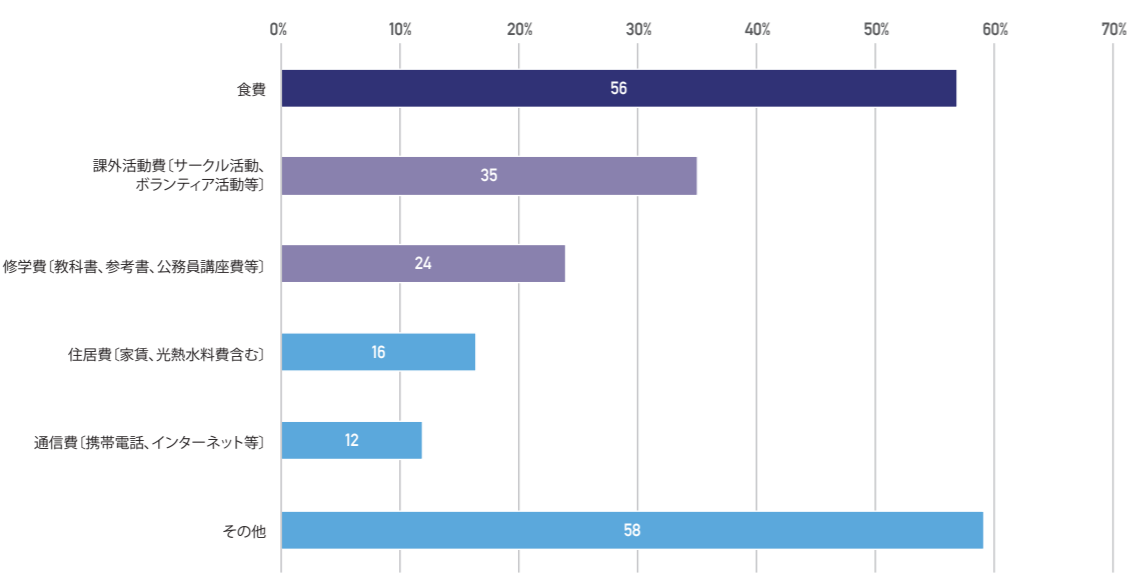
アルバイトが修学上、負担になっていますか。



Comment
アルバイトが修学上負担になっている学生は17%いるようです。学部生を入学年度別に見ると、負担に思う学生は入学1年目の「2016年度」は9%ですが、入学2年目の「2015年度」では22%に増えており、アルバイトの頻度の増加や長時間化と関係があるようです。

10-4

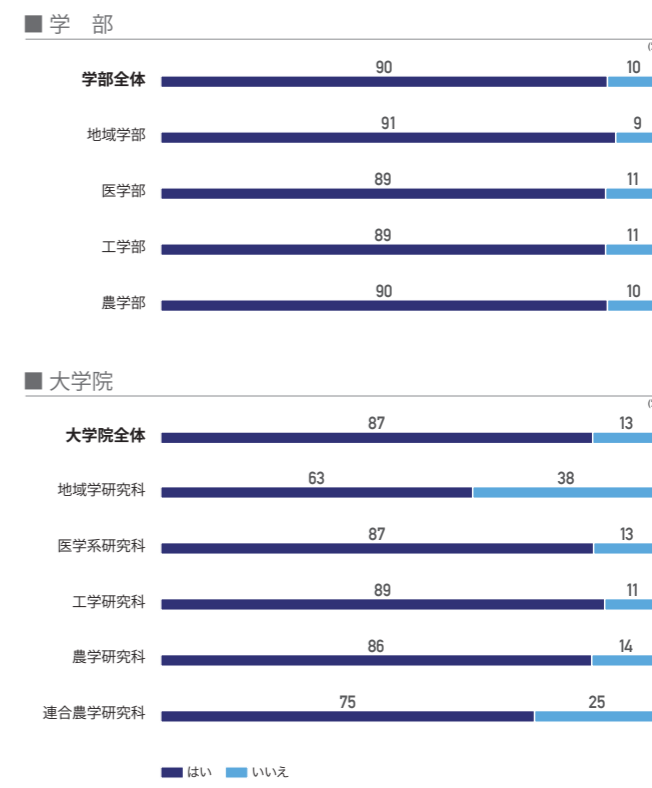
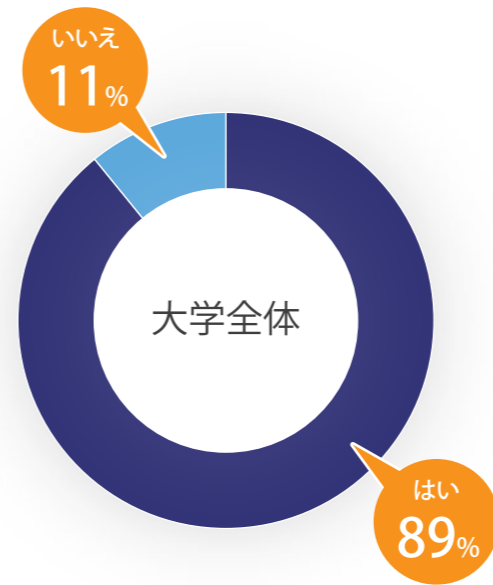
アルバイトの収入は、何に使いましたか。または何に使う予定ですか。
〔複数選択可能〕



Comment
アルバイト収入の使用目的は「食費」が56%と多く、「課外活動費」35%、「修学費」24%がこれに続いています。「住居費」16%と「通信費」12%は比較的小さいので、これらの費目は大部分の学生が親の援助を受けていることがうかがえます。

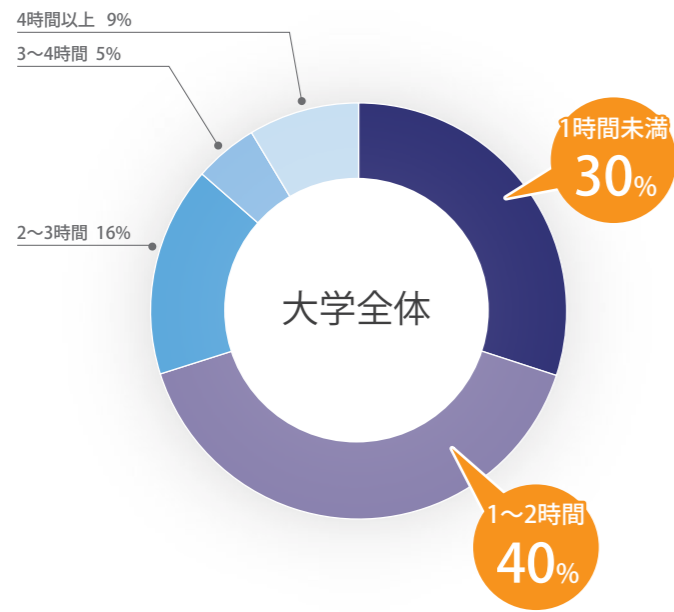
10-6

アルバイトの日時は、希望どおりになりましたか。



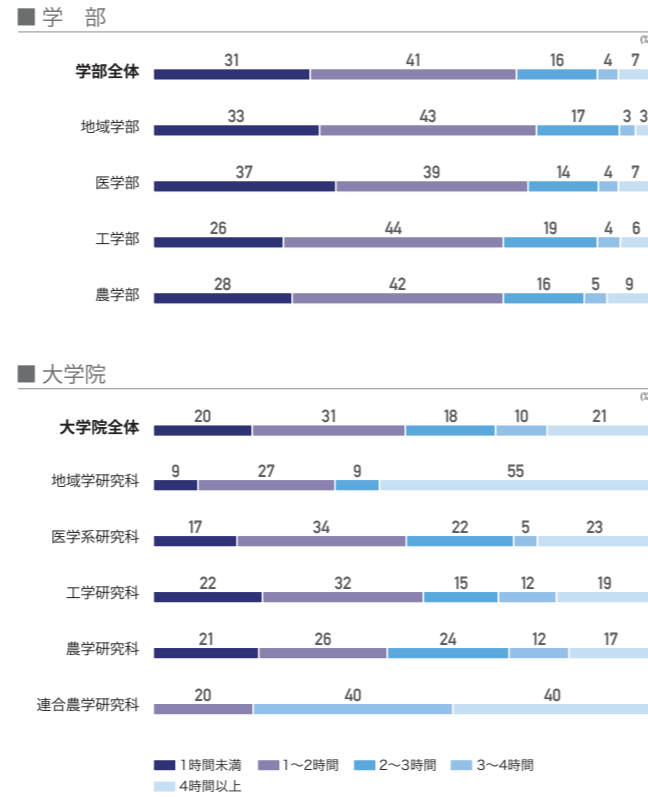
Comment
11%の学生がアルバイトの日時を希望通りに決めることができません。学部学生はどの学部でも10%前後ですが、地域学研究科の大学院生は38%と高率です。こういった学生たちはアルバイトが学業に差し支えている可能性がありますので、対応が必要と思われます。

11 あなたは授業以外で、予習・復習の他、宿題やレポート作成を含めて1日平均何時間くらい勉強していますか？

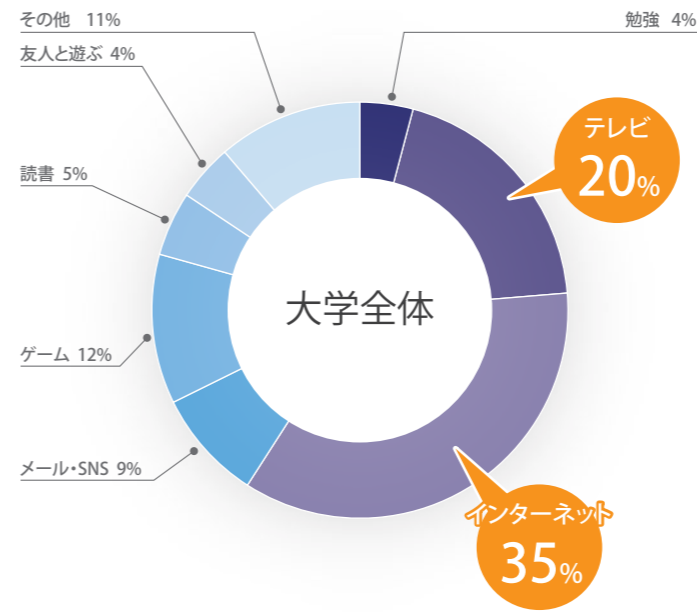


Comment

授業以外での勉強時間は、学部で7割の学生が2時間未満と答えており、学部の差はほとんどありません。大学院では2時間未満と答えた学生は5割程度で、4時間以上と答えた学生が2割いました。勉強時間は学部生より大学院生の方が多くようです。また、大学院生においても二極化の傾向が見られます。

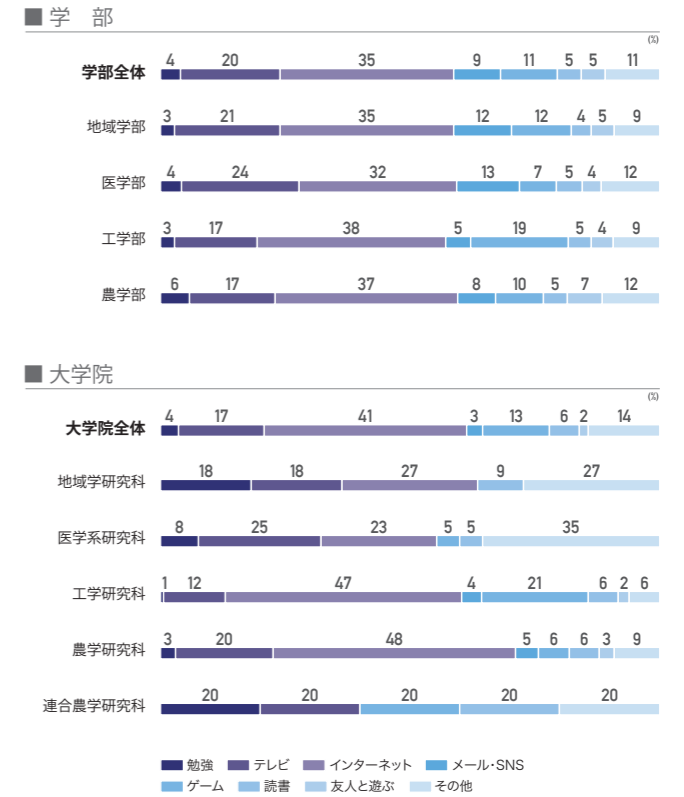


13 自宅では、主に何をしていますか？1つだけ選んでください。

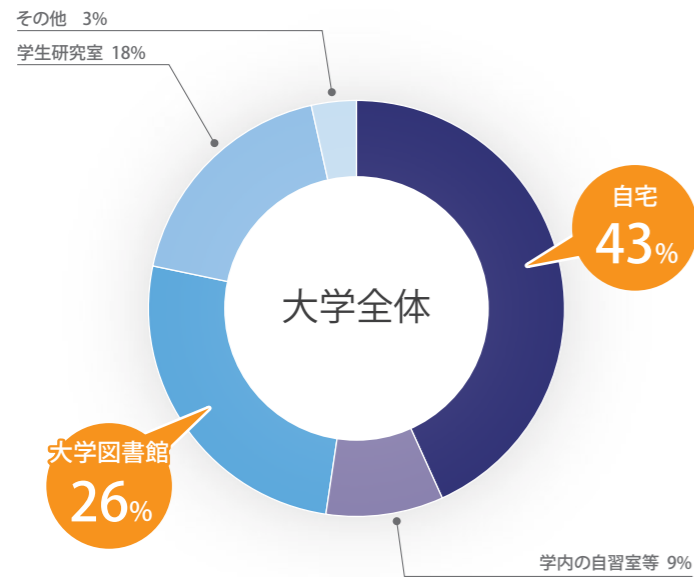


Comment

自宅で主にしていることは、学部生で「インターネット」が35%、「テレビ」が20%で、学部の差は、ほとんど見られません。大学院生では「インターネット」が41%で、学部生よりも高くなっています。現在の大学生は、「インターネット」中心の生活となり、読書離れの傾向が顕著になっています。

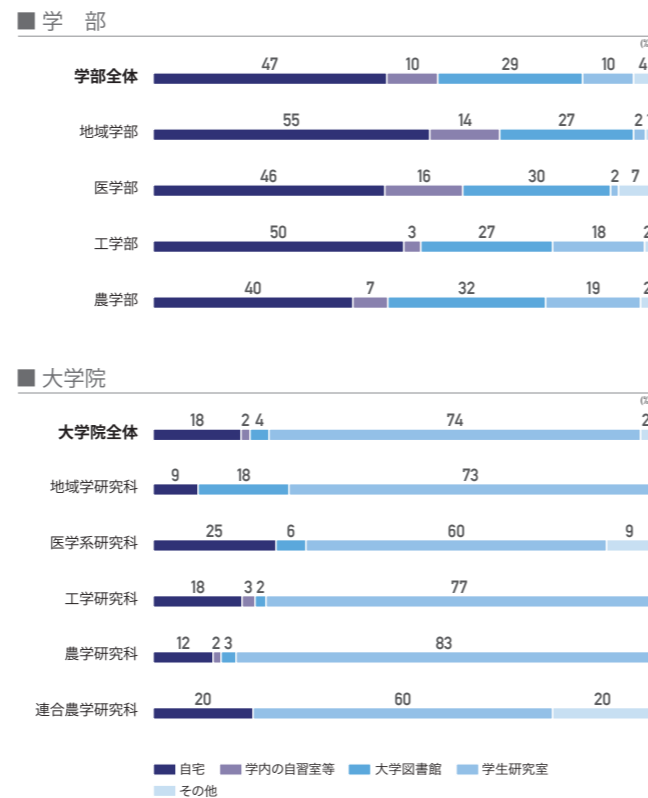


12 授業以外で勉強する場所は、主にどこですか？

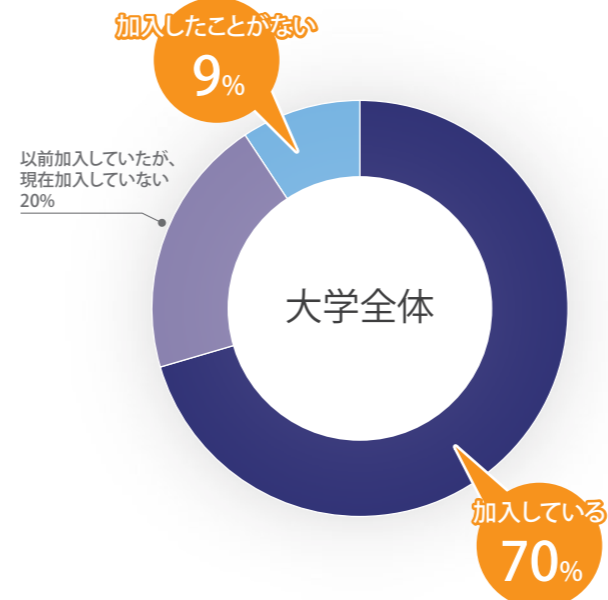


Comment

授業以外で勉強する場所について、学部生の約5割が「自宅」であり、「大学図書館」は約3割となっています。一方、大学院生は約2割が「自宅」で、「研究室」が7割を超えています。特に、工学や農学では約8割です。学部と大学院では、勉強する環境が大きく異なることがわかります。

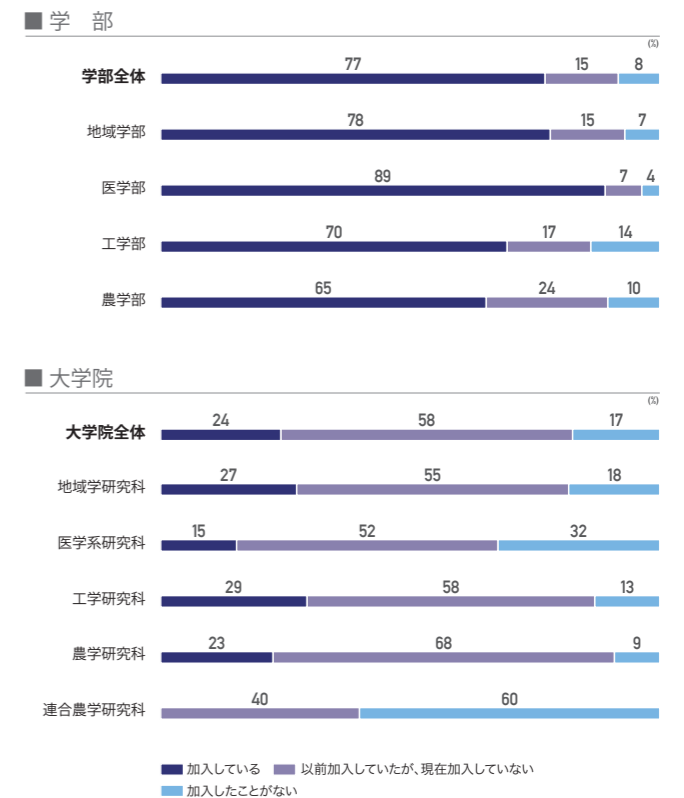


14 あなたは、現在サークル等に入っていますか？



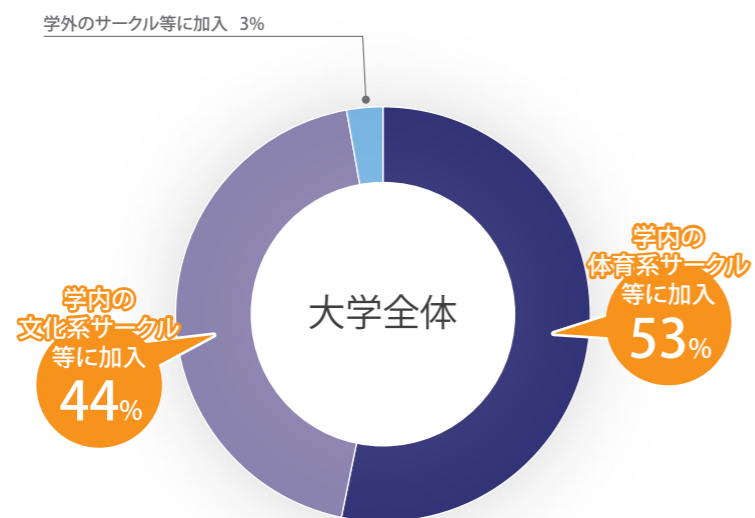
Comment

「加入したことがない」学生は、11年前の調査では約15%でしたが、徐々に減少し、今回初の1桁台(9%)となりました。学生生活の中で、年々サークル活動の意義や役割が大きくなっていることがうかがえます。



15-1

あなたは、どのようなサークル等に入っていますか？

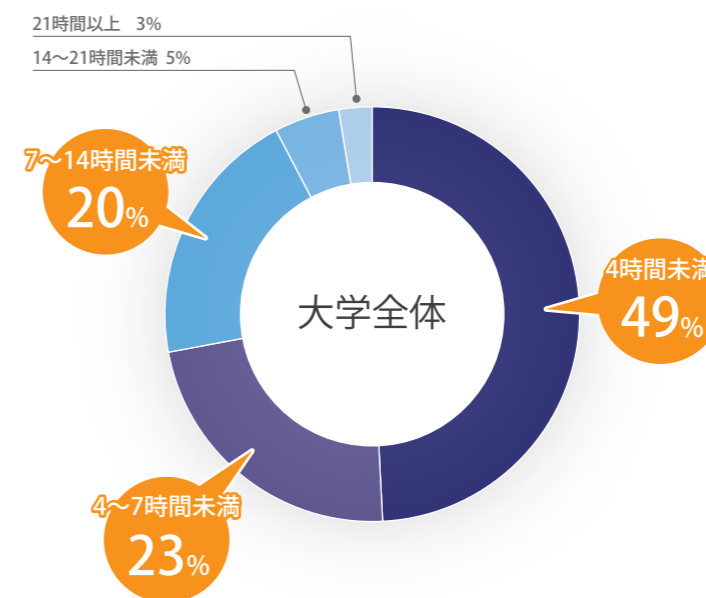


Comment

サークルに加入している(又は加入したことがある)学生のうち、97%が学内のサークルに加入と回答しており、学外サークルへの加入率は、地域学研究科のみ2桁台(22%)と突出しています。また、例年同様、文化系よりも体育系サークルへの加入率の方がやや高い傾向が見られました。

15-3

あなたは、サークル等で1週間平均何時間くらい活動していますか？

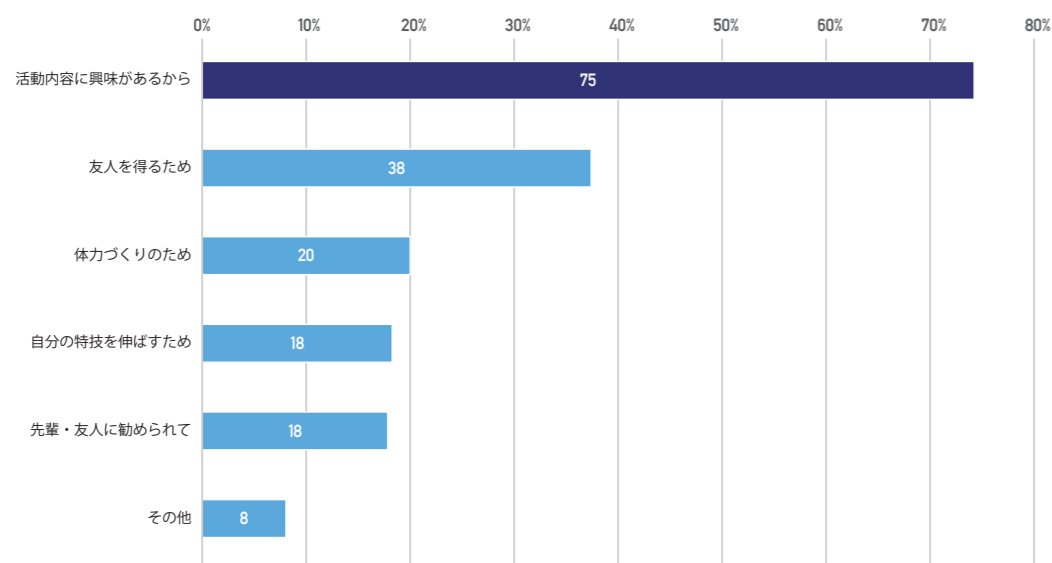


Comment

9割強の学生は、1週間に14時間未満の活動時間となっており、1日1~2時間程度をサークル活動に割いていると見られます

15-2

あなたがサークル等に入っている理由は何ですか？

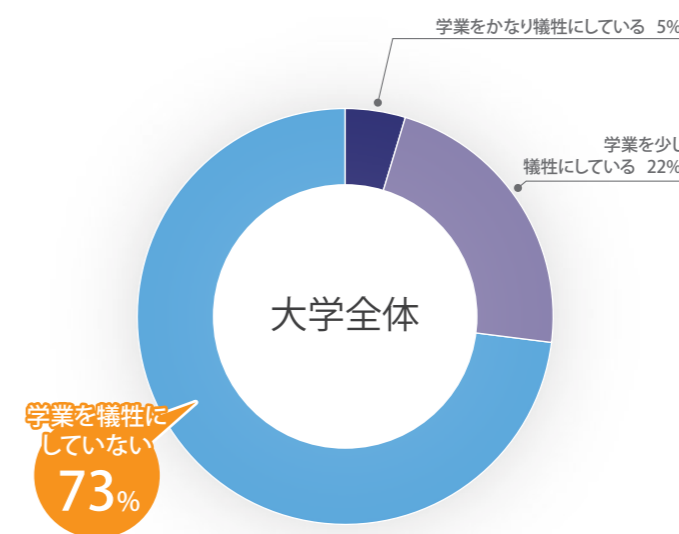


Comment

複数選択可としたところ、「活動内容に興味があるから」が最多で75%、「友人を得るため」が38%と続いており、この傾向は10年前の調査から変わっていません。また、友人を得るなど他者との関わりに魅力を感じたり、体力づくりを意識したりといった様々な要因が、サークル加入の動機づけになっていることがうかがえます。

15-4

サークル活動と学業の関係はどうか？

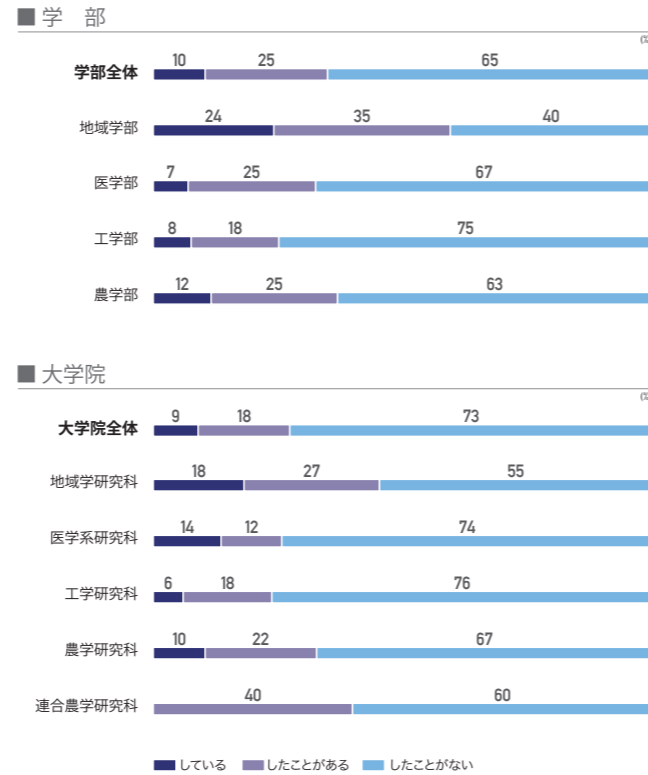
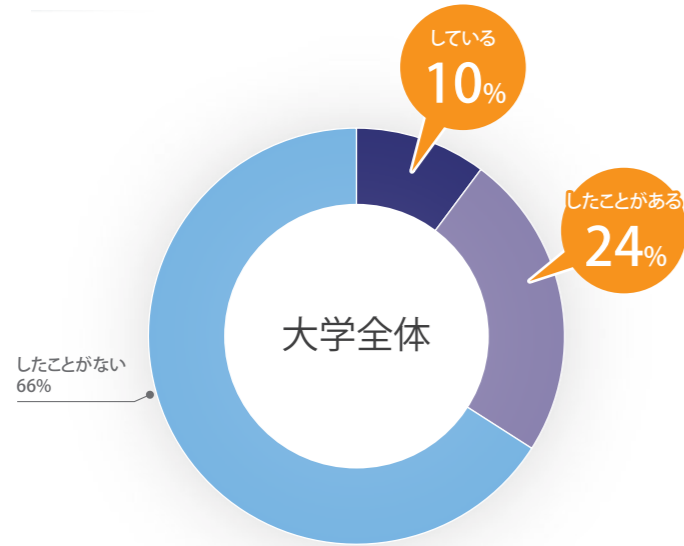


Comment

7割強の学生は、うまくサークル活動と学業を両立しているようです。前設問との相関を見ると、時間数が長いほど学業を犠牲にしていると答える割合が多くなりますが、中には4時間未満であっても、学業を犠牲にしていると回答している者が100名以上おり、学業に要する時間や活動のバランスの取り方に個人差が見られます。

16

あなたは、直近1年間にボランティア活動をしていますか？

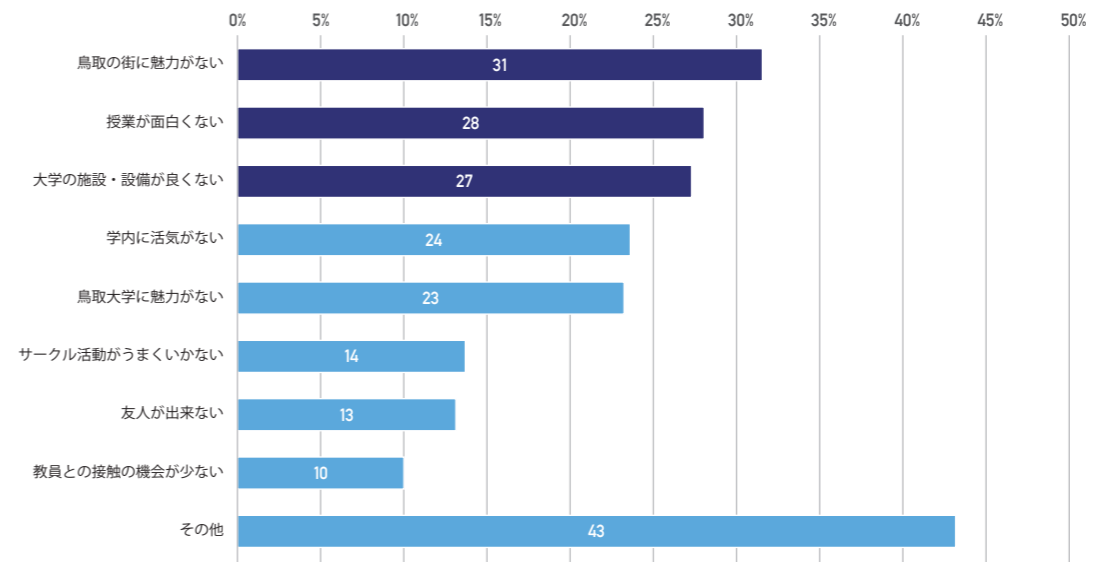


Comment

ボランティア活動に関して、「している」「したことがある」を合わせると、34%と多くはありませんが、今回、過去最高の数値となり、ボランティアへの関心が高まってきていることがわかります。地域学部では半数以上にボランティア経験があるなど、学部・研究科間での偏りも認められます。

18

【問17でやや不満又は不満と答えた人に尋ねます】その理由は何ですか？〔複数選択可能〕

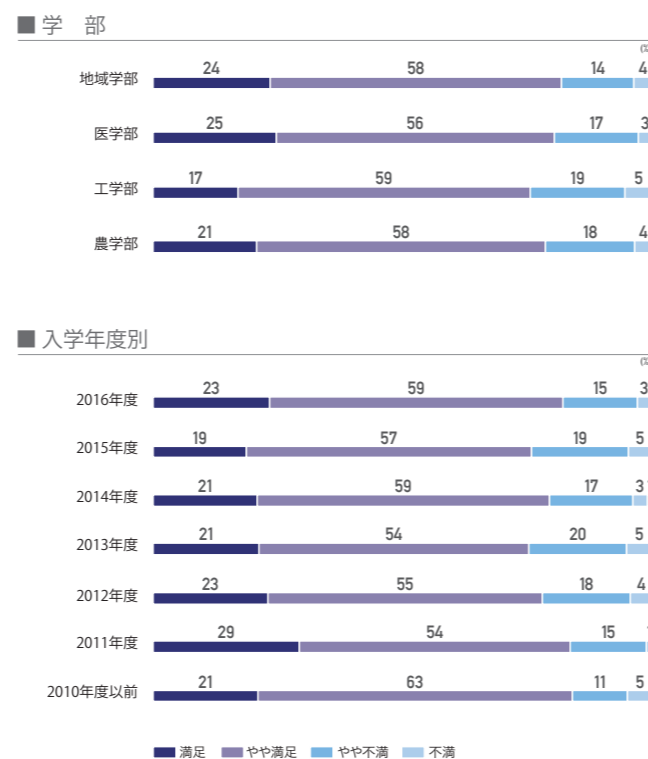
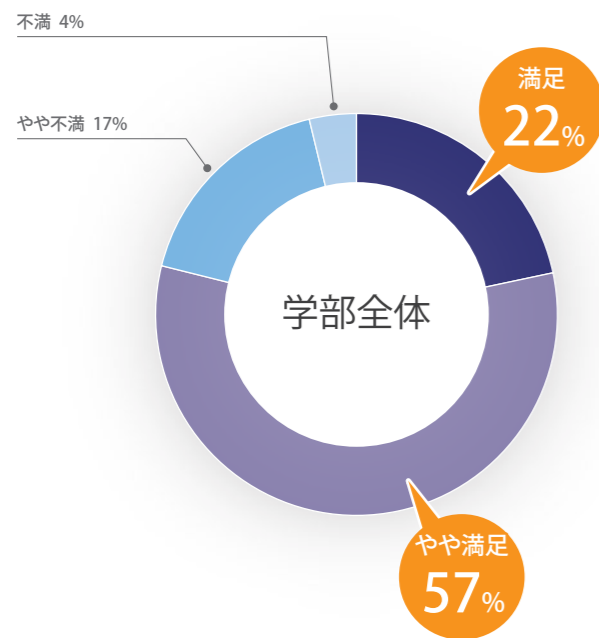


Comment

「鳥取の街に魅力がない」以外は、すべて鳥取大学に関わるものです。上位にある「授業が面白くない」に関しては、教員のFD研修を実施する、「大学の施設・設備が良くない」に関しては、日頃のメンテナンスを実施するなどの対策が必要であると考えられます。

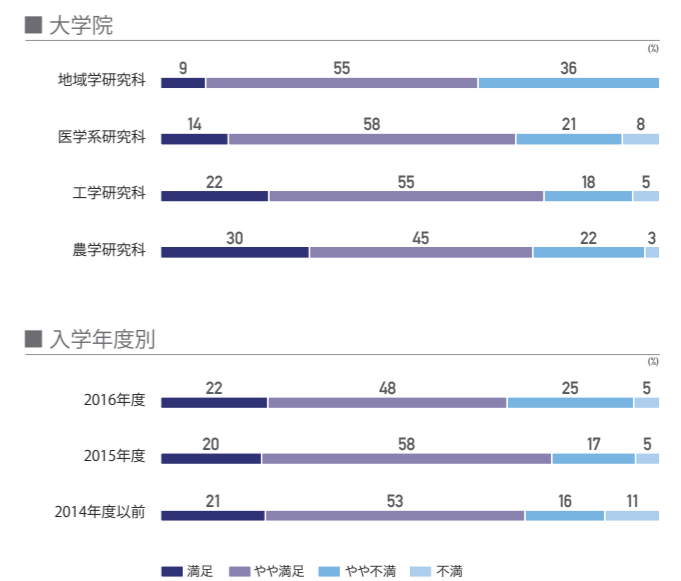
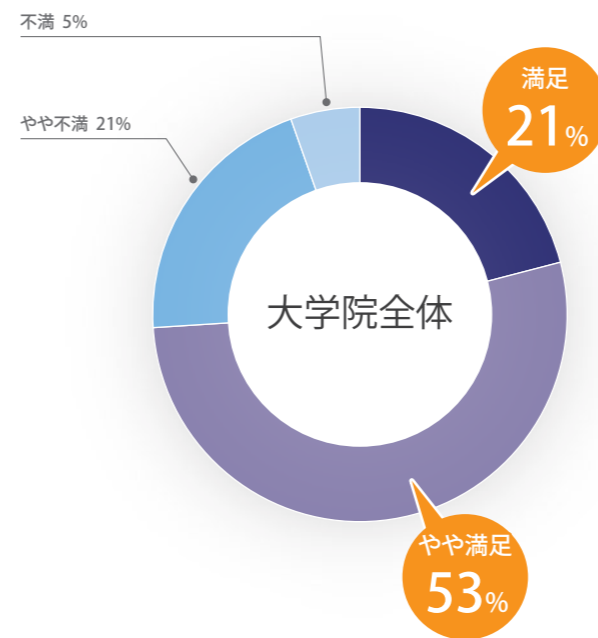
17

あなたは、現在の学生生活に満足していますか？

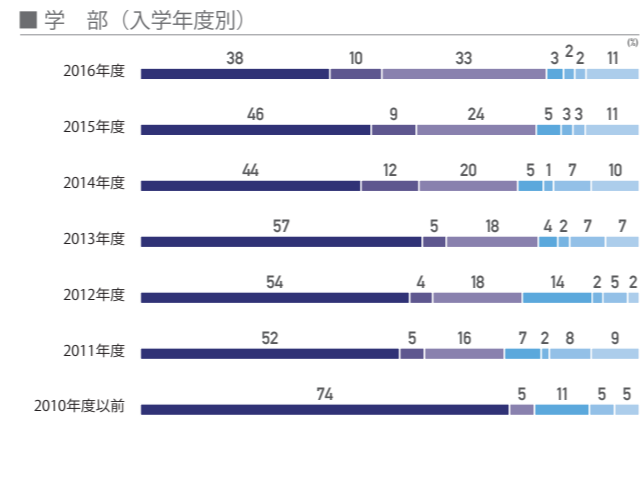
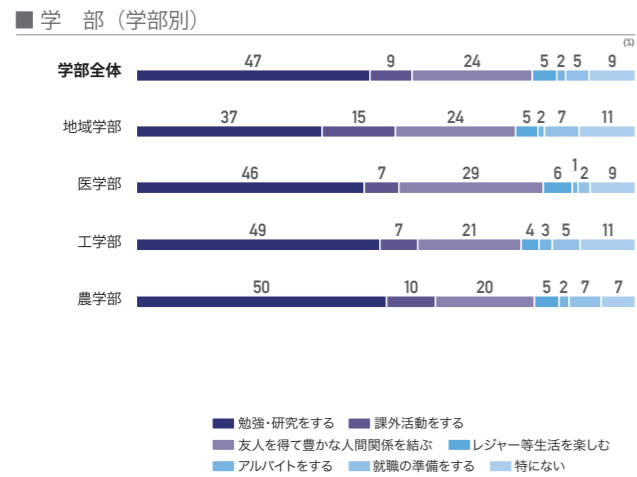
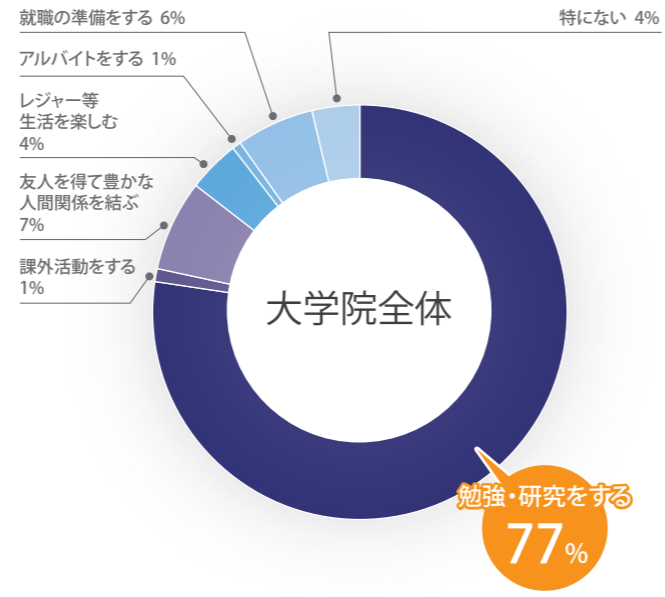
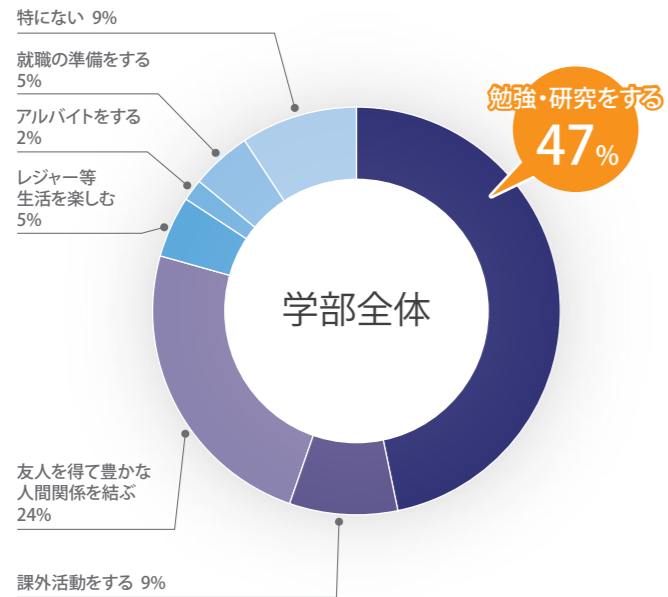


Comment

「やや満足」と「満足」の学生が8割程度と学生生活の満足度が高いと思われます。学部では入学年度や所属学部による差異は見られませんが、大学院の地域学研究科で「やや不満」が多いことは気になる点です。

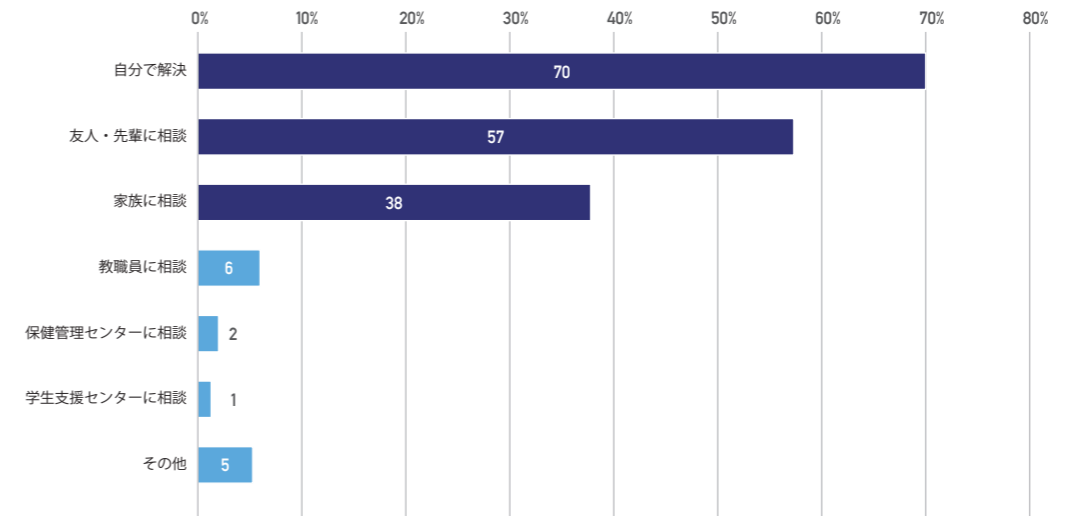


19 あなたは、現在学生生活の中で どのような点に最も重点をおいて行動していますか？



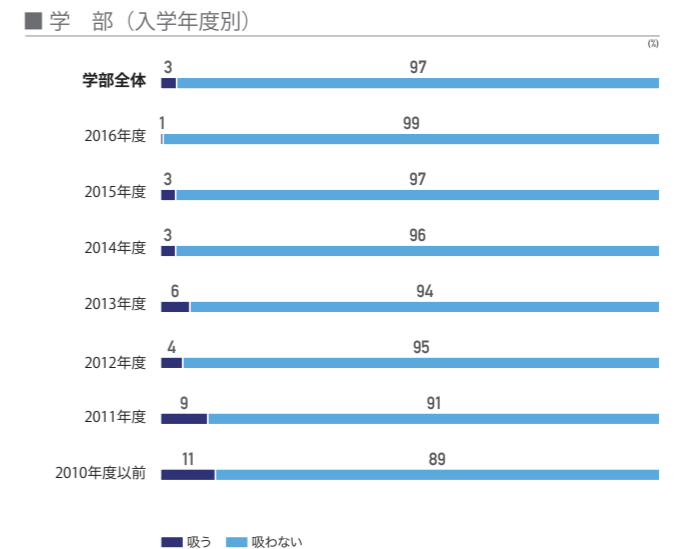
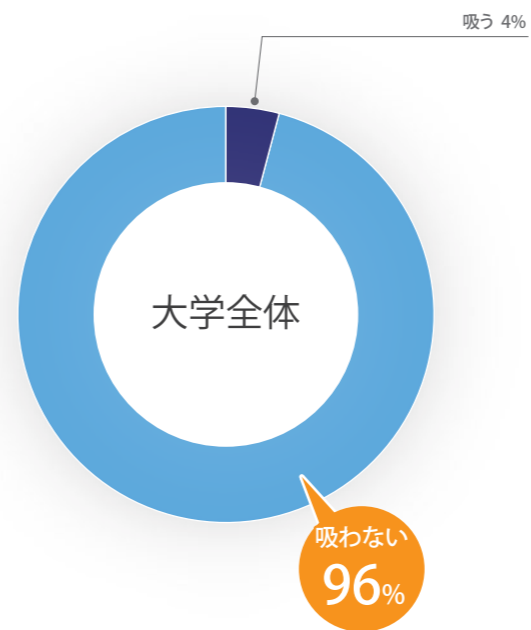
Comment
学部生では約半分、大学院生では約8割が「勉強・研究をする」でした。学部別では、理系学部の方が「勉強・研究をする」割合が高く、入学年度別では、高学年になるにつれて「勉強・研究をする」割合が高くなり、当然といえる結果でした。

20 あなたは、自分の不安や悩みについてどのように対処していますか？ 〔複数選択可能〕



Comment
不安や悩みの解決方法は「自分で解決」が70%、「友人・先輩に相談」が57%、「家族に相談」が38%であり、大学の相談機関の利用に比べると、自分自身で解決をしようとしている様子が見られます。悩みを自分で解決するのが難しい場合には、教職員や大学の相談機関を上手に利用しましょう。

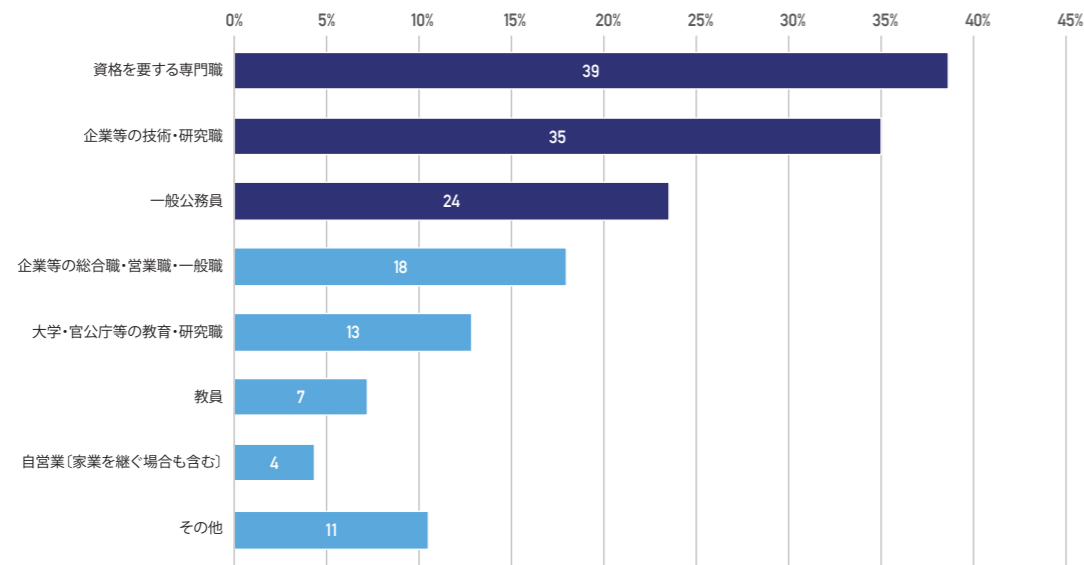
21 あなたは、たばこを習慣的に吸いますか？



Comment
構内全面禁煙化から7年経過しました。全体では「吸う」人の割合は4%で、2年前の調査から1ポイント、4年前の調査から3ポイント、7年前の調査から6ポイントと確実に減少しています。入学年度別では、高学年になるにつれて喫煙率は上昇しています。

22

あなたは、将来どのような職業に就きたいと思いますか？
〔複数選択可能〕

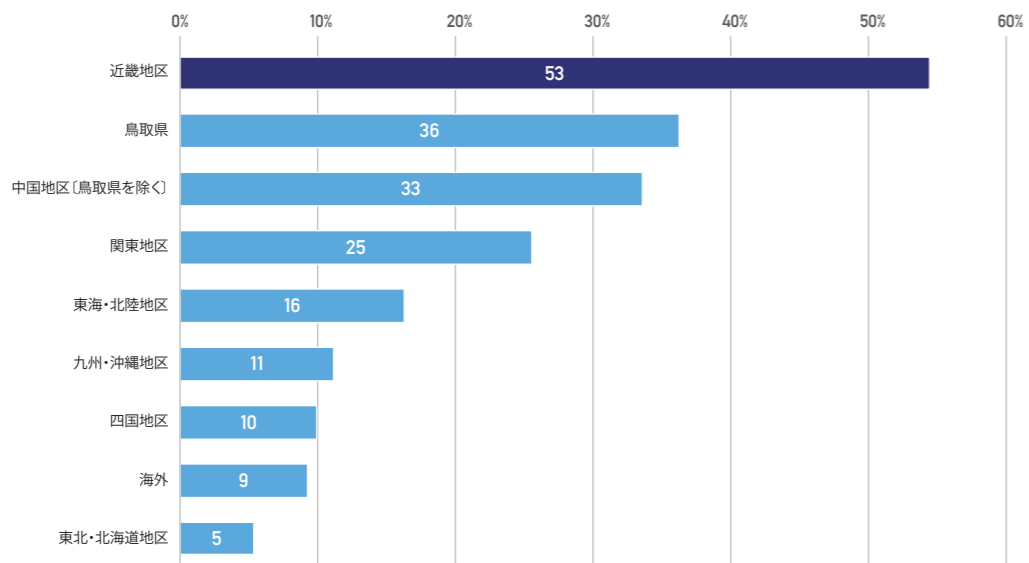


Comment

学部・研究科別の集計に注目すると、「資格を要する専門職」は医学部で、「企業等の技術・研究職」は工学部・医学系研究科・工学研究科・農学研究科で、それぞれ最も多い回答を集めました。また「一般公務員」は、地域学部のほか農学部でも最多の回答を集め、学部・研究科ごとの特徴がみられました。

23

あなたが就職するとした場合、勤務地はどこを希望しますか？
〔複数選択可能〕



Comment

大学全体の集計では近畿地区が最も回答を集めました。これは、本学在學生に占める近畿地区出身者の多さが関係しています。また近畿地区に限らずどの地区でも、希望勤務地として自らの出身地区を挙げる學生が最も多いという結果となりました。

TOTTORI CAMPUS LIFE!

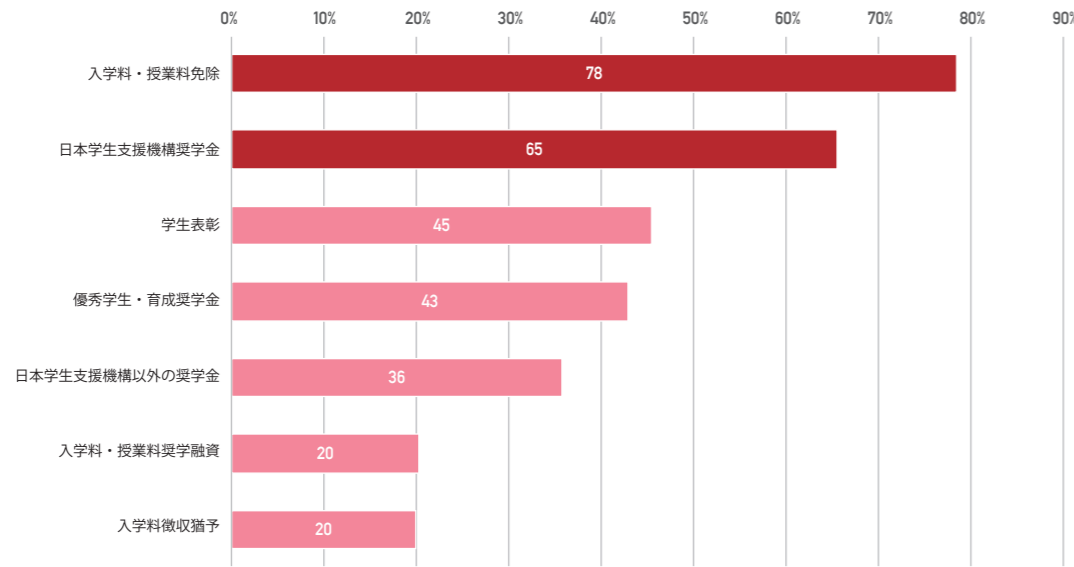


② 学生支援体制編

鳥取大学における、経済・学習・生活・就職の支援体制についてや、進学について考えていることを解答してもらいました。

24

入学金・授業料免除、奨学金、表彰等に関連する制度について、知っているものを全て選んでください。

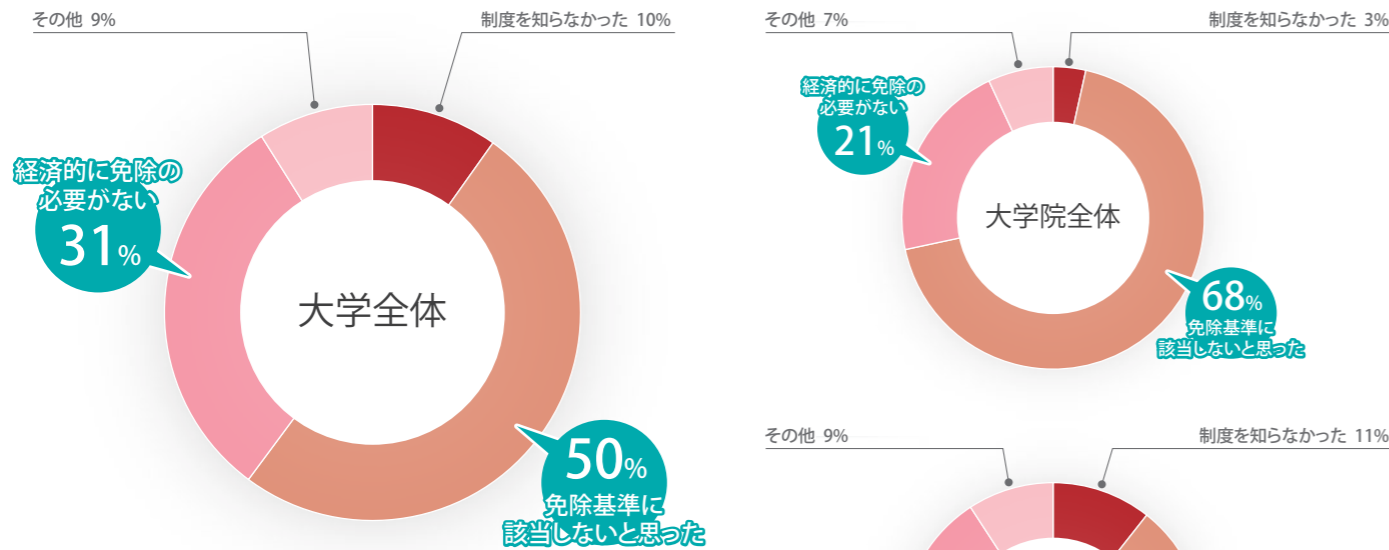


Comment

入学金・授業料免除は78%、日本学生支援機構奨学金は65%の割合で認知されていますが、その他の制度については、50%を下回っている状況です。現在の各制度については、ホームページや掲示により周知していますが、支援の必要な学生に正確な情報が届くよう周知方法や内容を更に見直して情報発信することが必要です。

25-1

入学金・授業料免除を申請しなかった主な理由は何ですか？

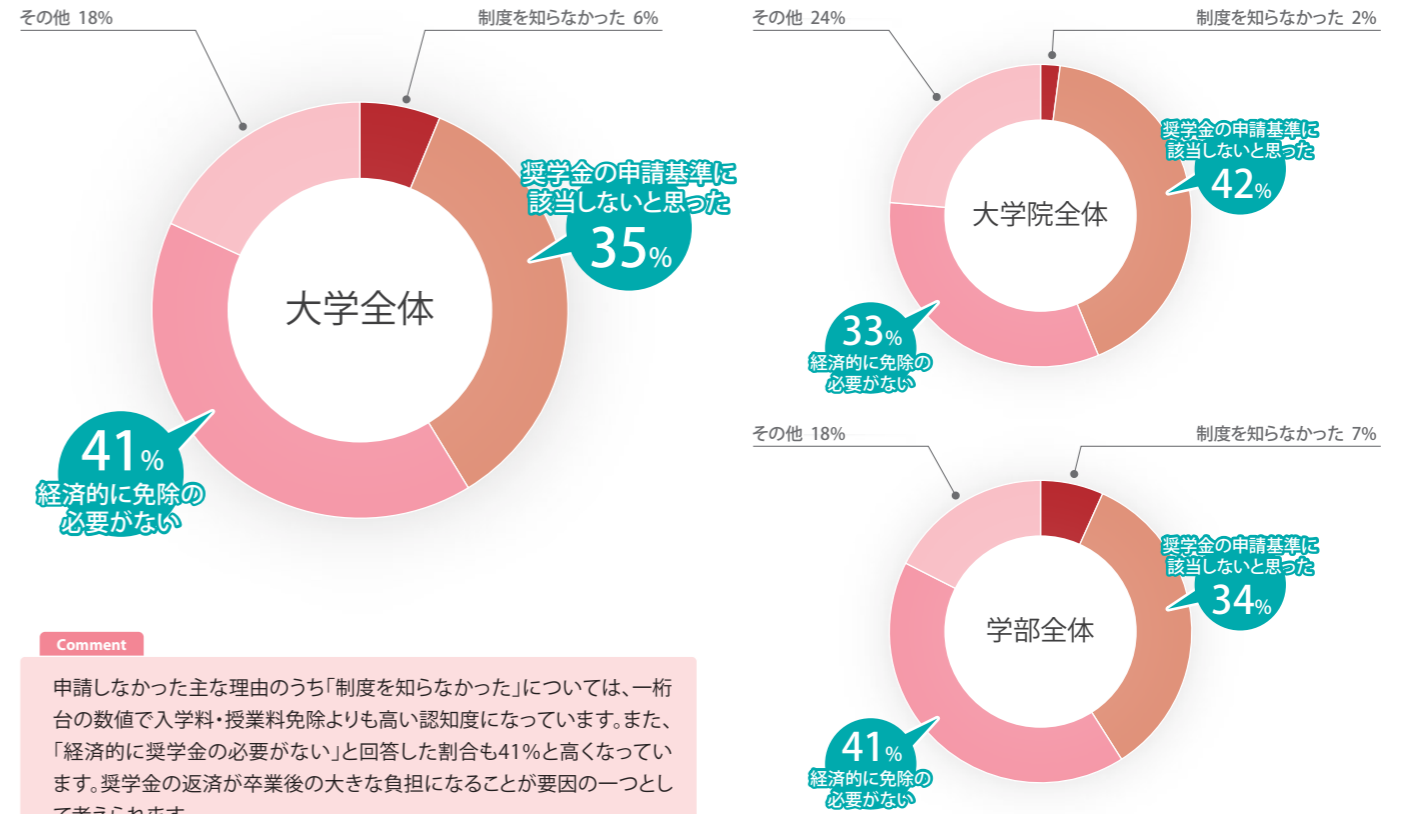


Comment

申請しなかった主な理由のうち「制度を知らなかった」(10%)については、前年の数値(20%)から10%減少しています。各免除制度について、保護者に宛てた通知の発送や繰り返し学生に向けて通知したことが結果に表れたものと考えられます。今後もタイミングや方法を工夫して、保護者や学生に周知する必要があるようです。

25-2

【経済支援を申請しなかった人が対象です】
奨学金を申請しなかった主な理由は何ですか？

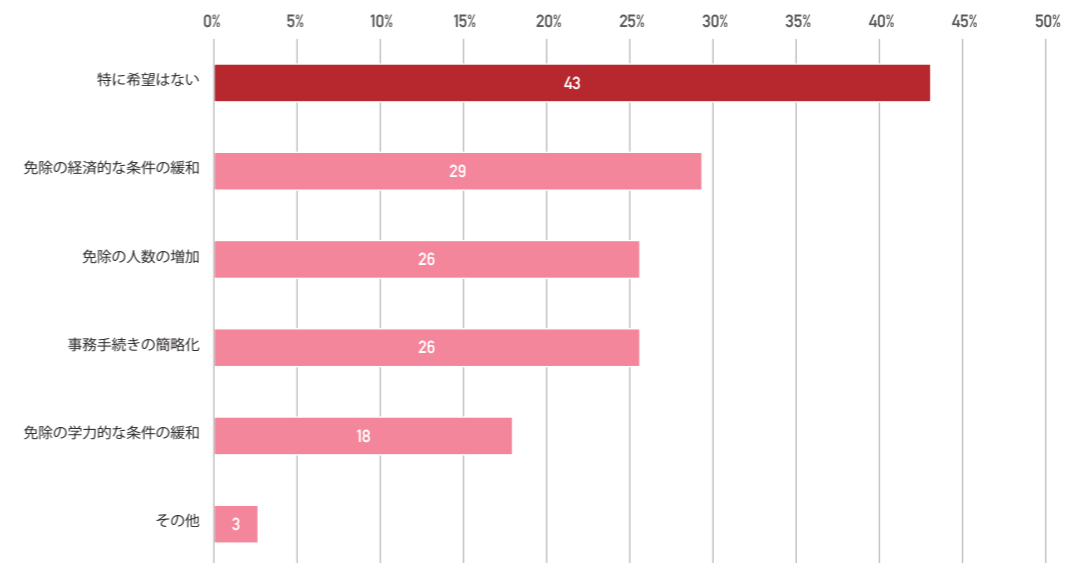


Comment

申請しなかった主な理由のうち「制度を知らなかった」については、一桁台の数値で入学金・授業料免除よりも高い認知度になっています。また、「経済的に奨学金の必要がない」と回答した割合も41%と高くなっています。奨学金の返済が卒業後の大きな負担になることが要因の一つとして考えられます。

26-1

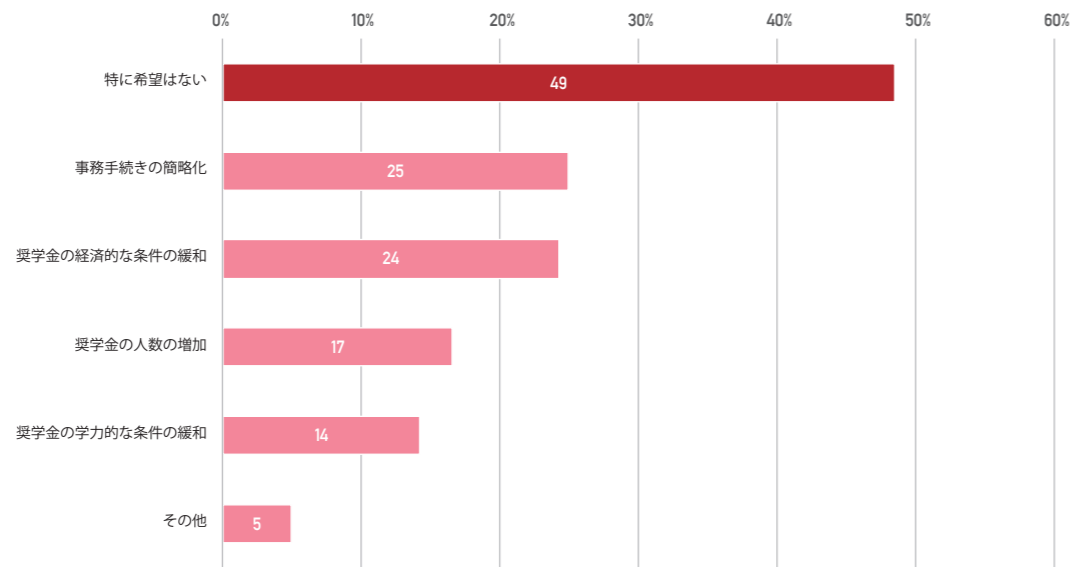
入学金・授業料免除について要望することがありますか？
〔複数選択可能〕



Comment

「特に希望はない」(43%)については、前年の数値(33%)から10%増加しています。しかしながら「免除の学力的な条件の緩和」の項目を除いては、要望の数値が前年より上がっています。制度の認知度が上がっているにもかかわらず要望があることを鑑みれば、要望に係る丁寧な説明をする必要があるようです。

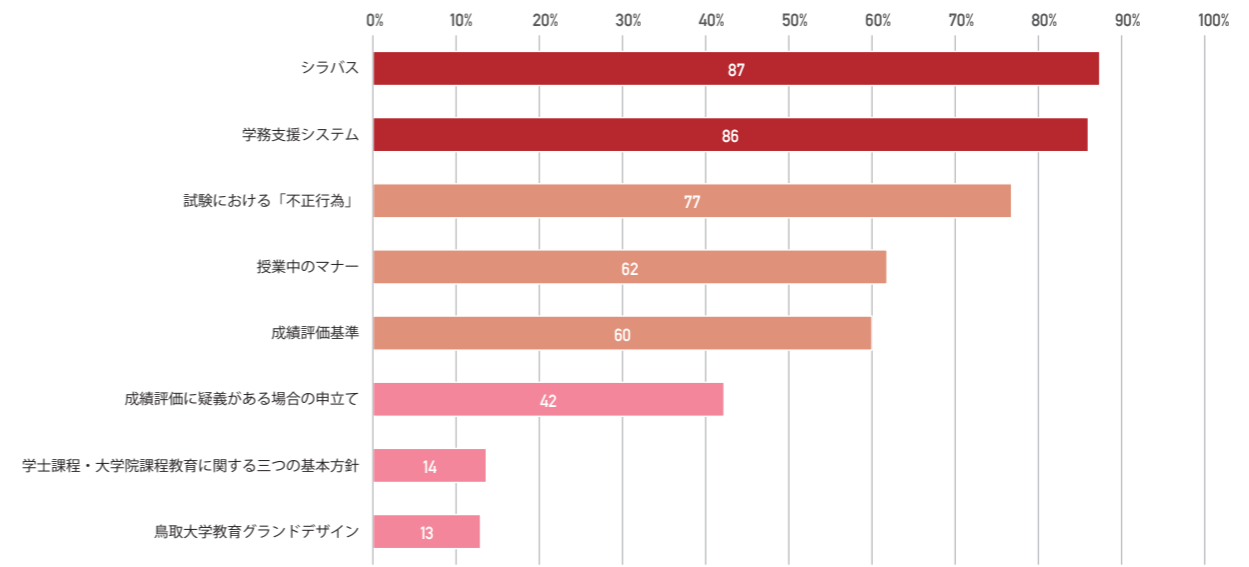
26-2 奨学金について要望することがありますか？ 〔複数選択可能〕



Comment

「特に希望はない」として約半数(49%)の学生が答えています。しかしながら、入学料・授業料免除制度と同じく「事務手続きの簡略化」や「条件の緩和」などの項目についての要望が上がっています。入学料・授業料免除制度よりも認知度が高いにもかかわらず前述の要望があることを鑑みれば、これについても要望に係る丁寧な説明をする必要があるようです。

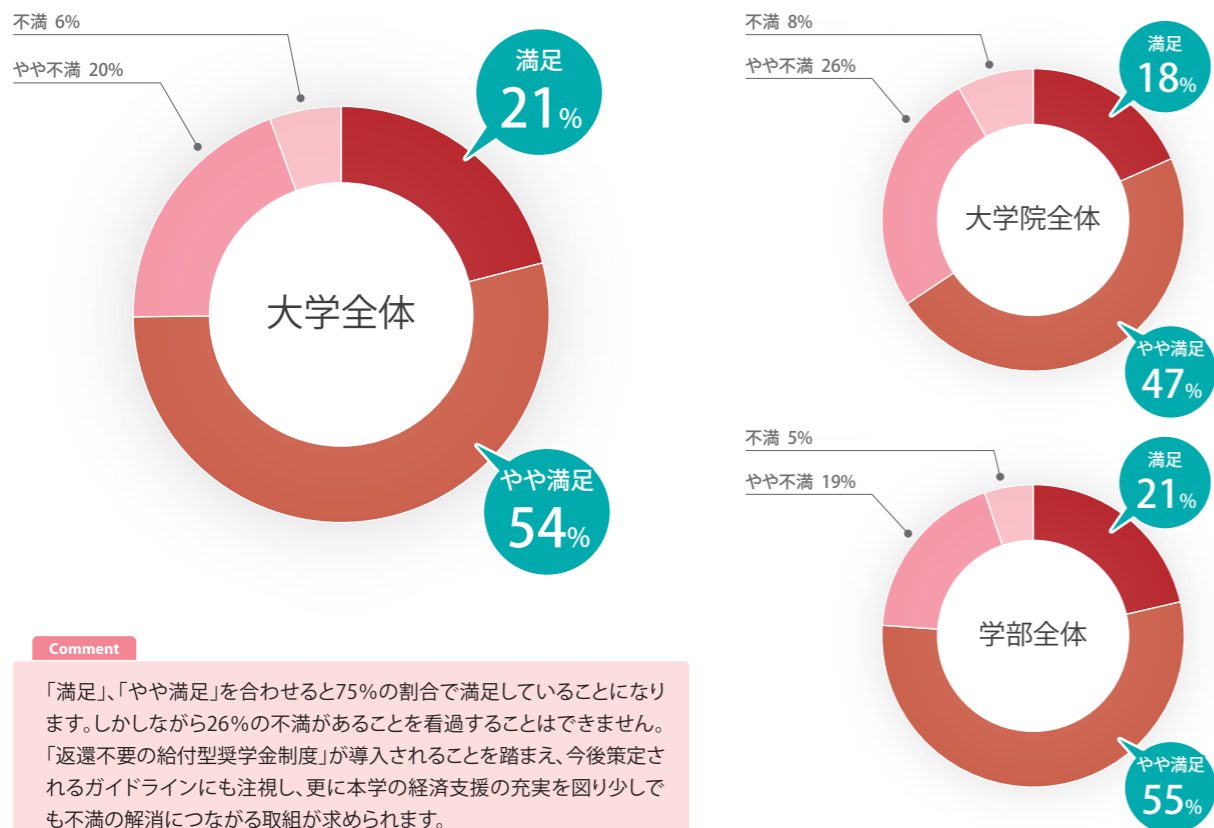
28 教育に関連するポリシー、制度等について、知っているものを全て選んでください。



Comment

学生がよく使う「シラバス」や「学務支援システム」は8割以上、成績や単位取得に影響する3項目は6割以上が知っていました。本学の教育活動の柱である教育グランドデザインや3つの基本方針はほとんど知られておらず、学生に本学で身につけられる能力等を理解してもらうためのPRが必要です。

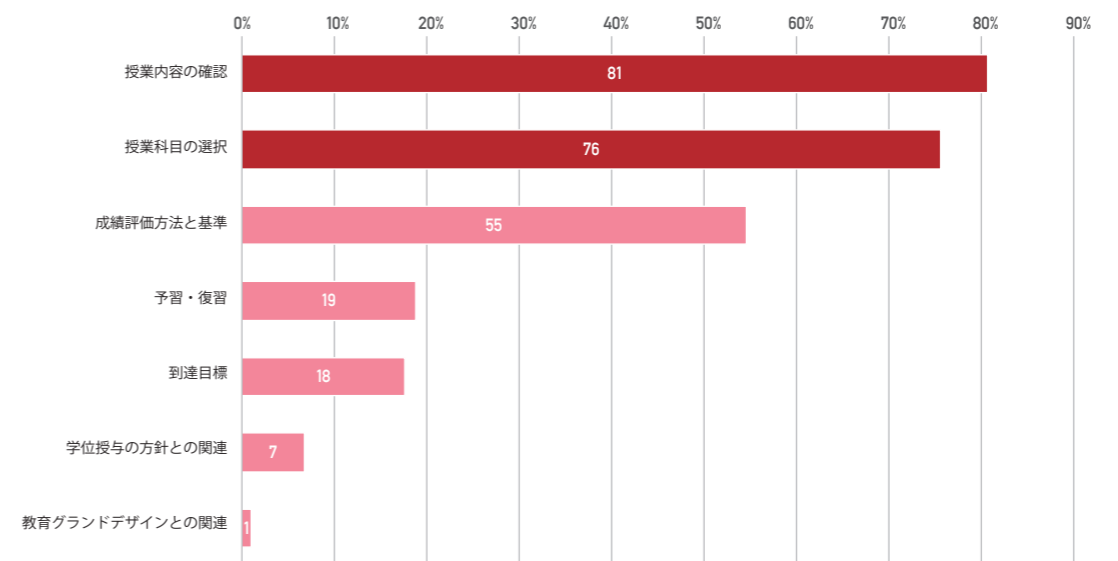
27 本学の経済支援全般に満足していますか？



Comment

「満足」、「やや満足」を合わせると75%の割合で満足していることになります。しかしながら26%の不満があることを看過することはできません。「返還不要の給付型奨学金制度」が導入されることを踏まえ、今後策定されるガイドラインにも注視し、更に本学の経済支援の充実を図り少しでも不満の解消につながる取組が求められます。

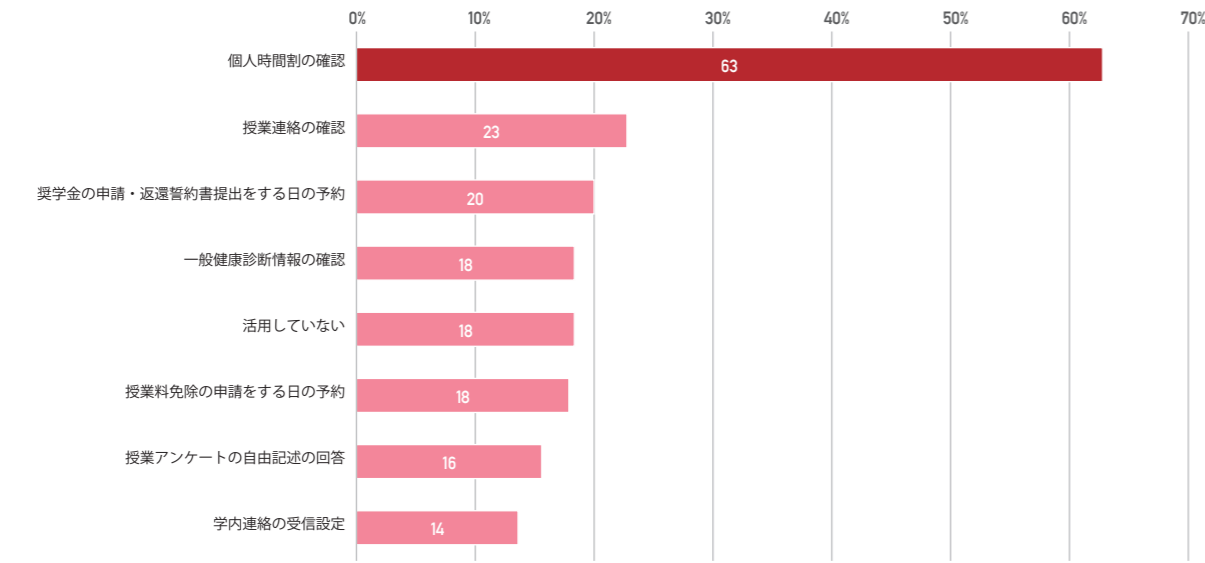
29 シラバスはどのように活用していますか？



Comment

シラバスは、「授業内容の確認」と「授業科目の選択」が多く、時間外学習を促す「予習・復習」や授業で何ができるようになるのかを示す「到達目標」の確認にはあまり活用されていませんでした。実際に行う授業内容、提示する課題等を詳しく記載するなど、学生が日常的に活用できる工夫が必要です。

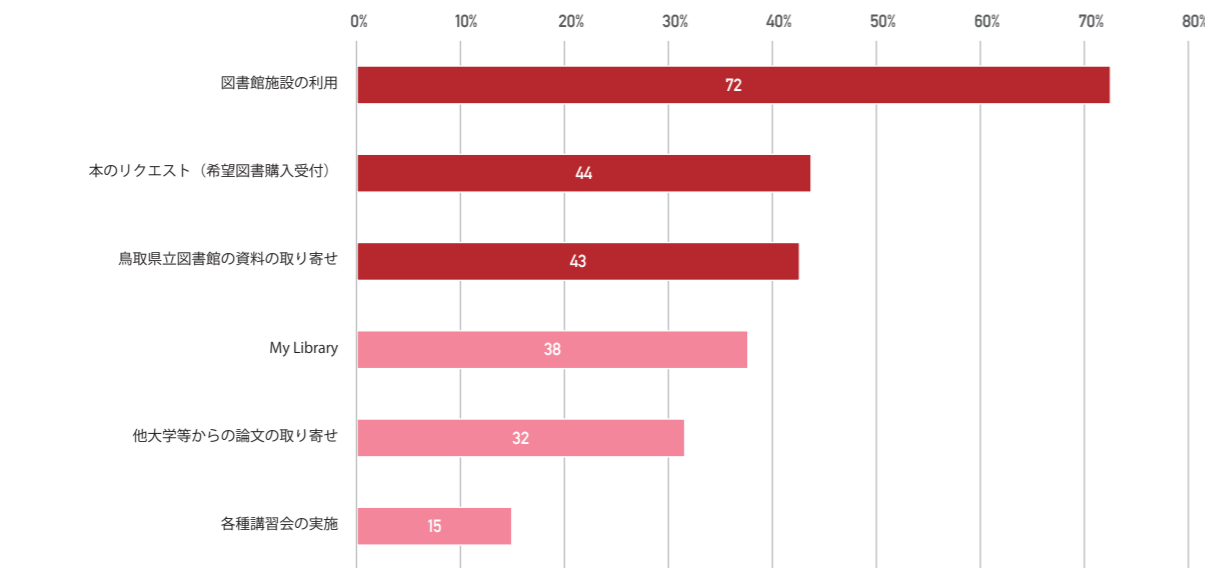
30 学務支援システムは、履修登録と成績の確認以外で、どのように活用していますか？



Comment

学務支援システムは、授業の履修登録と成績の確認以外では、6割以上の学生が「個人時間割の確認」と回答していますが、それ以外はほとんど使われていませんでした。今後、本学が学生向けポータルサイトとして運用するのであれば、学生への機能の周知、有益な情報の提供等の工夫が必要です。

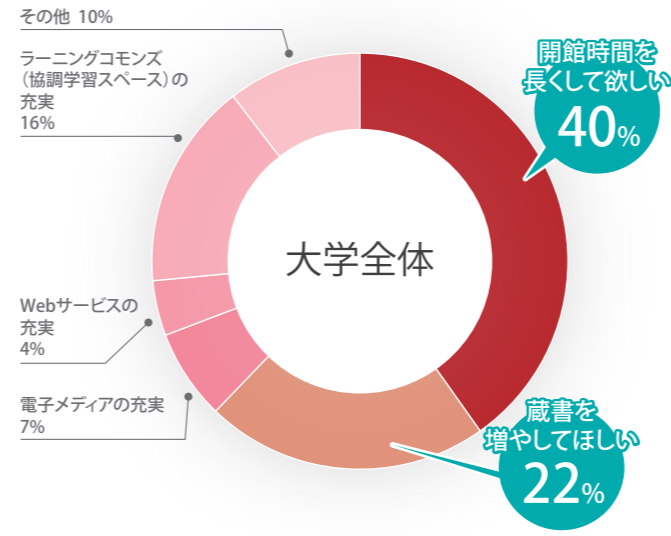
33 図書館に関連するサービス等について、知っているものを全て選んでください。



Comment

本のリクエストや鳥取県立図書館の資料取り寄せは40%以上の学生が知っています。しかし卒業研究などで必要となる他大学等からの論文取り寄せは30%、また各種講習会の実施については15%の学生が知っているにとどまり、学習・研究を深めるために、さらなる活用が期待されます。

34 図書館の利用について、図書館に求めるものは何ですか？



学部別

学部	開館時間を長くしてほしい (%)	蔵書を増やしてほしい (%)	電子メディアの充実 (%)	Webサービスの充実 (%)	ラーニングcommons (協調学習スペース)の充実 (%)	その他 (%)
学部全体	43	21	6	3	17	10
地域学部	31	21	6	9	25	9
医学部	51	19	4	2	14	10
工学部	39	19	8	4	20	11
農学部	38	25	6	3	16	11

入学年度別

年度	開館時間を長くしてほしい (%)	蔵書を増やしてほしい (%)	電子メディアの充実 (%)	Webサービスの充実 (%)	ラーニングcommons (協調学習スペース)の充実 (%)	その他 (%)
2016年度	44	18	5	5	18	10
2015年度	48	17	4	2	20	8
2014年度	41	22	5	2	19	11
2013年度	37	24	8	4	14	12
2012年度	44	22	6	2	15	10
2011年度	38	35	10	3	4	10
2010年度以前	41	18	18	12	12	

大学院別

大学院	開館時間を長くしてほしい (%)	蔵書を増やしてほしい (%)	電子メディアの充実 (%)	Webサービスの充実 (%)	ラーニングcommons (協調学習スペース)の充実 (%)	その他 (%)
大学院全体	22	31	17	11	7	12
地域学研究科	56	11	11		22	
医学系研究科	21	31	16	13	18	
工学研究科	23	28	18	12	8	10
農学研究科	25	35	14	5	13	8
連合農学研究科	20	60			20	

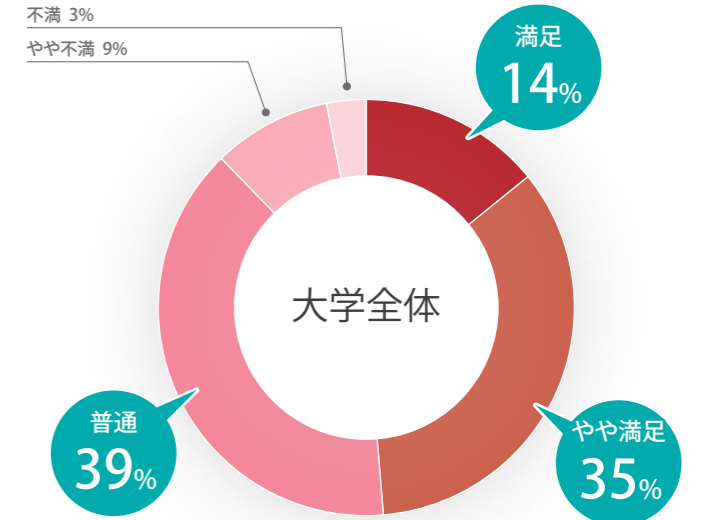
入学年度別

年度	開館時間を長くしてほしい (%)	蔵書を増やしてほしい (%)	電子メディアの充実 (%)	Webサービスの充実 (%)	ラーニングcommons (協調学習スペース)の充実 (%)	その他 (%)
2016年度	21	30	16	5	11	16
2015年度	24	33	15	15	5	8
2014年度以前	12	24	41	18	6	

Comment

学部全体では開館時間の延長に対する希望が最も高く、とくに医学部では50%を越えます。大学院では蔵書の充実に対する希望が高く、なかでも文系の地域学研究科で最も高くなっています。図書館が、学部生には自習スペースとして、大学院生には資料探索の場として、活用されていることがうかがえます。

35 本学の学習支援全般に満足していますか？



学部別

学部	満足 (%)	やや満足 (%)	普通 (%)	やや不満 (%)	不満 (%)
学部全体	14	35	38	9	3
地域学部	19	41	32	7	1
医学部	13	30	39	13	4
工学部	11	36	43	7	3
農学部	16	38	36	8	2

入学年度別

年度	満足 (%)	やや満足 (%)	普通 (%)	やや不満 (%)	不満 (%)
2016年度	18	41	36	4	1
2015年度	14	32	38	12	4
2014年度	14	33	39	11	4
2013年度	10	33	43	11	3
2012年度	9	32	36	17	7
2011年度	12	32	39	12	6
2010年度以前	17	33	39	11	

大学院別

大学院	満足 (%)	やや満足 (%)	普通 (%)	やや不満 (%)	不満 (%)
大学院全体	15	32	43	7	3
地域学研究科	9	9	55	27	
医学系研究科	12	26	55	3	5
工学研究科	16	36	40	3	4
農学研究科	15	34	36	15	
連合農学研究科	20	40	40		

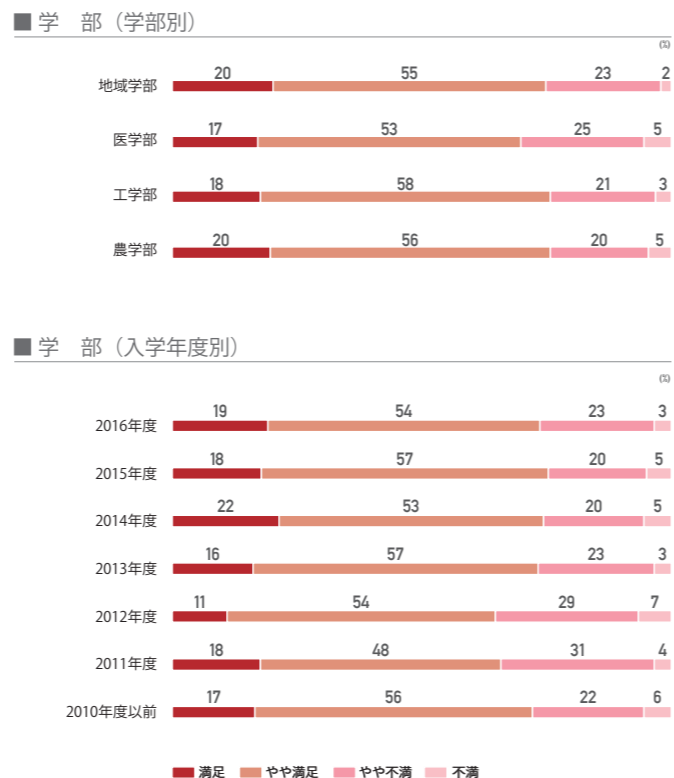
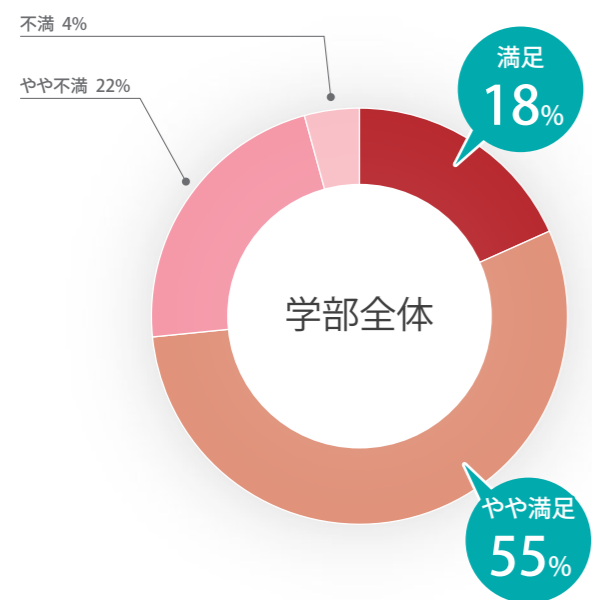
入学年度別

年度	満足 (%)	やや満足 (%)	普通 (%)	やや不満 (%)	不満 (%)
2016年度	15	31	43	7	4
2015年度	15	34	42	8	2
2014年度以前	11	32	53		5

Comment

学部・大学院とも「満足」・「やや満足」の合計が50%近く、「やや不満」・「不満」の合計は10%程度となっています。学部では地域学部・農学部で満足度が高くなっているのに対して、大学院では地域学研究科・連合農学研究科で満足度が低くなっており、今後の改善が期待されます。

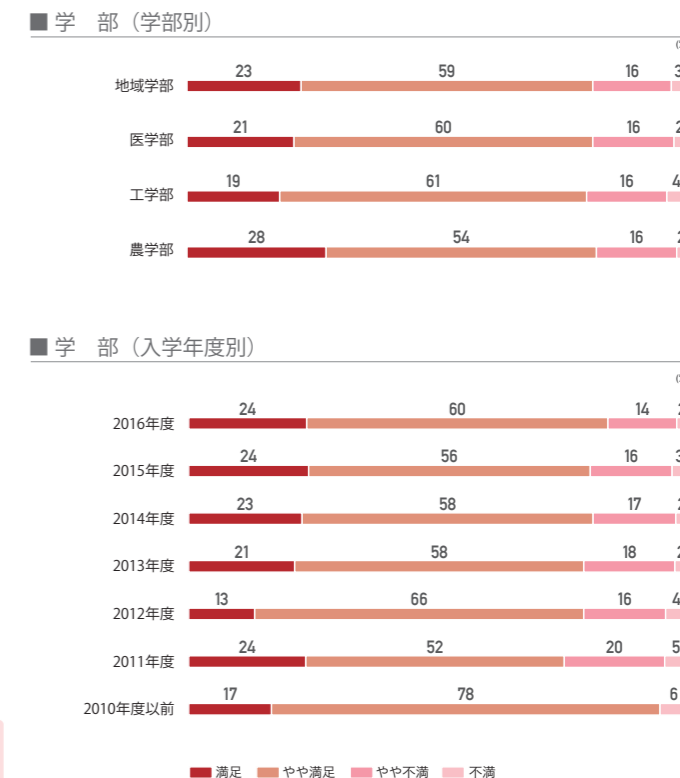
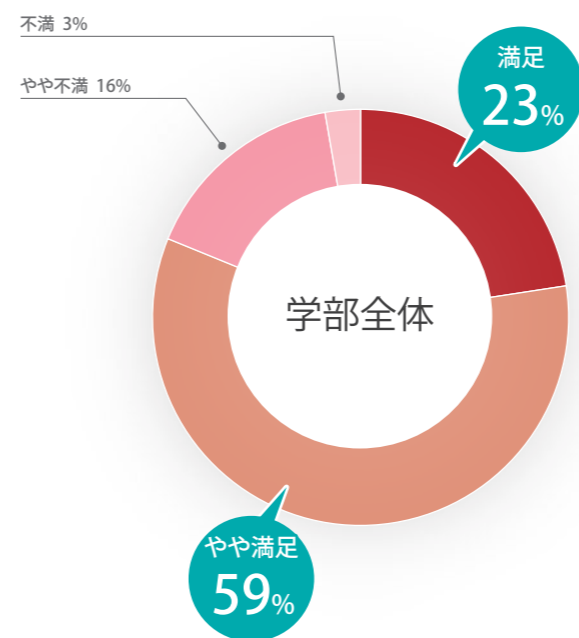
36-1 【学部】全学共通科目の科目数や内容に満足していますか？



Comment

学部全体では「満足」・「やや満足」の合計が70%以上となっています。学部別では、鳥取地区の三学部と比較して、医学部での満足度が最も低くなっており、また「不満」・「やや不満」の合計も30%を超えています。今後の米子地区における全学共通科目の改善が期待されます。

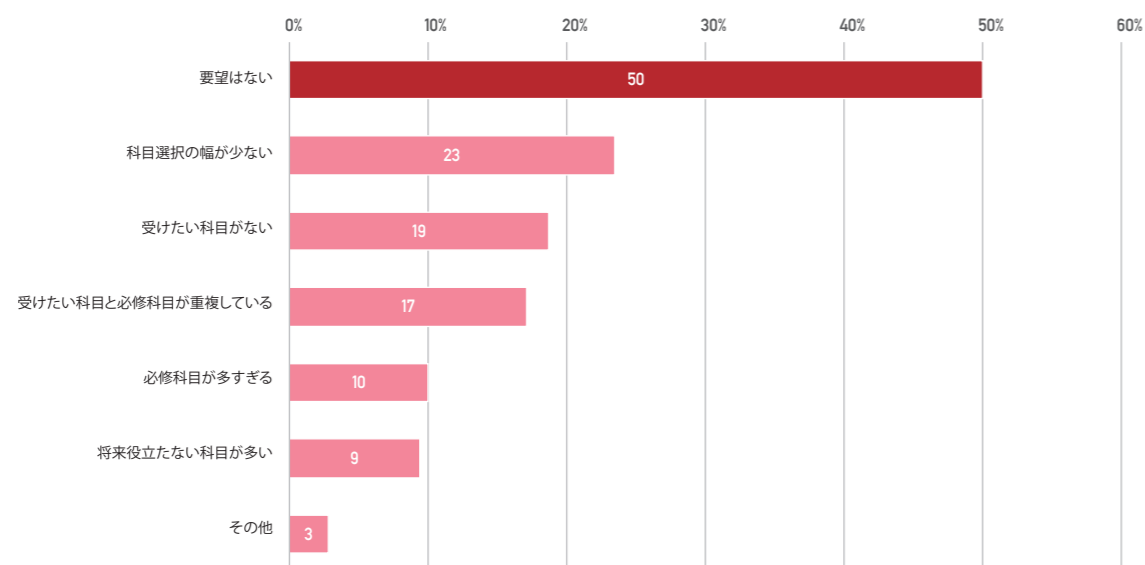
36-3 【学部】学部の専門科目の科目数や内容に満足していますか？



Comment

学部全体では「満足」・「やや満足」の合計が80%以上となっており、全学共通科目に比較して満足度は高い状況にあります。ただし、専門科目でも「満足」は20%にとどまり、「やや満足」が60%を占めている状況に変わりはなく、その改善が期待されます。

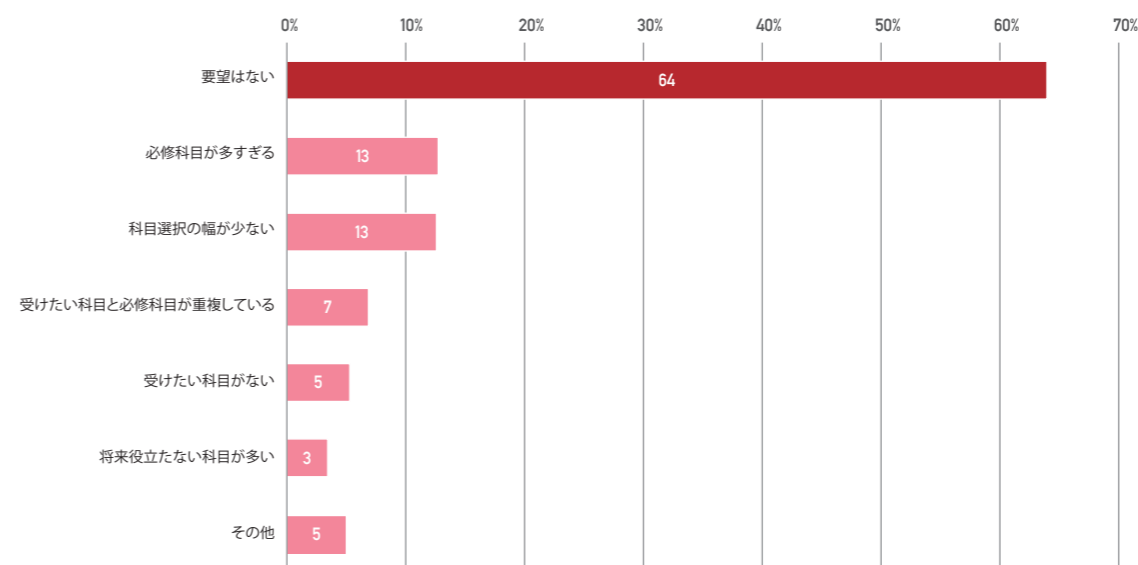
36-2 【学部】全学共通科目について要望することがありますか？〔複数選択可能〕



Comment

学部全体では「要望はない」が50%を占め、概ね満足している状況がうかがえます。学部別では医学部で最も高くなっており、前の設問と矛盾する結果となっています。不満の内容としては、いずれの学部でも「科目選択の幅が少ない」が最も高く、学生の関心にあわせた多様な科目の開設が期待されます。

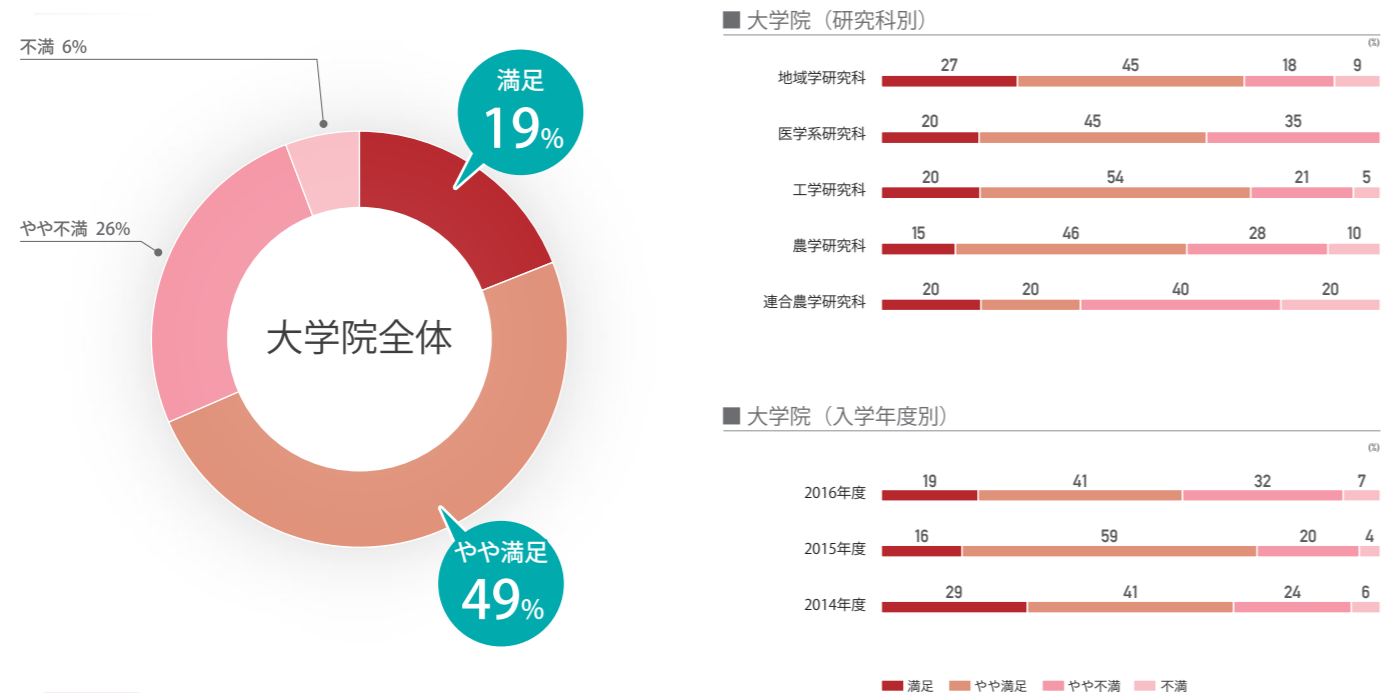
36-4 【学部】学部の専門科目について要望することがありますか？〔複数選択可能〕



Comment

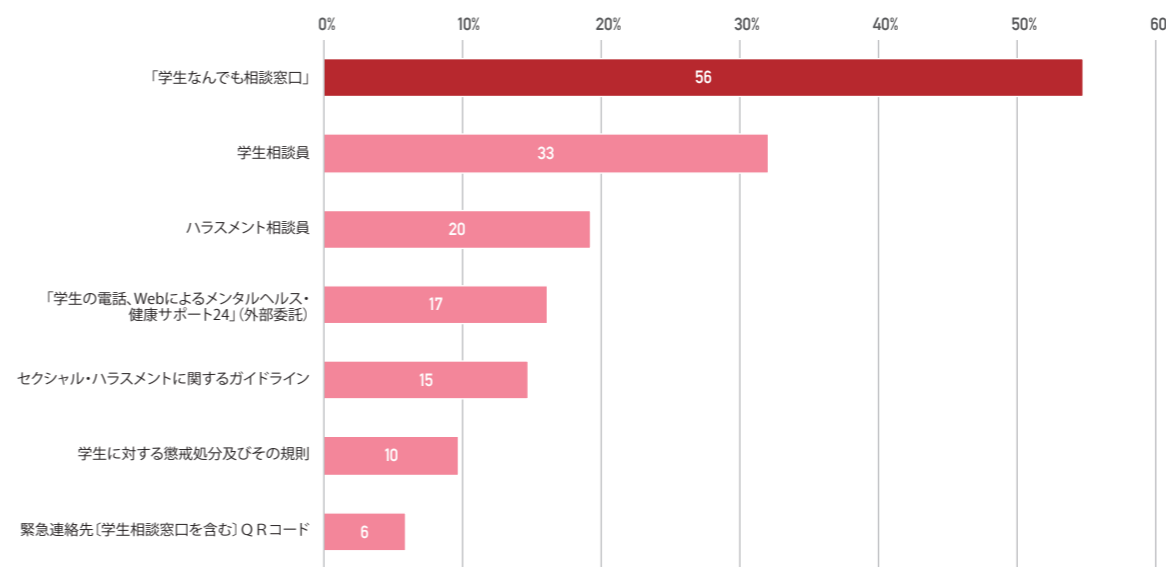
学部全体では「要望はない」が60%を占め、全体として満足している状況がうかがえます。学部別では医学部で最も高くなっていきます。不満の内容としては、いずれの学部でも「必修科目が多すぎる」・「科目選択の幅が少ない」が比較的高い状況となっています。

36-1 【大学院】大学院の授業科目の科目数や内容に満足していますか？



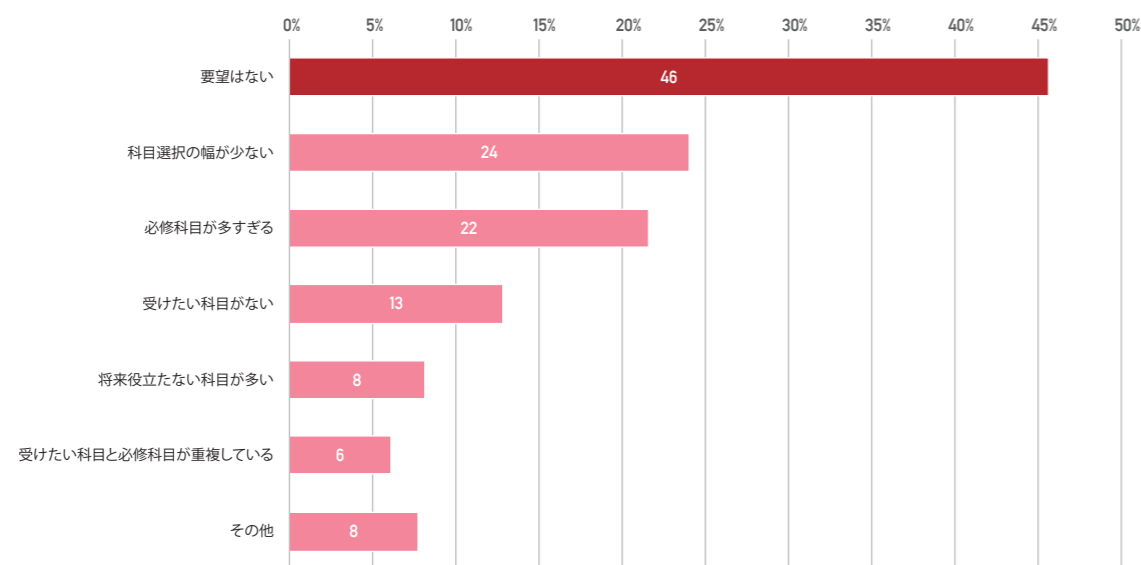
Comment
大学院全体では「満足」「やや満足」の合計が60%を超えますが、学部専門科目に比較するとやや低い満足度と言えます。研究科別では、地域学・工学研究科での満足度が相対的に高く、また連合農学研究科では「不満」「やや不満」が60%を超える状況にあります。

37 学生相談、生活支援、ハラスメントの防止等に関連するサービス、制度等について、知っているものを全て選んでください。



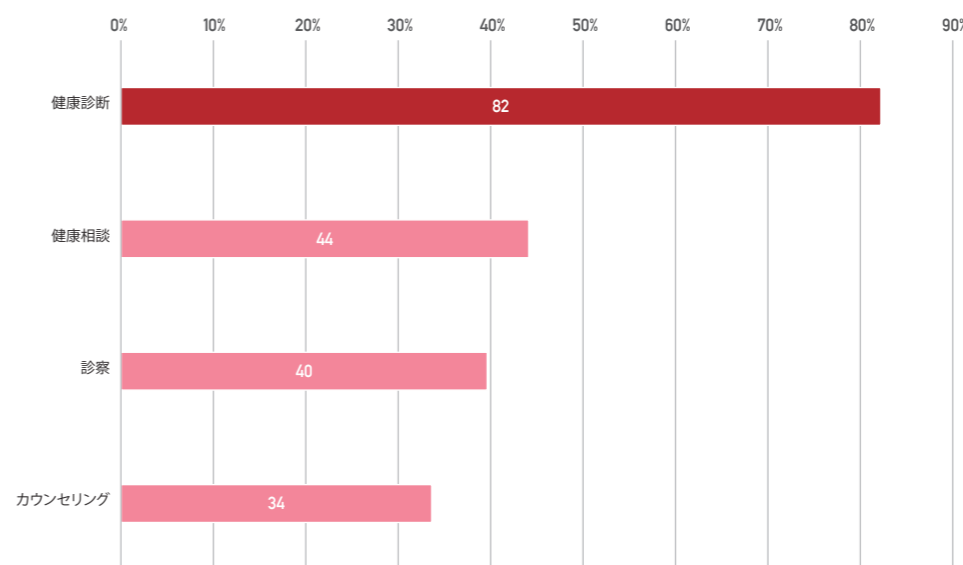
Comment
「学生なんでも相談窓口」の認知度は前回の調査から15%以上あがっており、多くの学生に認知されてきました。その一方で、「QRコード」は前回からさらに下がり、緊急連絡先の周知方法を検討する必要があります。またハラスメントに関しての認知度は低く、学生へ周知するための取組が必要です。

36-2 【大学院】大学院の授業科目への要望がありますか？〔複数選択可能〕



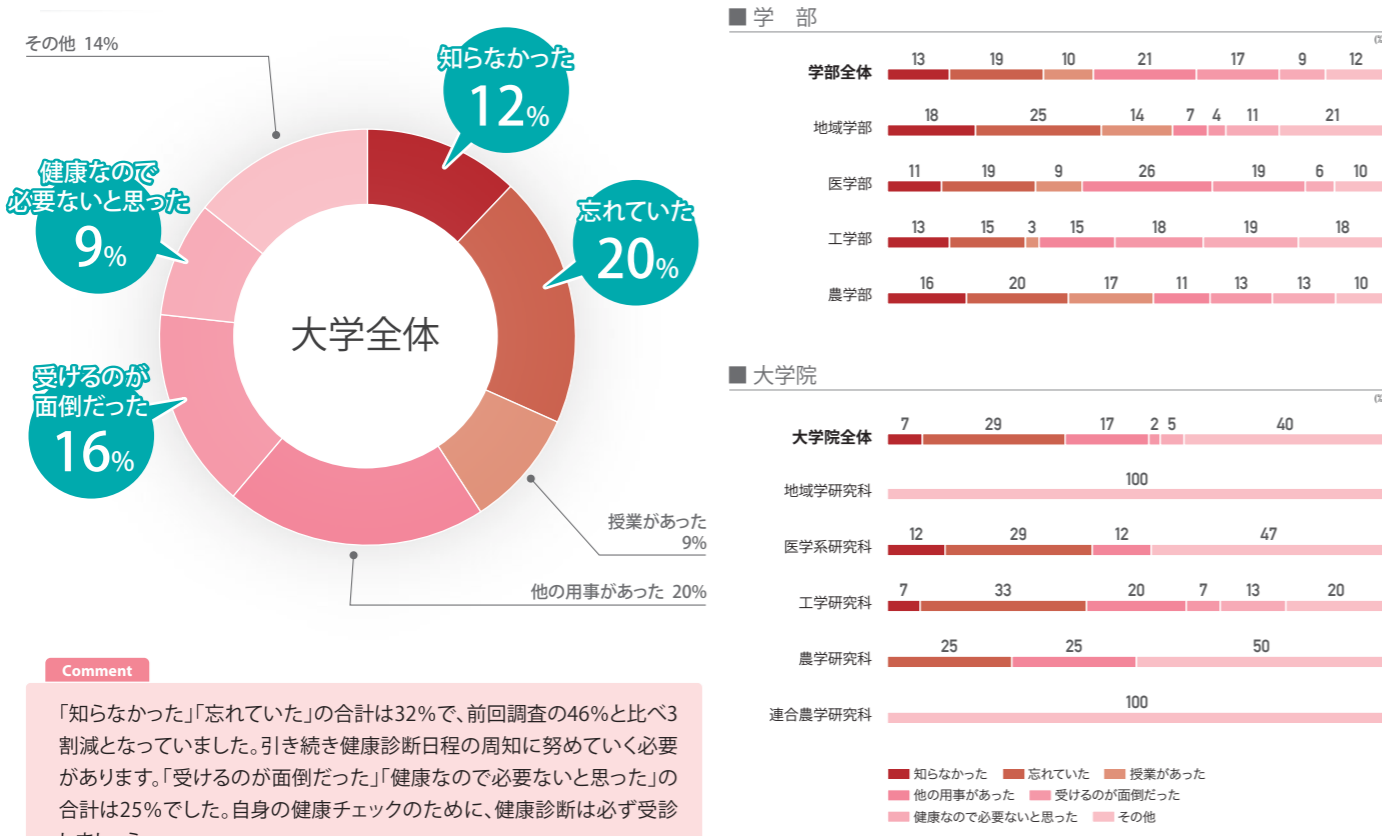
Comment
大学院全体では「要望はない」が50%を下回り、何らかの要望をもつ大学院生が過半を超えています。「要望はない」の比率は、工学研究科で最も高く、連合農学研究科で最も低くなっています。要望の内容としては、大学院全体として、「必修科目が多すぎる」「科目選択の幅が少ない」が高くなっています。

38 保健管理センターで行っているサービス等について、知っているものを全て選んでください。

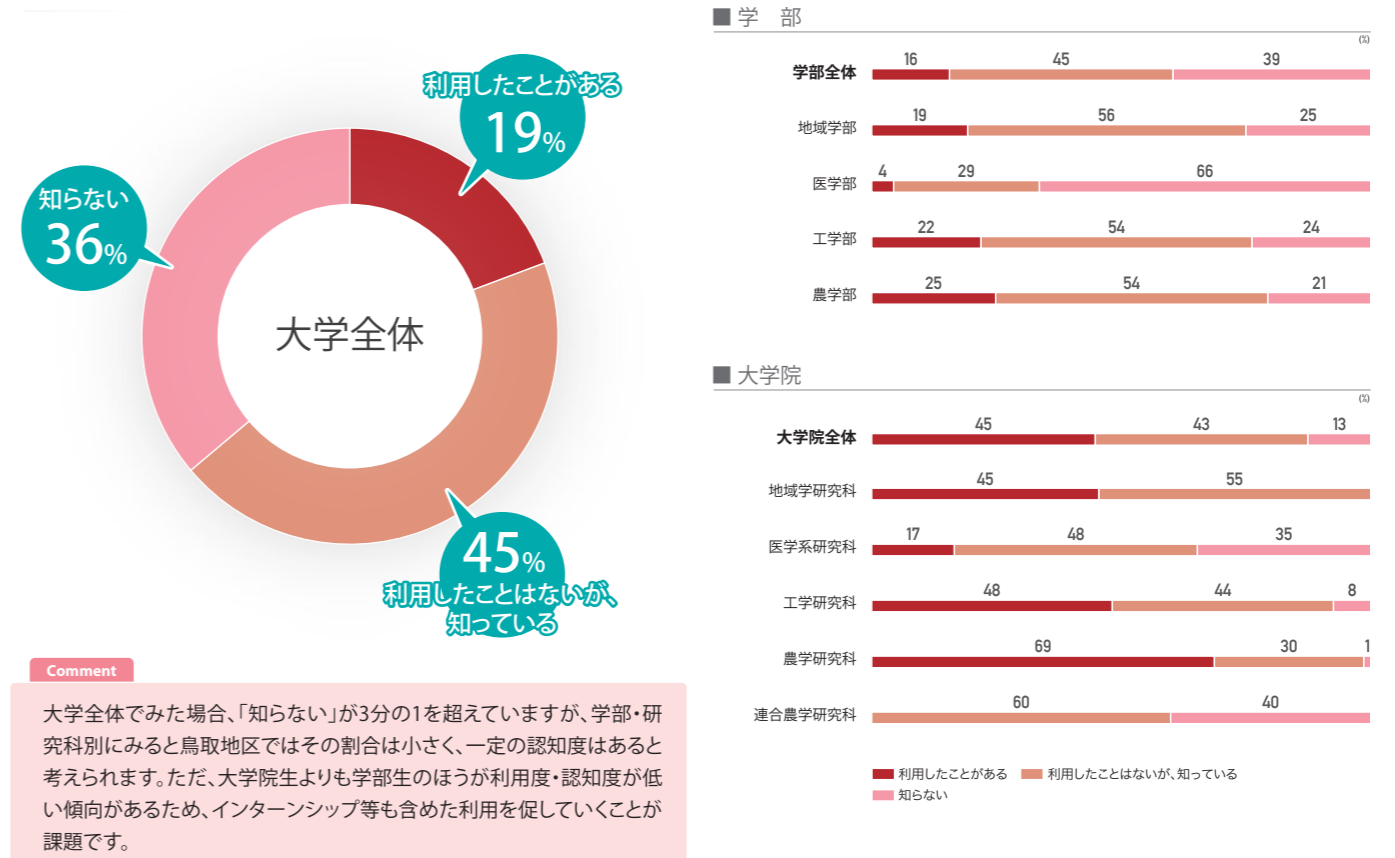


Comment
健康相談・診察・カウンセリングについて知っている学生は、大学院全体で44%・40%・34%と、いずれも半分以下でした。学生の心身の不調に対し、保健管理センターでは、医師・保健師・看護師・カウンセラー等の専門の医療スタッフが在任し対応していることを、引き続き周知して行く必要があります。

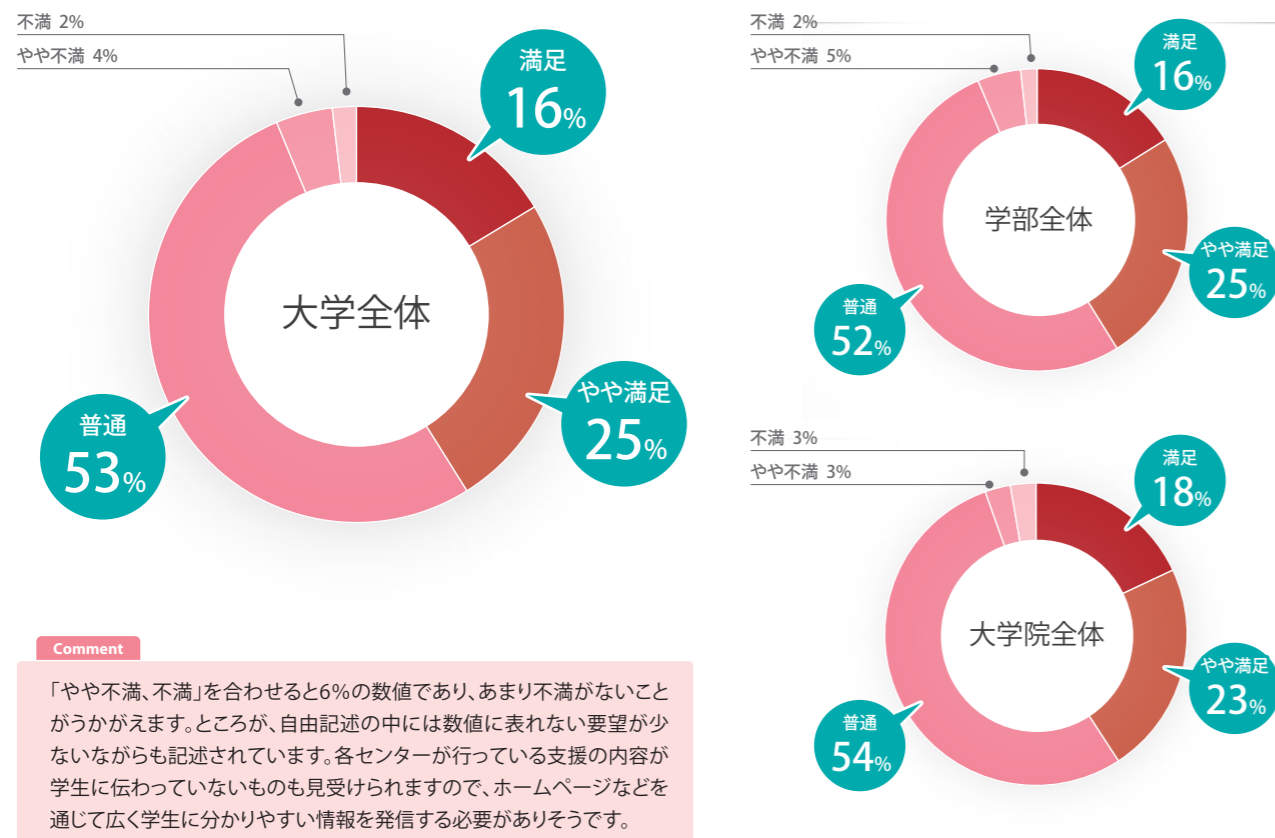
39 【今年度健康診断を受けなかった方が対象です】 今年度の健康診断を受けなかった理由は何ですか？



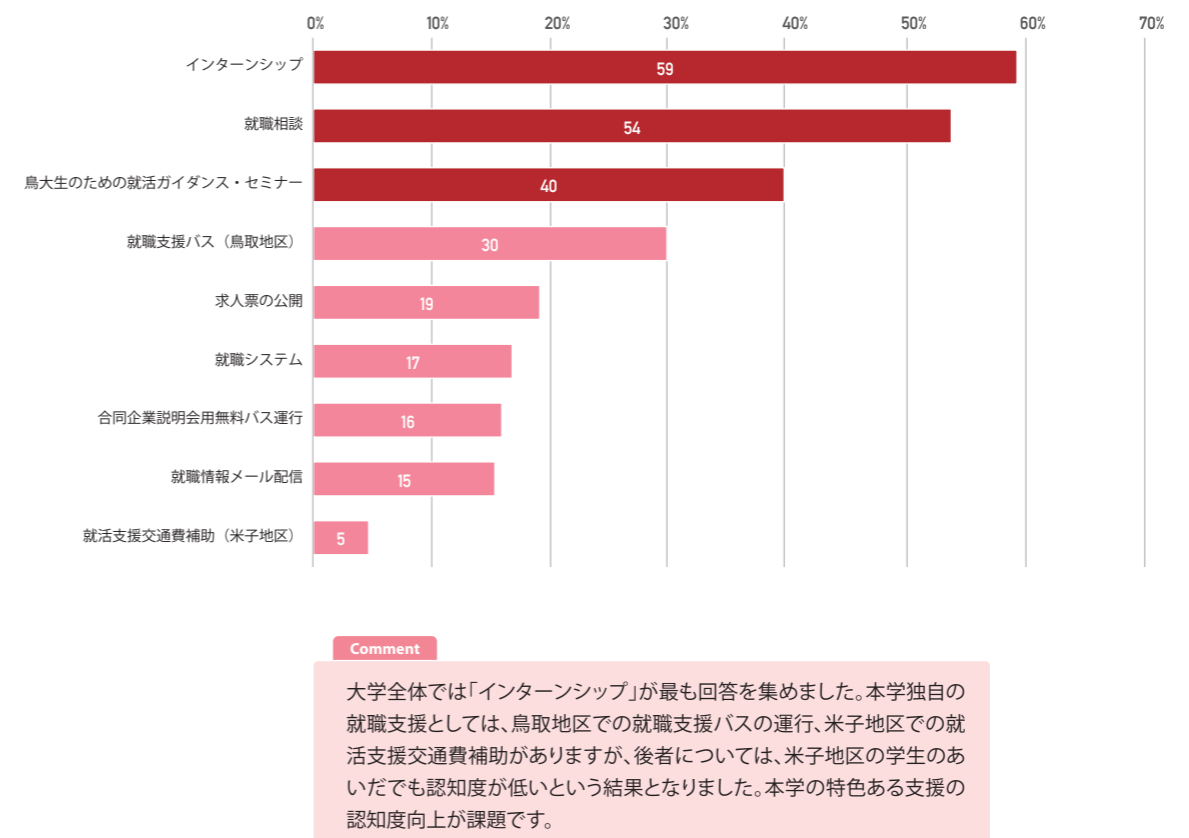
43 キャリアセンター（米子地区は学務課学生係の就職相談）を利用したことがありますか？



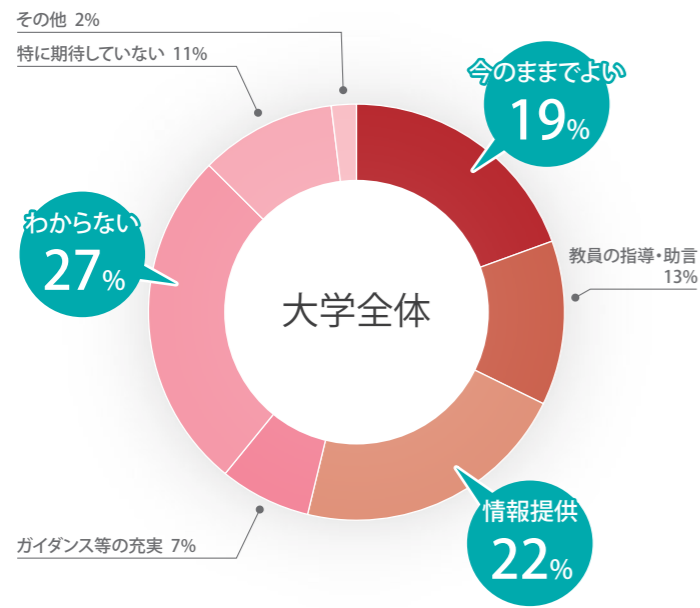
42 本学の学生相談及び生活支援全般に満足していますか？



44 就職に関するサービス、制度等について、知っているものを全て選んでください。

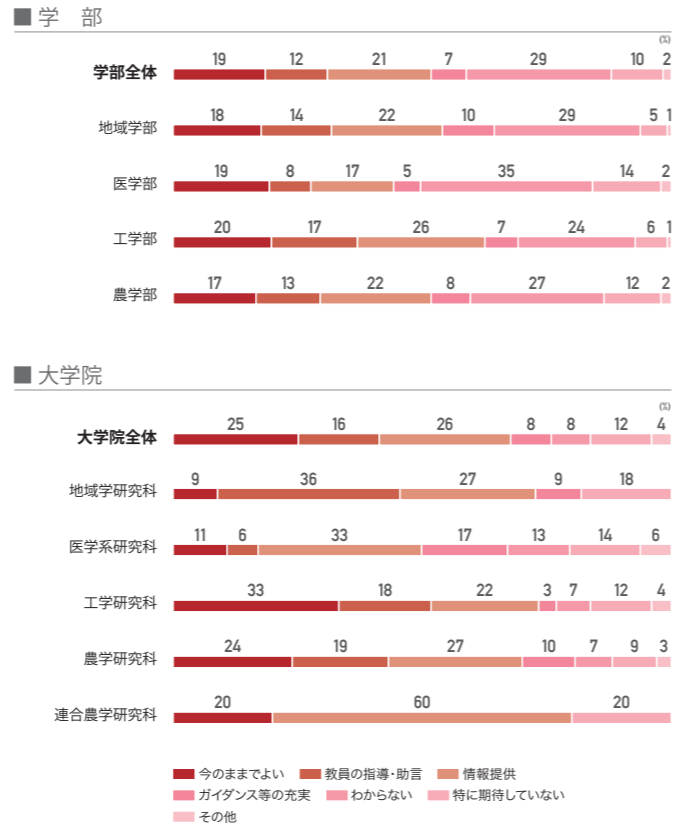


45 就職活動に関して、大学側にどのようなことを最も期待しますか？

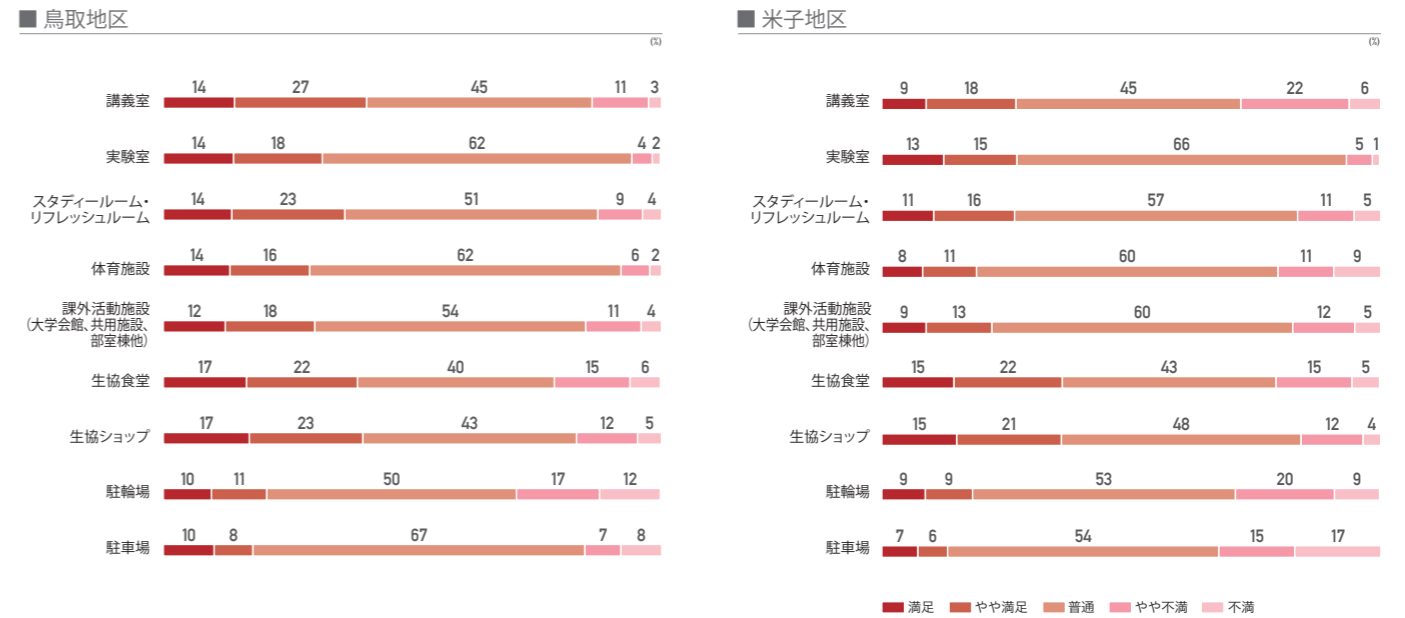


Comment

大学全体では「わからない」が最も多くなっていますが、具体的な就職活動をまだ行っていない学部生が数字を押し上げています。学部生・大学院生とも「情報提供」に対するニーズが強く、キャリアセンターに加え、本学教職員からのきめ細かな情報提供が、学生たちの期待に応える最大のポイントです。



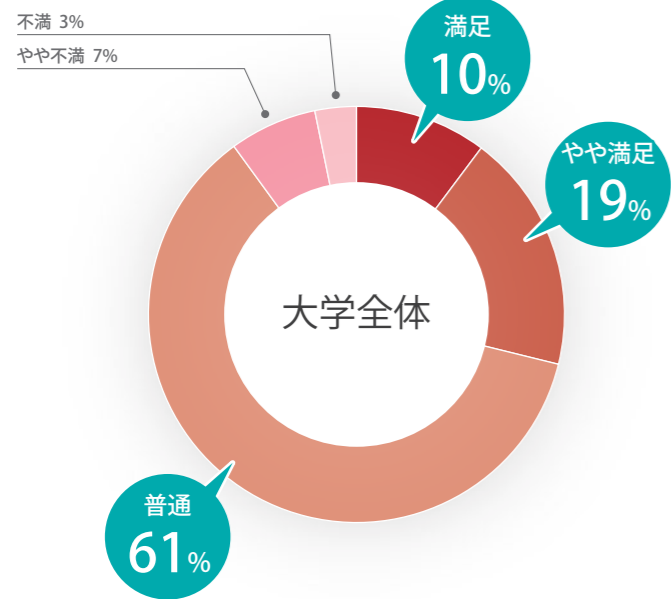
47 本学の施設・設備の充実度及び利用のしやすさについて、どう感じていますか？また、要望があれば、施設ごとに記入して下さい。



Comment

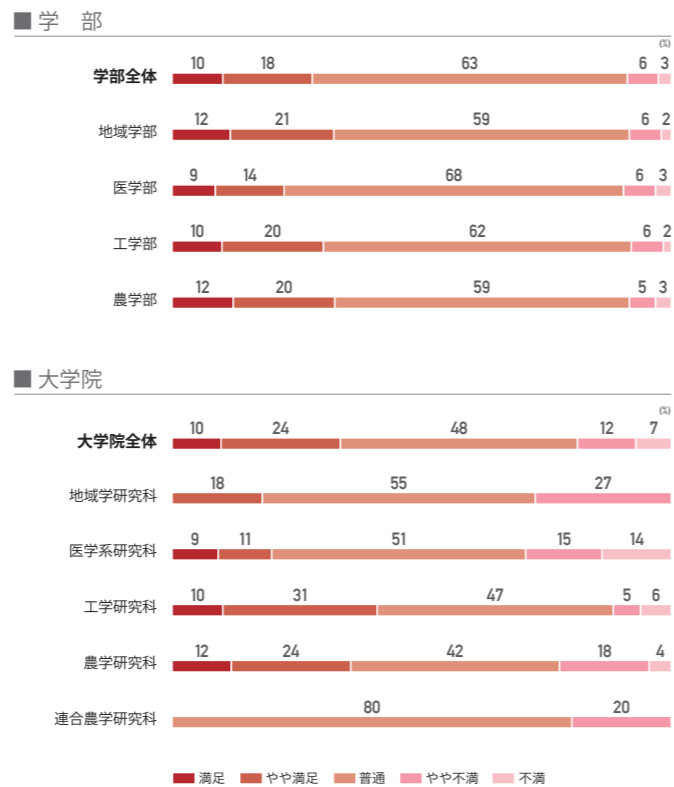
ほとんどの施設・設備について「不満」「やや不満」は2割以下と少なく、概ね普通以上だと考えている学生が多いようですが、「駐輪場」「駐車場」のみ、「不満」「やや不満」が「満足」「やや満足」を上回っています。特に駐輪場についての不満が大きく、自由記述からも改善の要望が多く挙がっており、対策が必要です。

46 本学の就職支援全般に満足していますか？

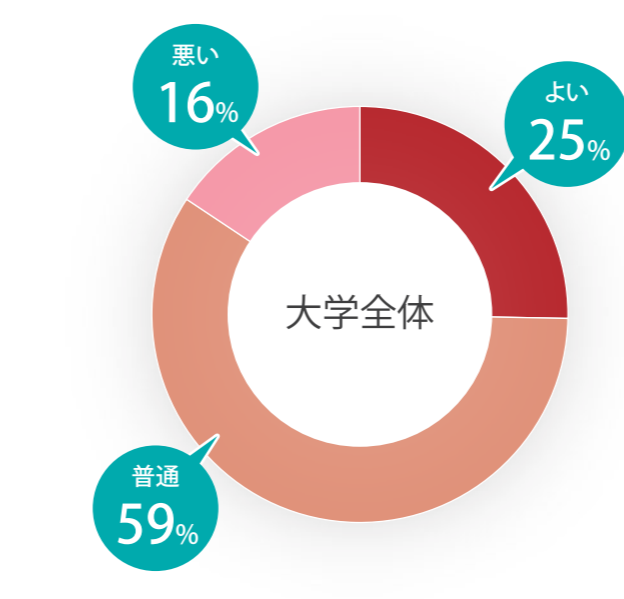


Comment

「不満」と「やや不満」の合計が1割程度に収まっているものの、他方の「満足」と「やや満足」の合計についても3割程度で、どの学部・研究科でも「普通」が最も回答を集めていることから、大学全体として学生の満足度につながる取組の強化が必要と考えられます。

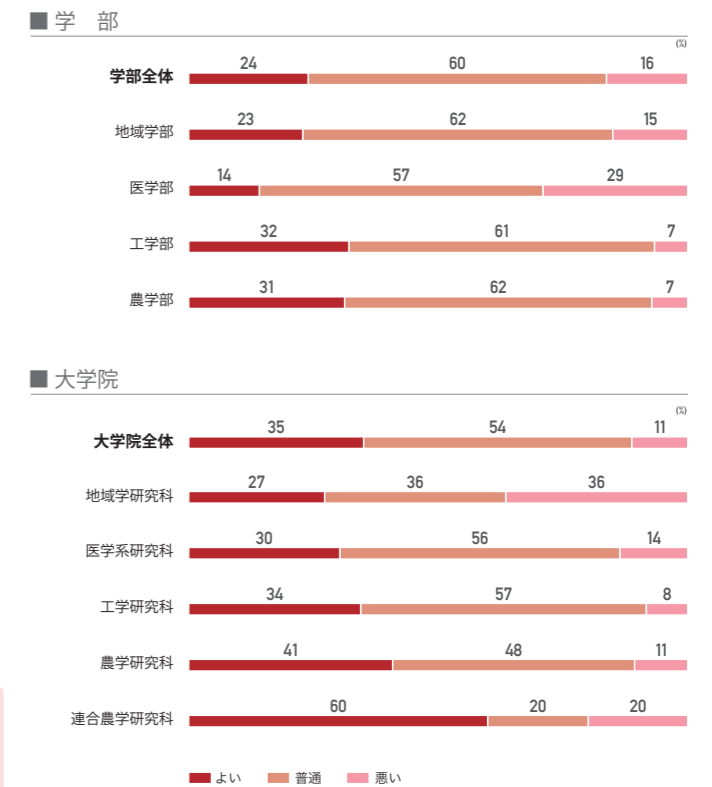


48 本学の事務職員の対応はどうですか？



Comment

今回、選択肢の中に「わからない」を削除したところ、「よい」は変わらず、「普通」「悪い」が増加しました。学部・研究科間でも大きな偏りが見られることから、よく利用する窓口の印象が影響すると考えられ、再点検が必要です。自由記述にも多くの意見、要望が寄せられており、改善を図る必要があります。



②学生支援体制編／就職支援体制について

②学生支援体制編／大学の施設について

49

事務職員に対して、意見・要望があれば自由に記入してください。

本学事務職員への要望を自由に意見を書いて頂いたところ、不満や要望に関するコメントが200件ある一方で、感謝、激励のコメントも28件寄せて頂きました。なかでも、窓口での対応についての不満や要望が多いことから、今後、もっと信頼される利用しやすい窓口とするよう、頂いた意見をもとに改善していきたいと思えます。

■主な自由記述内容

主な自由記述を以下に掲載しますが、掲載に当たって、同じ内容のものや、個人もしくは特定の関係者を中傷する内容の意見は委員会の判断により掲載していません。また、掲載に当たり、文章に必要最低限の修正を加えているものがあります。

窓口の応接態度・対応への不満・要望	
履修登録の仕組みが手引書だけでは分かりづらいので、教務に聞きに行った時は口頭で改めて説明してほしい。	地域学部
学部の事務の人の態度が頑なな時が多いので、もう少し柔軟に対応してほしい。	地域学部
人によっては学生を下に見ているような態度の人がいて、困っていたり不安だったりする気持ちがより深まるときがある。学生側の態度が悪い人もいるかもしれないが、親身に対応してほしい。	地域学部
分からないことを聞きに来たのに露骨に嫌な顔をするのはやめてほしい。	地域学部
事務の人からの電話があったがぼそぼそ言いすぎて何を言ってるのかわからなかった。	地域学部
カウンターで用件を伝えた時に「少々お待ちください」の一言もなくどこかへ行ってしまふ、留守番電話の内容が要領を得ないなど事務職員としてのスキルが低すぎる人がいる。毎年新しい人に入れ替わるためか、仕事内容が引き継がれていないように感じる。	医学部
中には丁寧に対応してくださる方もいますが、入室してカウンターの所にも誰も反応しない、呼びかけてもなかなか来てくれないことが何度かありました。	医学部
学生にタメ口で話しかけてくる。鍵の貸し出しなど基本的なことさえ知らない人がとても多く驚く。	医学部
声をかけても、すぐに応答してくれなかったり、情報を誰も把握していないことがあって困りました。	医学系研究科
困ったことがあって相談しに行ったのに、面倒な顔をされ冷たく対応された。困った学生をサポートするのも仕事ひとつではないのか。ショックだったし、もう頼りたくない。	工学部
丁寧に対応してくださる方もいれば、非常に不愛想な方もおられる。学生が質問をしやすいうように接してほしい。	工学部
事務だけしていればよいと思っている人が少なからず見受けられる。愛想がない。若干学生を見下している人もいる。学生側にも問題があるかもしれないが、大学事務職員として働いている以上そこをわきまえて対応して頂けると、社会人として尊敬できる。	工学研究科
丁寧に対応してくれる人と高圧的な人の差が激しい。	農学部
学生にため口の人がいるのは、社会人としてどうなのかと思う。	農学部
何かの確認のためか、時々、勝手に無言で学生居室に入ってくる。	農学研究科

事務処理(知識、迅速化等)への不満、要望	
以前、単位に関する質問をしに行ったが、質問に全く答えられない事務職員の方がいたので少し不安になった。	地域学部
問い合わせや要望を出してから返事までに時間がかかる。時間がかかっていて再度問い合わせると、忘れていることもある。学生向けの説明会などの日取りの連絡が遅いので、既に予定が入ってしまっている。	医学部
成績結果や試験結果などをもう少し早めに開示していただきたいと思えます。	医学部
担当の方が不在の時でもある程度対応していただきたいです。	医学系研究科
カウンターでの対応は良いが、書類提出時などに後々追加、追加と連絡してきたりすることが多く、申請者側に不備がない限り一回の申請・提出ですべて完結するように、きちんと仕事してほしい。	医学系研究科
知識がない人が多いので、例外的な処理をお願いする場合はたらい回しにされやすいので面倒です。	工学研究科
知らないこと、分からないことを聞かれた際に、その場で無理に回答するのではなく、一度検討したうえで説明をして頂きたいことがままある。	農学部
大学内の制度や履修等々において理解が不十分な職員が多い。	農学部
事務のミスがなくして欲しい。振り回さないで。	農学部
海外留学に関する事務的手続きの詳細を担当の方が把握されていないことがあり、学生側が混乱することがある。海外留学を検討、あるいは行動に出ている学生に向けた留学事務手続きガイドラインなど、必要な事務手続きがわかりやすくまとまったファイル等が常備されていると良いと思う。	農学研究科

事務体制への要望	
情報を共有するようになってほしい。	地域学部
基本的に連絡不足な事が多いと思う。連携が取れていなさすぎると思う。	医学部
留学について、鳥取地区の国際交流課との連携をもっと活発にした方がよい。または、米子にもそのような課を作ってもいいと思う。	医学部
どこの部署が担当なのか、誰が担当なのかを明確にすれば対応が悪いと言われなくなると思う。学生はどこの部署がなんの仕事をしているのかを把握していない。	医学部
社会人入学の書類の面など、病院側とのやり取りをやっていただき、書類の二重提出などをできる限りしなくて済むようにしてほしい。	医学系研究科
たらい回しはやめて欲しい	工学部

その他	
職員の方のお名前がわからなくなるので、ぜひ名札をつけていただきたいと思いました。	医学部
もっとプロ意識を持って仕事をしてほしいです。	医学部
事務職員はサービス業ではないと思うので、理解力のない学生には対応を厳しくすべき。	医学部
どのような相談を誰にすれば良いのか分からない。	医学系研究科
もっと朝早くから学科事務を開けて欲しい。	工学研究科

事務職員に対する感謝・激励	
優しく対応していただき、感謝しています。	地域学部
いつも親切でうれしいです。	地域学部
いつもお疲れ様です。ありがとうございます。	医学部
ここに書くべきことなのかどうかはわかりませんが、moodleや時間割を使いやすいように改善して下さって嬉しかったです。ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。	医学部
鳥取大学米子キャンパスでは、電話で質問させてくれたり、親切に対応してくれるので大変好印象だと思います。有難うございます。	医学部
自分と接して下さった方々は、ほとんどが親切で良い人だった。	工学部
質問などある際も、速やかに対処して頂けるので非常に満足しています。	工学研究科
時々質問等させてもらったり事務手続きをお願いするが、毎回丁寧に対応していただけてとても満足している。	農学部
いつでもどこでも丁寧に対応していただきありがとうございます。	農学部
迷ってる時に声をかけてもらった助かった。	農学部
農学部の職員の方はいつも丁寧に対応してくださるのでうれしいです。	農学研究科
生活支援課奨学金係の方がとても親切でした。	農学研究科

この度の実態調査では、大学の取組等について様々な意見や要望が届けられました。学生の皆さんからいただいたご意見等は、学生の目線でないと気付かない内容がたくさんあります。ハードだけでなくソフト面にも重点を置いた学生生活支援の充実に向けて、改善の必要なものは優先順位を付けて見直していくことが求められます。

シラバス・学務支援システム(問31)	
地域学部の学部支援システムの時間割等にある卒業要件単位の表がうまく作動しておらず、履修登録の際に不便。	地域学部
シラバスで読んだだけでは正確に講義内容を把握するのが難しい。「講義を受けた先輩の声」など、学生側からの感想や、学生アンケートの結果なども載せるべき。	地域学部
スマートフォンなどからもログインしやすくしてほしい。	地域学部
教務システムの単位習得状況をもう少しわかりやすくしてほしい。どの授業を履修したなど一目でわかるようになると、便利になると思う。	地域学研究所
シラバスを一括ダウンロード出来る仕様にして欲しい。	医学部
学務支援システムではないかもしれませんが、単位取得状況が非常に分かりづらい。そのため、見ても意味がない。	医学部
ホームページのアンケートのページに行くまでが難しい気がします。もう少しシンプルに見やすくなって、すぐにアンケートに答えられたらいいと思います。	医学部
学外から授業スケジュールが見れるようにしてほしい。	医学部
シラバスの公開時期を早めてほしい(例:夏休みのもう少し早い段階で後期の授業スケジュールを確認できるようにしてほしい)。	医学部
紙のシラバスを配布してほしい。	医学部
live campusの学内連絡や授業連絡の一覧が見づらくて不便です。既読メールを読み返すのにいちいち日付をセットしなければならないのが手間なので、普通のメールみたいに既読も未読もパッと一覧できるように表示してほしい。	医学部
シラバスの閲覧方法を以前のように教科ごとに分けて欲しいです。	医学部
シラバスや学習支援情報を個人ページで確認できるようにしてほしい。	医学系研究所
Active!mailや学務支援システムなどを統一し、使いやすくしてほしい。学外アクセスの際に、マトリクス認証以外で学生証を見ないでアクセスできるようにしてほしい。	医学系研究所
携帯でシラバスを確認した際に一つ前のページに戻るとエラーが起きて操作を受け付けなくなるのを改善してほしいです。	工学部
学科、コース内の成績順位や、科目それぞれの成績分布の内訳を知りたい。	工学部
学務支援システムに学外からアクセスする際3,4回エラーを繰り返して運がいいとログインできるという状態が頻繁に起きるので改善してほしい。	工学部
学外でログインする際に、10分以内など、決められた短い時間の間に再ログインした場合は認証をスキップさせてほしい。	工学部
いちいちログインしなくてはならないし、学務支援システムはめんどくさい、見づらい。誰もが常にネット環境下にいると思わないでほしい。少しはガラパゴス携帯の人のことも考えてほしい。	工学部
使い方がいまいちわからない。機能が追加されているがその周知がたりない。	工学部
学外からログインする場合にソフトウェアをダウンロードする必要があり、ソフトウェアを自分のパソコンにダウンロードすることに抵抗があるので、以前の様なパスワードだけでログインできるようにしてほしい。	工学部
シラバスで講義を探す際に、見づらく探にくい。絞り込み機能があると探すことが楽になる。	工学部
学外からログインができるようになったがまだ使いにくい。使い方の説明が丁寧でない。	農学部
学務支援システムでシラバスの内容がきちんと確認出来るようにしてほしいです。初めてシラバスを見たとき見方がよくわからなかったのも、もう少し見やすくしてほしいです。	農学部
学務支援システムへのアクセスを、在学生向けページからすぐに行けるようにするなど、今より簡便にほしいと感じています。	農学部
学部棟等に教員の張り出し等がされるが、このデジタルの時代なのだからすべて学務支援システムにアップしてくればよい。中途半端なアナログなやり方、デジタル化は不満の種となる。	農学部
履修単位を確認する表が複雑でわかりにくいのでわかりやすいように改善してほしい。	農学研究所

学習支援環境(ネットワーク、e-Learningシステム、オンデマンドプリンタ等)(問32)	
Wi-Fiが利用できる範囲が狭すぎる。共通教育棟のE棟や大学敷地内であれば、屋外でもWi-Fiを利用できるようにしてほしい。	地域学部
プリンタを各学部棟に設置して欲しい。	地域学部
学外からのアクセスでマトリクスコードなど手間のかかるセキュリティをなくし、通信がフリーズしないようにし、学生がもっと利用したいと思うようなネットワーク環境を構築してほしいです。	医学部
授業日程を学外で確認できるようにして欲しい。学外接続で海外ジャーナルのダウンロードを出来るようにして欲しい。長期休暇中に米子にいない間にアクセスできないため不便を感じる。	医学部
オンデマンドプリンタをMacにも対応させて欲しい。	医学部
TOEFL用のe-Learningの構築。	医学系研究所
オンデマンドプリンタの数を増やしてほしい。(総合研究棟や生命科学棟など)印刷だけでなくスキャンもできるようにしたら、なお嬉しいです。	医学系研究所
ケータイ用のactiveメールにおいて、ログインしなくても、メールが来たことが確認できるように、通知機能をつけて欲しい。	工学部
オンデマンドプリンタがスマートフォンに対応すれば、かなり便利になると思う。	工学部
接続状況の強化、オンデマンドプリンタの学外からの接続(印刷予約)。	工学部
もっと無線LANルーターを増やしてほしい。いろんな場所で電波が中途半端で、時々途切れてしまうことが多い。	工学部
RENANDIからMoodleに移行して以降、学外接続が繋がらないことがある。共同獣医学部では、講義資料を事前に印刷し、授業に持参しなければいけないので、学外接続が出来ないのは死活問題です。	農学部
学外からMoodle等にログインする際、マトリクスコードを入力していちいち「ログイン」ボタンにマウスを合わせなければならないのが面倒です。入力後、エンターキーでログインできるようにしていただきたいです。	農学部
edwlanがメンテナンスなどで使えなくなるとは総合メディアのページに載せるだけではなく、事前にメールを回すなどしていただくと助かります。何がなんでも絶対にして欲しいというわけではないですが、以前オンデマンドプリンタや履修登録の関係で困ったことがあったので、もう少し発信していただけたらうれしいです。	農学部
ネット配信を利用した受講があって欲しい。	農学部
SPSSやe-Learningシステムが学内でしか利用できないので困る。可能であれば、特にSPSSは学外でも使用可能にほしい。	農学部
レナディの時のように、追加資料登録時の新着通知機能を追加してほしい。以前メールにて、メディア基盤センターに同様の要望を出したが、返信が来なかったため、今回書かせていただきました。	農学部
e-Learningシステムで資料をダウンロードしようとすると途中で止まり、なかなかダウンロードできないことが多すぎる。そして新着の資料が表示されないのがわかりづらい。以前の仕様(レナディ)のほうがはるかに良かった。	農学部
無線LANが繋がらない教室があるので、どこでも繋がるように改善してほしい。オンデマンドプリンタは印刷料が高いので安価にほしい。	農学研究所

学生支援センター(問40)	
どんなことをしているのかわかりにくく、利用づらい。	地域学部
学生支援センターそのものや意義、利用法の周知、広報。	地域学部
今よりもさらに、学生支援センターで何を行っているのかわかるようにしてほしい。私は、学生支援センターがどこで何を行っているのかあまり知りません。	医学部
センターの活動内容の広報がもっと必要だと思います。	工学部

保健管理センター(問41)	
学生支援センターとたらい回しにされた。両者を同じ場所にしてより密に連絡をとりあって欲しい。	地域学部
健康診断の再検査はテスト期間に被らないようにしてもらいたい。(尿検査など)再検査の通知は再検査を受けるまで何度もした方がよい。	地域学部
健康診断の混雑を解消してほしい。	地域学研究所
診察時間が短すぎる。昼休みも診察をしてほしい。	医学部
実習に必要な予防接種を実施してほしい。	医学部
米子地区の場所がわかりづらい。診察時間を伸ばしたり、なにができるのか、もう少しわかりやすくしてほしい。	医学部
先生の診察できる日をホームページ等で確認できるようにしてほしい。行ってはじめてその日は診察してないと分かるのでは不便。	工学部
発達障害のスクリーニングを行って欲しいという要望があります。	工学部
行くと結構待ち時間があるのでネットで予約が取れるとよい。	農学部
学生会館の中に欲しい。	農学部
保健管理センターの場所がわかりやすくなるように、保健管理センターへの誘導が可能な看板を設置してほしいです。	農学部

保健管理センターのサイトにおける、利用方法等の説明の拡充。	農学部
学内や県内でどんな風邪が流行しているのか、注意喚起がこまめにあるといい。	農学部
毎年健康診断で1時間以上並ぶ。事前予約や整理券の配布、診断日時を増やすなどの対策をとってほしい。	農学部
常に医師がいるようにしてほしい。	農学研究科

もう少し実験設備を整えてほしい。	工学研究科
予算の都合上仕方ないのかもしれないが、実験器具が古く、壊れていたりして実験をやりづらく感じたことがある。できたら改善をお願いします。	農学部
白板が遠いので見えません。部屋の作りが縦長すぎるのでなんとかしてほしいです。(獣医棟の実験室)	農学部
研究室によって所有している機械が異なるため、研究室の管理ではない大学が管理している実験機械の一覧があると良い。	農学研究科
狭い。廃液処理等が少ない。各自努力も必要だが設備投資も必要ではないか。	連合農学研究科

講義室(問47-1)

休日や夜に学習する場所としていづつか開放してもらいたい。	地域学部
椅子や机が可動式の部屋がとて少ない。席を何度も移動する必要があるグループワークの授業も多いので、可動式がもっと導入されたら便利。	地域学部
各席の近くにコンセントがない部屋では、PCを利用しなければならない講義の際に電池が切れると、死活的問題になるので、コンセントの数を増やしてほしい。	地域学部
休日でも講義がある場合は冷暖房を使用できるようにしてほしい。	地域学研究科
講義室の利用を申請していたが学務課の手違いにより直前に施設が利用できなくなる旨の連絡があることがある。非常に不快。利用しにくい。	医学部
狭い、ネット環境が不十分なことがある。	医学部
部屋の温度が極端に暑かったり寒かったりして授業に集中できない。	医学部
講義室によってコンセントや空調などの設備に差がありすぎる。すべての講義室を講義がうけやすい環境にしてほしい。	医学部
急遽皆で、プレゼンの準備や勉強会などを行うとなったときに講義室などを気軽に貸していただけたらと思います。	医学部
特に試験期間は学生の人数に対するスペースの不足が気になるので、試験期間だけでも講義室を開放してほしい。	医学部
木製の椅子の講義を2時間続けて受けるのは辛い。布製のものが多いタイプのものに変えてほしい。	工学部
エアコンの温度が合わずに体調を崩すことがあるので、もうちょっと設定温度を変えられるようにするなどしてほしい。	工学部
明らかに奥の学生に板書が見えない講義室が多々ある。のにもかかわらず、後ろの学生用のディスプレイが設置されているのは共通教育棟のC21, 31ぐらいだ。ディスプレイを増やすなりなんなりしてほしい。	工学部
ある程度は充実していると思うが、使う学生のマナーに問題があると思います。	工学部
共通教育棟D・E棟の無線LANの接続状況が悪いので、改善をお願いしたいです。	工学部
工学部の講義室は、全体的に汚い。ゴミが平気で置いてあるので、学生に気を付けてほしい。	工学研究科
机と椅子のバランスが悪く首が痛くなる。	工学研究科
時々傾いている机があるので、長期休暇中にチェックしてほしい。	農学部
講義によって登録人数に対して講義室がせまいと感じる。専門科目は専門の学部棟内で受けたい。	農学部
エアコンの利用可能期間を日にちではなくその日の気温によって利用可能か否か判断してもらいたい。とても暑い日にエアコン利用期間外ということでエアコンがつけられず授業中に調子が悪くなりました。	農学部
プロジェクタの不具合が直るのが遅く、ずっと画像の映りが悪かった。不具合があった翌週には直して欲しかった。	農学部
部屋が暗いと感じることがある。明るい蛍光灯を使うなどして、冬や梅雨の時期の気分が晴れるようにしてほしい。	農学部
農学部棟講義室のコンセント設置数が少なすぎると感じます。パソコン持参授業の際に途中で電源が切れてしまう人もいましたので対策をお願いしたいです。	農学部
後ろの座席ほど前が見にくい。海外の教育機関の講義室の後方の席は前方より高い位置にあった。	農学研究科
ネットワーク環境の悪い部屋や生徒数の割に合わず狭すぎる部屋などは改善が必要。	農学研究科

実験室(問47-2)

地域学部棟のエアコンが集中管理される区画に研究室および実験室があり、夏はいつまでたっても熱く、冬は外と温度が変わりません。	地域学研究科
器具が人数分なく効率が悪いので増やして欲しいです。	医学部
器具やその他薬品等について、最新のものにしていただきたいです。	医学部
所属人数に対しての実験室面積が小さすぎる研究室があるように思える。人口密度が過密になり、思うように行動しづらいことがある。	医学系研究科
実験器具が実験班によって、メーカー・型番が違うことがあり、使い方が教科書・説明と違うことがあるので、できる限り統一してほしい。	工学部
どこからか風が吹いてバーナーの火が逃げてしまうので改善して欲しい。	工学部
非常用シャワーがない部屋がある。	工学部

スタディールーム・リフレッシュルーム(問47-3)

特に学科専用のリフレッシュルームはフロアによって部屋の大きさや、設備の充実度に差があるように感じる。すぐに変えてほしいわけではないが、学科によって設備が異なるのは不公平だと思う。	地域学部
場所が足りなくなったり休日に開いていなかったりするので席を増やす、もしくは休日も開放してもらいたい。	地域学部
とにかく自習室が欲しい。鳥取キャンパスの図書館にあるような、複数で話しなが勉強できる所がほしい。グループワークがしづらいい。	医学部
試験期間中、図書館や自習室などの席がないことも多いので自習室として教室を開放してほしい。	医学部
時間がたつと勝手に電気が消えるのを何とかしてほしい。	医学部
外部からの音が入りにくくなるようにしてほしい。	医学部
使用できる時間帯を延長してほしい。また、土日でも使用できるようにしてほしい。	医学部
ソファが汚い(総合研究棟、生命科学棟)。リフレッシュルーム内にポストがあるため、出入りが激しくゆっくりできない(生命科学棟)。	医学系研究科
よく使用する講義室の近くのリフレッシュルームが女性専用となり非常に残念です。	工学部
共通教育棟C棟にあるリフレッシュルーム、全面ガラス張りでは集中できないと思うのですが、せめてカーテンかついたてくらいは用意するべきでは。	工学部
「汚い」「暗い」「遠い」などポジティブな印象はありません。一つずつ改善していった方がよいかと思います。	工学研究科
農学部のスタディールームを18時以降も開けてほしい。また、外からの目線が気になるので、一部磨りガラスにしてほしい。	農学部
農学部の自習室を休日も利用できると嬉しいです。	農学部
スタディールームは飲食禁止にしてほしい。図書館のようなしっかりした仕切りがほしい。	農学部
スタディールームはともかく、リフレッシュルームなのに喋ってはいけない感があってリラックスしづらい。	農学部
学部によってリフレッシュルーム等の施設にかなりばらつきがある。	農学研究科

体育施設(問47-4)

大学のトレーニングルームの設備が充実していない。もっと充実させてほしい。また、トレーニングルームの使用の際、鍵の管理方法が煩雑であるので、簡略化してほしい。	地域学部
テニスコートにナイター設備をつけてほしい。	地域学部
ウォータークーラーまたは自動販売機を設置してほしい。	地域学研究科
体育館を広くしてほしい。	医学部
せめてグラウンドやトレーニング施設を作してほしい。他大学との設備の違いがありすぎる。	医学部
あまり新しくないためか、湿気がひどく、フロアも大変滑りやすいです。また、防犯の面でも、徹底していただきたいです。	医学部
夏場のみ利用可という話でもよいので空調設備が欲しい。	医学部
部活以外で利用できる機会、時間がほぼ無いので改善して欲しいです。	医学部
米子地区にもプールがほしいです。	医学部
体育館にも無線LANを飛ばして欲しい。	医学部
ネットで体育館の予約や予約状況の確認をできるようにしてほしい。	医学系研究科
シャワールームや、筋トレのできるジムがほしい。	医学系研究科
ある程度は充実していると思うが、使う学生のマナーに問題があると思います。	工学部
サークル活動以外でももっと自由に使用可能にってもらいたい。	工学部
運動のために体育館を自由に使いたい。使えるのであれば利用方法など知りたい。	農学部
サークルが使っていて一般で放課後に使えない。サークルに利用上限を課して一般で利用希望が出たら優先して使えるようにしてほしい。	農学部
トレーニングルームにバランスボールやゴムバンドが欲しい。	農学研究科

水泳部以外でも、プールが使えるようにしてほしい。	農学研究科
現在開放されている2面のテニスコートだけでなく、部活動にのみ開放されているテニスコートを一般在学生にも開放してほしい。	農学研究科

パスカードの申請条件の緩和。立体や地下駐車にして、駐車可能台数を増やしてほしい。	医学系研究科
バイクが通れないように柵を作ったのはいいが、あまりにも狭すぎて、自転車さえも通るのが大変になった。不便すぎる。	工学部
正門入ってすぐ左手の駐輪場をなくしたのなら、代わりの駐輪場を近くに作ってほしい。あの駐輪場をよく使っていたので、なくなって困っている。	工学部

課外活動施設(学生会館、共用施設、部室棟他)(問47-5)	
学生会館のWi-Fi範囲の拡大と、部室棟のWi-Fi設備。	地域学部
他大学の真似をする必要は全然ないのですが、長期的に考えても大学としての音楽ホールが必要だと思います。	地域学研究科
部室棟の夜間利用制限は遮光カーテン、音源利用制限で対処できると思います。	医学部
サークル棟のWi-Fi利用を早くしてほしい。	医学部
せめて駅前イオンと同じ22時くらいまで使用できるようにしてほしい。	医学部
部室の広さが狭すぎる、使っていない部室があったり、活動していない部にも部室があるのに、人数が多い部活の方が狭かったりするので、その辺も考慮してほしい。	医学部
屋外競技の部活は自分たちでお金を払ってグラウンドを借りて行っています。屋内競技に比べ資金もかなりかかってしまいます。グラウンドを有していない分、グラウンドのための資金的援助などがもし可能であればしていただきたいと思います。	医学部
サークル棟周辺に自販機が欲しい。	工学部
部室棟の各出入口に学生かどうかを認識するセキュリティキーを設置した方がよい。学外の一般人が勝手に出入りしているとの情報があるため。	工学部
昼夜問わず練習ができる防音施設を建ててほしい(複数団体が使用できるようなもの)。	工学部
シャワー室などの設備があれば嬉しいです。	工学部
学生会館の休日の開館時間を伸ばしてほしい。	農学部
もう少し学生が雨の日の昼食時などに自由に使えるスペースがほしい。	農学部

バイクが止められる駐輪場が減ってしまったので、バイク利用者にとっては不便になってしまった。工学部 大学院棟裏の、バイクが止められる駐輪場ですが、屋根がついて綺麗になったのはとても嬉しいのですが、松の枯れ葉が堆積した状態が半年くらい放置されており汚いので、せめて駐輪スペースに堆積している分は通路端に履き寄せる等、掃除にもう少し気を使ってほしい。	工学部
ある程度は充実していると思うが、使う学生のマナーに問題があると思います。	工学部
駐輪場の数が明らかに不足している。特に学生会館、図書館付近の不正駐輪が目に見えるが、そもそもその周辺に駐輪場がないことが問題である。	工学部

できれば大学の学生であれば料金なしで使えるとありがたい。あるいは無料の時間帯の延長などを願いたい。サークルなどで大きな楽器を扱うので、駐車場が使えるとありがたい。	工学部
サークル棟と附属小中学校の間の広場を駐車場として開放してほしい。	工学部
菌類きのこ遺伝資源研究センターの前の道が駐車場とつながったことで工学部から出てくる自転車と自動車が衝突する事故がいくつも起きているのではないかと不安です。ミラーを増やすなどの対策をお願いします。	工学部
裏口(工学部棟裏)から出入りする業者の車がスピード出しすぎていて危ない。歩行者から死角になっており、警告のライトもあるが全く機能していない。	工学研究科

学食、売店(問47-6,7)	
全体的に価格設定が高い。正直言って近辺のコンビニの方が品揃えが良いし、価格も安いことがある。ボーナスポイントとかは要らないから、価格を下げてほしい。	地域学部
試験期間の土日営業してほしいです。	医学部
メニューが少ない。(変化も少ない) 高すぎる。食堂の方たちはみなさんととても優しくていいと思います！！	医学部
高価格帯で良いので美味しい品が欲しい。	医学部
昼時は混雑するので、混雑緩和に努めていただきたいです。営業時間の変更が急に行われたりするので、あらかじめ知らせてほしい。	工学部
一人席の数多すぎ。壁際だけでいいのでは。	工学部
もう少し値段を下げてほしい。脂っこいものがメニューに多すぎる。もう少し栄養バランスを取れるメニューを作って欲しい。場所だけ先に占有するなど利用者のマナーがひどい。	工学研究科
個人的には満足だが、留学生にとっては利用しにくいと思います。メニューの英語化や宗教対策、各国の留学生が親しみやすいメニュー開発。	工学研究科
面白そうな本や最近の本も入荷されていて満足しています。ありがとうございます。	農学部
学生証で払うレジと現金で払うレジを分けてほしい。	農学部
メニューをもっと増やしてほしい。鳥取の食材を増やしてほしい。	農学部

景観のために場所を減らしたり、屋根を外したりするばかりで全く利用者のことを考えていない。屋根の設置や場所を増やしてほしい。駐輪禁止を取り締まるのではなく駐輪場を増やし、そこに誘導するべきだ。	工学研究科
自転車の数に対して駐輪場がたりてない。シルバー人材等を活用して図書館前などを駐輪禁止にしているときもあるがなくなったら元の状態に戻るのも無意味だと思う。シルバー人材に使うお金を駐輪場の整備など違うところに使ってはどうか。	農学部
雨除けが全くないので、自転車がさび付いて困っています。	農学部
朝早く来て昼帰ると自転車が出せないで大変。自転車をセットする金具のようなものを設置してほしい。	農学部
学生会館前や図書館前は駐車禁止になっているが、やはりそこに止めると便利だしこれからも不法駐車は無くならないと思う。いくら定期的にきれいにしてもすぐに一杯になっているところも見ると、テスト期間などは道が通れないほどに図書館前に自転車が溢れてます。これなら、線を引くとかポールをたてるとかしてきちんと"駐車スペース"として整備した方が整頓されると思います。	農学部

通学のために大学付近の駐車場を契約しているのですが、他の学生が勝手に停めていたり、区画外駐車が多くて大変困っているので、学外のことではありますが迷惑行為であるので十分な対応をしてほしい。	農学部
予算の無駄遣いが多いと思います。例えば、正門のあたりが今年度より白いタイルに代わりましたが、それは必要だったのでしょうか。また駐車場の整備も行われていましたが、そこにも必要性をあまり感じませんでした。大学がよりよくなるために、不必要なインフラ整備などにお金をかけるよりも教育・研究分野により多くの予算を使ってほしいです。	農学研究科
物品の搬入などで学内に入りたい場合の手続きの簡略化。緊急の場合にも使えるような仕組みにしてほしい。	連合農学研究科
必要となる場所に作らず歩かせようとするから、違法駐輪が増えて本末転倒になるのではないかと。取り締まったところで、その期間が終わればもとに戻る。駐輪場は増やすべき。	連合農学研究科

雨除けが全くないので、自転車がさび付いて困っています。	農学部
朝早く来て昼帰ると自転車が出せないで大変。自転車をセットする金具のようなものを設置してほしい。	農学部
学生会館前や図書館前は駐車禁止になっているが、やはりそこに止めると便利だしこれからも不法駐車は無くならないと思う。いくら定期的にきれいにしてもすぐに一杯になっているところも見ると、テスト期間などは道が通れないほどに図書館前に自転車が溢れてます。これなら、線を引くとかポールをたてるとかしてきちんと"駐車スペース"として整備した方が整頓されると思います。	農学部
通学のために大学付近の駐車場を契約しているのですが、他の学生が勝手に停めていたり、区画外駐車が多くて大変困っているので、学外のことではありますが迷惑行為であるので十分な対応をしてほしい。	農学部
予算の無駄遣いが多いと思います。例えば、正門のあたりが今年度より白いタイルに代わりましたが、それは必要だったのでしょうか。また駐車場の整備も行われていましたが、そこにも必要性をあまり感じませんでした。大学がよりよくなるために、不必要なインフラ整備などにお金をかけるよりも教育・研究分野により多くの予算を使ってほしいです。	農学研究科
物品の搬入などで学内に入りたい場合の手続きの簡略化。緊急の場合にも使えるような仕組みにしてほしい。	連合農学研究科
必要となる場所に作らず歩かせようとするから、違法駐輪が増えて本末転倒になるのではないかと。取り締まったところで、その期間が終わればもとに戻る。駐輪場は増やすべき。	連合農学研究科

大学に対する意見(問50)

【喫煙】	
正門付近やサークル棟裏などでタバコを吸っている学生や職員をよく見かける。大量のタバコの吸い殻が道端に捨ててあると不快でイメージも良くない。喫煙者を排斥するのではなく学内に喫煙所を設け、分煙するべきであると思う。	工学部
喫煙所を設けるべきである。大学内の喫煙者の対策を行わず、近隣住民に押し付けているだけである。私も喫煙者で、かつ大学付近の喫煙スポットのすぐそばにアパートがあるが、喫煙禁止の立看板が設置された以降、逆に近隣のアパートの敷地内まで移動して喫煙する人が増えた。	工学部
菌類きのこ遺伝資源研究センター裏等で煙草を吸っている教授等が多いため、大変不愉快である。また条例で学外でも路上の喫煙は禁止されているにも関わらず、多くの学生、職員が喫煙している。また注意も行わない。	農学部
喫煙所の設置による分煙をお願いします。完全禁煙ではあちこちで隠れて吸う人がいます。ぜひお願いします。	農学部
喫煙者のマナーが悪いと思うので、喫煙スペースを作って、喫煙スペース以外で喫煙する人は処罰するくらいに厳しいルールを作ってほしい。喫煙者のせいで鳥大生のイメージが下がっていると思う。また、学生以外の鳥大関係者らしき人の喫煙も目立つ。	農学部
大学周辺での喫煙マナーがよくないので、分煙室を設置するなどの対応をしてほしい。	農学研究科

【経済支援】	
給付型の奨学金を増やしてほしい。海外留学の経済的支援をもっと充実させてほしい(個人負担額が高すぎる)。	地域学研究科
授業料免除の成績要件の緩和	地域学部
授業料免除について、家庭の収入を元に免除できるかどうかが決まっていますが、ある程度家庭の収入があっても、その収入が学生の授業料に回せない家庭もあります。なので、家庭の収入があれば免除対象から外れるという様子を改善して頂ければと思います。	農学部

8) 駐車・駐輪場(問47-7,8)	
枠内にとめない人が多く、通行の邪魔になっている。場所を確保したり、特に雨の日でもとめられるように屋根をつけて欲しい。	地域学部
実家から通っている学生が駐車できるようなシステムを作ってほしいです。	地域学部
湖山池側(附属小学校側)にも駐車場や、進入スペースがあると便利。	地域学研究科
圧倒的に数が足りない、駐輪場の外にあふれている自転車などを見ると容易に想像できるはずですが。	医学部
綺麗に自転車を並べられるような器具を設置してほしい。	医学部
駐車スペースが少ない。夕方に帰られる病院関係者の方と思われる車が大学敷地内でかなりのスピードを出していることがあり、曲がり角で接触しそうで危険を感じる。	医学部
パスカードの申請の受理が甘いのか、そもそも駐輪場に既に止められる台数を確保できていないのか知らないが、パスカードを持っているにもかかわらず止めれないという事態を早く解決してほしい。	医学部
入口のゲートにて、右折する車がウィンカーを出さずに右折してくることがあり、大変危険ですので、いったんそのあたりの厳重な注意喚起が警告をお願いします。生協横の細道からの自転車飛び出しも大事ですが。	医学部

TOTTORI CAMPUS LIFE!

③ 参考資料

今回のアンケートを行うにあたり、
学生に解答してもらった設問を記載しています。



【図書館】	
図書館の開館時間を早くしてほしい。1限の開始前にも利用できる方がありがたい。また、長期休暇中、5時に閉館する日が多いが、もう少し長く開けておいてほしい。	医学部
医学図書館のコピー機を増やしてほしい。	医学部
図書館の閲覧室の机にすべてコンセントを設置してほしいです。	工学部
図書館に小説をおいてほしい。	工学部
図書館の部分と重なるのですが、現在の図書館の構造により2階吹抜けの開けた場所で私語が多く、またその声が1階に降りてくることで図書館が利用しにくくなっています。現在の限られたスペースでは解決しにくいと思います。図書館を増設する、もしくは学習施設としての機能を大幅に削減して、図書の貸し借りのみにするなどの対策をお願いします。	工学部
図書館の第3,第4閲覧室の空調の効が悪いです。また、土日の開館時間をせめて19時まで延ばして欲しいです。アルバイトが終わった後に図書館で勉強することができず、不便を感じています。	農学部
読めない学術論文(ジャーナル)が多い。せめて分野ごとの主要なジャーナルだけは対応してほしい。	農学研究科
【就活関係】	
就職支援に関する情報がもらえても鳥取県内の情報しかない。国試部屋があることなども説明がないので人からの噂しか情報がない。	医学部
保健師の公務員試験の情報・対策が少なすぎる。米子にいと、湖山の公務員試験対策のセミナーには参加しにくい。今は自分で探したり、聞いたりしているが、もっと早くからいろいろな情報を知っておきたかった。	医学部
道路の舗装とか学生会館の扉付けたりとかしないのでいいから、就活バスなど学生生活のサポートを強化してほしい。お金の使い方を学生にも相談してほしい。	工学部
バイオテクノロジーあたりの研究職関係のインターンを増やしてほしい。	農学部
【その他】	
正門が整備され、綺麗になったが、来訪者の方にとって使いにくくなったように思う。また、点字ブロックの色が道路と同じような色で見えにくい。もっと配慮が必要だと思う。	地域学部
10/21に地震が発生した際、避難や講義続行に関する指示が学部や教授ごとに大きく違ったようです。今回は地震の規模がそれほど大きくなかったため問題はなかったように思えますが、もし大きな災害が起きた時のことを考えると、このままではかなり危険であると思います。災害発生時の対応を先生方にも周知してもらい、適切な指示をしてもらうことが必要であると考えます。また緊急時に学内全体に避難指示を出すような仕組みも必要であると思います。	地域学部
台風で車が止まった際、車が止まってから休講にするので、連休等の連絡を鉄道会社としっかりしてほしい。仮に台風の際車が動いたとしても到着した駅から家まで遠いので、台風の中徒歩では帰れません。状況判断を適切に行ってください。	地域学部
もっと海外に行けるように制度を見直して欲しい。届出もしていない人が多いのは、したいけど不可能だからだと思います。授業の中身も大切なのはわかりますが、医学部の学生に寄り添ったシステムにしてもらいたいです。	医学部
外にゴミが散乱しているのが残念です。注意喚起や、学生を巻き込んで清掃活動を行うなどの対策をとっていただき、いつ訪れてもきれいな大学であってほしいと思います。	医学系研究科
VBL棟横の坂に、街灯を増やしてほしい。暗いときは道が見えずに危険。	工学部
自発的に勉強したいと思ったときに勉強できる環境が整ってないと思います。また個々の能力に合わせて時間割の数を増減できるようにしてもらえたら良かったなと思います。	工学部
なぜ工学部前の芝生をそのままにしているのかが分からない。あれだけの敷地があれば、大学の講堂にできるのではないですか？	工学研究科
24時間営業のお店を入れてください。コンビニでも良いです。	農学部
楽しい大学生活を送ることができています。少しだけ改善してほしいところはありますが、鳥取大学が好きです。	農学部
正門周辺が、きれいになってうれしく感じますが、少し寂しい気もしますので大きめの鉢植えなどを置いてみてはどうでしょうか。	農学部
成績の開示が他国立大学と比較して遅すぎる。	農学部

平成28年度学生生活実態調査 調査項目

1. 経済状況について

問1. 【全員が対象です】

あなたの直近1年間における平均的な1か月の収入はいくらですか。
小遣いや仕送り、奨学金、アルバイト、その他に区分して、回答してください。

1) 収入合計

- | | | | |
|--------------|---------------|----------------|--------------|
| 1. ～1万円未満 | 2. 1万円～3万円未満 | 3. 3万円～4万円未満 | 4. 4万円～5万円未満 |
| 5. 5万円～8万円未満 | 6. 8万円～10万円未満 | 7. 10万円～13万円未満 | 8. 13万円以上 |

2) 学費負担者等からの小遣いや仕送り

- | | | | |
|--------------|---------------|----------------|--------------|
| 1. 0円 | 2. ～1万円未満 | 3. 1万円～3万円未満 | 4. 3万円～5万円未満 |
| 5. 5万円～8万円未満 | 6. 8万円～10万円未満 | 7. 10万円～13万円未満 | 8. 13万円以上 |

3)～5)の選択肢は上記2)と同様です。

- 3) 奨学金
- 4) アルバイト
- 5) その他

問2. 【全員が対象です】

あなたの直近1年間における平均的な1か月の支出はいくらですか。
食費、住居費、修学費、課外活動費、通信費、その他に区分して、回答してください。

1) 支出合計

- | | | | |
|--------------|---------------|----------------|--------------|
| 1. ～1万円未満 | 2. 1万円～3万円未満 | 3. 3万円～4万円未満 | 4. 4万円～5万円未満 |
| 5. 5万円～8万円未満 | 6. 8万円～10万円未満 | 7. 10万円～13万円未満 | 8. 13万円以上 |

2) 食費

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 0円 | 2. ～1万円未満 | 3. 1万円～2万円未満 | 4. 2万円～3万円未満 |
| 5. 3万円～4万円未満 | 6. 4万円～5万円未満 | 7. 5万円以上 | |

3)～7)の選択肢は上記2)と同様です。

- 3) 住居費〔家賃、光熱水料費含む〕
- 4) 修学費〔教科書、参考書、公務員講座費、英会話費等〕
- 5) 課外活動費〔サークル活動、ボランティア活動等〕
- 6) 通信費〔携帯電話、インターネット等〕
- 7) その他〔上記に含まれない経費〕

問3. 【全員が対象です】

あなたは、現在の自分の経済状態をどのように感じていますか。

- 1. 余裕がある
- 2. やや余裕がある
- 3. 普通
- 4. やや苦しい
- 5. 苦しい

2. 住居・通学方法について

問4. 【全員が対象です】

あなたの住居の種別はどれですか。

- 1. 実家
- 2. アパート・マンション(バス・トイレがユニット式)
- 3. アパート・マンション(バス・トイレがセパレート式)
- 4. 共同アパート(バス・トイレ・流しが共同)
- 5. 学寮
- 6. その他

問5. 【全員が対象です】

あなたの出身地域はどこですか。

- 1. 鳥取県
- 2. 中国地区〔鳥取県を除く〕
- 3. 四国地区
- 4. 近畿地区
- 5. 東海・北陸地区
- 6. 関東地区
- 7. 東北・北海道地区
- 8. 九州・沖縄地区
- 9. 海外

問6. 【全員が対象です】

あなたの通学時間〔片道〕はどのくらいですか。

- 1. 5分未満
- 2. 5～10分未満
- 3. 10～15分未満
- 4. 15～30分未満
- 5. 30～60分未満
- 6. 60分以上

問7. 【全員が対象です】

あなたの通学方法は何ですか。〔乗継の場合は最も長い区間の手段を選んでください。〕

- 1. 徒歩
- 2. 自転車
- 3. バイク
- 4. バス
- 5. 鉄道
- 6. 自家用車
- 7. その他

問8. 【「問7」の質問で自転車と答えた人に尋ねます】

自転車の賠償保険(生協の賠償責任保険など)に加入していますか。

- 1. はい
- 2. いいえ

3. アルバイトについて

問9. 【全員が対象です】

あなたは、直近1年間にアルバイトをしましたか。

- 1. はい
- 2. いいえ

問10. 【「問9」の質問ではいと答えた人に尋ねます】

1) あなたは、直近1年間にどの程度アルバイトをしましたか。

- 1. 週5日以上
- 2. 週3～4回
- 3. 週1～2回
- 4. 長期休業期間中のみした
- 5. たまに、必要に応じてした

2) 直近1年間に主にどんなアルバイトをしましたか。〔複数選択可能〕

- 1. 学習支援(家庭教師、学習塾講師、学童保育など)
- 2. 販売店員(スーパー・コンビニ店員など)
- 3. 飲食店店員(ファーストフード含む)
- 4. TA(ティーチングアシスタント)・RA(リサーチアシスタント)
- 5. その他

3) 1週間平均何時間くらいアルバイトをしましたか。

- 1. 4時間未満
- 2. 4～7時間未満
- 3. 7～14時間未満
- 4. 14～21時間未満
- 5. 21時間以上

4) アルバイトの収入は、何に使いましたか。または何に使う予定ですか。〔複数選択可能〕

- 1. 食費
- 2. 住居費〔家賃、光熱水料費含む〕
- 3. 修学費〔教科書、参考書、公務員講座費等〕
- 4. 課外活動費〔サークル活動、ボランティア活動等〕
- 5. 通信費〔携帯電話、インターネット等〕
- 6. その他

5) アルバイトが修学上、負担になっていますか。

- 1. はい
- 2. いいえ

6) アルバイトの日は、希望どおりにになりましたか。

1. はい 2. いいえ

4. 授業以外での学習について

問11.【全員が対象です】

あなたは授業以外で、予習・復習の他、宿題やレポート作成を含めて1日平均何時間くらい勉強していますか。

1. 1時間未満 2. 1～2時間 3. 2～3時間 4. 3～4時間 5. 4時間以上

問12.【全員が対象です】

授業以外で勉強する場所は、主にどこですか。

1. 自宅 2. 学内の自習室等 3. 大学図書館 4. 学生研究室 5. その他

問13.【全員が対象です】

自宅では、主に何をして過ごしていますか。1つだけ選んで下さい。

1. 勉強 2. テレビ 3. インターネット 4. メール・SNS 5. ゲーム 6. 読書 7. 友人と遊ぶ 8. その他

5. 課外活動について

問14.【全員が対象です】

あなたは、現在サークル等〔同好会を含む〕に入っていますか。

1. 1時間未満 2. 1～2時間 3. 2～3時間 4. 3～4時間 5. 4時間以上

問15.【「問14」の質問で加入している又は以前加入していたが、現在加入していないと答えた人に尋ねます】

1) あなたは、どのようなサークル等〔同好会を含む〕に入っていますか(または入っていましたか)。

1. 学内の体育系サークル等に加入 2. 学内の文化系サークル等に加入 3. 学外のサークル等に加入

2) あなたがサークル等に入っている(または入っていた)理由は何ですか。〔複数選択可能〕

1. 活動内容に興味があるから 2. 友人を得るため 3. 先輩・友人に勧められて 4. 体力づくりのため
5. 自分の特技を伸ばすため 6. その他

3) あなたは、サークル等で1週間平均何時間くらい活動していますか。

1. 4時間未満 2. 4～7時間未満 3. 7～14時間未満 4. 14～21時間未満 5. 21時間以上

4) サークル活動と学業の関係はどうか。

1. 学業をかなり犠牲にしている 2. 学業を少し犠牲にしている 3. 学業を犠牲にしていない

問16.【全員が対象です】

あなたは、直近1年間にボランティア活動をしていますか。またはしたことがありますか。

1. している 2. したことがある 3. したことがない

6. 学生生活について

問17.【全員が対象です】

あなたは、現在の学生生活に満足していますか。

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満

問18.【「問17」でやや不満又は不満と答えた人に尋ねます】

その理由は何ですか。〔複数選択可能〕

1. 授業が面白くない 2. サークル活動がうまくいかない 3. 友人が出来ない 4. 教員との接触の機会が少ない
5. 大学の施設・設備が良くない 6. 学内に活気がない 7. 鳥取大学に魅力がない 8. 鳥取の街に魅力がない
9. その他

問19.【全員が対象です】

あなたは、現在学生生活の中でどのような点に最も重点をおいて行動していますか。

1. 勉強・研究をする 2. 課外活動をする 3. 友人を得て豊かな人間関係を結ぶ 4. レジャー等生活を楽しむ
5. アルバイトをする 6. 就職の準備をする 7. 特にない

問20.【全員が対象です】

あなたは、自分の不安や悩みについてどのように対処していますか。〔複数選択可能〕

1. 自分で解決 2. 家族に相談 3. 友人・先輩に相談 4. 教職員に相談 5. 保健管理センターに相談
6. 学生支援センターに相談 7. 学生相談員に相談 8. その他

問21.【全員が対象です】

あなたは、たばこを習慣的に吸いますか。

1. 吸う 2. 吸わない

7. 就職について

問22.【全員が対象です】

あなたは、将来どのような職業に就きたいと思いますか。〔複数選択可能〕

1. 大学・官公庁等の教育・研究職 2. 教員 3. 一般公務員 4. 企業等の技術・研究職
5. 企業等の総合職・営業職・一般職 6. 資格を要する専門職 7. 自営業〔家業を継ぐ場合も含む〕 8. その他

問23.【全員が対象です】

あなたが就職するとした場合、勤務地はどこを希望しますか。〔複数選択可能〕

1. 鳥取県 2. 中国地区〔鳥取県を除く〕 3. 四国地区 4. 近畿地区 5. 東海・北陸地区 6. 関東地区
7. 東北・北海道地区 8. 九州・沖縄地区 9. 海外

8. 経済支援体制について

問24.【全員が対象です】

入学科・授業料免除、奨学金、表彰等に関連する制度について、知っているものを全て選んでください。

1. 入学科・授業料免除
2. 入学科徴収猶予
3. 入学科・授業料奨学融資
4. 日本学生支援機構奨学金
5. 日本学生支援機構以外の奨学金
6. 学生表彰
7. 優秀学生・育成奨学金

問25.【経済支援を申請しなかった人が対象です】

1) 入学科・授業料免除を申請しなかった主な理由は何ですか。

1. 制度を知らなかった
2. 免除基準に該当しなかったと思った
3. 経済的に免除の必要がない
4. その他

2) 奨学金を申請しなかった主な理由は何ですか。

1. 制度を知らなかった
2. 奨学金の申請基準に該当しなかったと思った
3. 経済的に奨学金の必要がない
4. その他

問26.【全員が対象です】

1) 入学科・授業料免除について要望することがありますか。〔複数選択可能〕

1. 免除の学力的な条件の緩和
2. 免除の経済的な条件の緩和
3. 免除の人数の増加
4. 事務手続きの簡略化
5. 特に希望はない
6. その他

2) 奨学金について要望することがありますか。〔複数選択可能〕

1. 奨学金の学力的な条件の緩和
2. 奨学金の経済的な条件の緩和
3. 奨学金の人数の増加
4. 事務手続きの簡略化
5. 特に希望はない
6. その他

問27.【全員が対象です】

本学の経済支援全般に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満

9. 学習支援体制について

問28.【全員が対象です】

教育に関連するポリシー、制度等について、知っているものを全て選んでください。

1. 鳥取大学教育グランドデザイン
2. 学士課程・大学院課程教育に関する三つの基本方針
3. 成績評価基準
4. 成績評価に疑義がある場合の申立て
5. 授業中のマナー
6. 試験における「不正行為」
7. シラバス
8. 学務支援システム

問29.【全員が対象です】

シラバスはどのように活用していますか。〔複数選択可能〕

1. 授業科目の選択
2. 授業内容の確認
3. 予習・復習
4. 到達目標
5. 成績評価方法と基準
6. 教育グランドデザインとの関連
7. 学位授与の方針との関連

問30.【全員が対象です】

学務支援システムは、履修登録と成績の確認以外で、どのように活用していますか。〔複数選択可能〕

1. 個人時間割の確認
2. 一般健康診断情報の確認
3. 授業料免除の申請をする日の予約
4. 奨学金の申請・返還誓約書提出をする日の予約
5. 学内連絡の受信設定
6. 授業連絡の確認
7. 授業アンケートの自由記述の回答
8. 活用していない

問31.【全員が対象です】

シラバスや学務支援システムについて要望することがありますか。※あると答えた方は、その内容を記入してください

1. ある
2. ない

問32.【全員が対象です】

学習支援環境(ネットワーク、e-Learningシステム、オンデマンドプリンタ等)について要望することがありますか。
※あると答えた方は、その内容を記入してください

1. ある
2. ない

問33.【全員が対象です】

図書館に関連するサービス等について、知っているものを全て選んでください。

1. My Library
2. 図書館施設の利用
3. 本のリクエスト(希望図書購入受付)
4. 各種講習会の実施
5. 鳥取県立図書館の資料の取り寄せ
6. 他大学等からの論文の取り寄せ

問34.【全員が対象です】

図書館の利用について、図書館に求めるものは何ですか。

1. 開館時間を長くしてほしい
2. 蔵書を増やしてほしい
3. 電子メディアの充実
4. Webサービスの充実
5. ラーニングコモンズ(協調学習スペース)の充実
6. その他

問35.【全員が対象です】

本学の学習支援全般に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. 普通
4. やや不満
5. 不満

10. カリキュラムについて

問36. 本学のカリキュラムについて尋ねます。

【学部学生の人に尋ねます】

1) 全学共通科目の科目数や内容に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満

2) 全学共通科目について要望することがありますか。〔複数選択可能〕

1. 要望はない
2. 必修科目が多すぎる
3. 科目選択の幅が少ない
4. 受けたい科目がない
5. 受けたい科目と必修科目が重複している
6. 将来役に立たない科目が多い
7. その他

3) 学部の専門科目の科目数や内容に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満

4) 学部の専門科目について要望することがありますか。〔複数選択可能〕

1. 要望はない
2. 必修科目が多すぎる
3. 科目選択の幅が少ない
4. 受けたい科目がない
5. 受けたい科目と必修科目が重複している
6. 将来役に立たない科目が多い
7. その他

【大学院学生の人に尋ねます】

1) 大学院の授業科目の科目数や内容に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満

2) 大学院の授業科目への要望がありますか。〔複数選択可能〕

1. 要望はない
2. 必修科目が多すぎる
3. 科目選択の幅が少ない
4. 受けたい科目がない
5. 受けたい科目と必修科目が重複している
6. 将来役に立たない科目が多い
7. その他

11. 生活支援体制について

問37.【全員が対象です】

学生相談、生活支援、ハラスメントの防止等に関連するサービス、制度等について、知っているものを全て選んでください。

1. 「学生なんでも相談窓口」
2. 「学生の電話、Webによるメンタルヘルス・健康サポート 24」(外部委託)
3. Web相談(鳥取大学ホームページ)
4. 学生相談員
5. ハラスメントの防止に関する規則
6. セクシャル・ハラスメントに関するガイドライン
7. ハラスメント相談員

問38.【全員が対象です】

保健管理センターで行っているサービス等について、知っているものを全て選んでください。

1. 健康診断
2. 健康相談
3. 診察
4. カウンセリング

問39.【今年度健康診断を受けなかった方が対象です】

今年度の健康診断を受けなかった主な理由は何ですか。

1. 知らなかった
2. 忘れていた
3. 授業があった
4. 他の用事があった
5. 受けるのが面倒だった
6. 健康なので必要ないと思った
7. その他

問40.【全員が対象です】

学生支援センターについて要望することがありますか。※あると答えた方は、その内容を記入してください

1. ある
2. ない

問41.【全員が対象です】

保健管理センターについて要望することがありますか。※あると答えた方は、その内容を記入してください

1. ある
2. ない

問42.【全員が対象です】

本学の学生相談及び生活支援全般に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. 普通
4. やや不満
5. 不満

12. 就職支援体制について

問43.【全員が対象です】

キャリアセンター(米子地区は学務課学生係の就職相談)を利用したことがありますか。

1. 利用したことがある
2. 利用したことはないが、知っている
3. 知らない

問44.【全員が対象です】

就職に関連するサービス、制度等について、知っているものを全て選んでください。

1. 就職相談
2. インターンシップ
3. 鳥大生のための就活ガイダンス・セミナー
4. 就職システム
5. 求人票の公開
6. 就職支援バス(鳥取地区)
7. 就活支援交通費補助(米子地区)
8. 就職情報メール配信
9. 合同企業説明会用無料バス運行

問45.【全員が対象です】

就職活動に関して、大学側にどのようなことを最も期待しますか。

1. 今のままでよい
2. 教員の指導・助言
3. 情報提供
4. ガイダンス等の充実
5. わからない
6. 特に期待していない
7. その他

問46.【全員が対象です】

本学の就職支援全般に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. 普通
4. やや不満
5. 不満

13. 大学の施設について

問47.【全員が対象です】

本学の施設・設備の充実度及び利用のしやすさについて、どう感じていますか。また、要望があれば、施設ごとに記入して下さい。

1) 講義室

1. 満足
2. やや満足
3. 普通
4. やや不満
5. 不満

2)~9)の選択肢は上記1)と同様です。

2) 実験室

3) スタディールーム・リフレッシュルーム

4) 体育施設

5) 課外活動施設(大学会館、共用施設、部室棟他)

6) 生協食堂

7) 生協ショップ

8) 駐輪場

9) 駐車場

14. その他

問48.【全員が対象です】

本学の事務職員の対応はどうか。

1. よい
2. 普通
3. 悪い

問49.【全員が対象です】

事務職員に対して、意見・要望があれば自由に記入してください。

問50.【全員が対象です】

本学に対して、意見・要望があれば自由に記入してください。